



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

7 2003

Bulletin

2003.7.1発行
第33巻第1号通巻373号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語
アジア区標語
西日本区標語
京都部標語

“Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
“New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
「未来にかける橋」
「ワイズの森を大樹の森に」

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。

マルコによる福音書 第12章30節

ピュア ハート

第33期京都パレスクラブ会長 堤 雄次

第33期の会長を任命された、堤 雄次です。1年間よろしくお願いたします。33年という長い歴史を見返るときチャーターメンバーもいれば、ほんの少し前に、入会したメンバーもいます。年齢を見ても、親子ほどの差があるようになってきました。メンバーそれぞれのパレスにかかわるスタイルも、変化してきていると思います。

そこで、今期の方針と致しまして、ワイズ歴が長いメンバー（人生も含む）も、私達は今まで、色々やってきたので、新しいメンバーにと、仕事の転嫁をせず、また、新しいメンバーも、何も分からないからと、同上転嫁をせずに、メンバーすべてがワイズ活動を推進していきましょう。つまり、メンバー全員が物事に、新鮮な気持ち（こころ）を持って取り組んでほしいとおもいます。

パレスは、前期の荒川会長の時より、IT化を進めて

きました。今期においても、引き続きIT化推進に取り組みたいとおもいます。時代の流れには皆で乗っていきましょう。「そんなことはしたこともないし、する必要もないので、ついていけないわー」などといわず、これはパレスが与えてくれたチャンスと、考えてみてはいかがでしょうか。新鮮なところでチャレンジしてください。厳しい時代に直面し、さまざまな変化の影響を受けながら、今日まで諸先輩方が築かれたパレスクラブの良き伝統を引き継ぎ、又、更なる発展のために努力し、喜びを分かち合いましょう。組織的に大きな変化はありません、ただ取り組む方法が、変化しているだけです。メンバーに不安や疑心をあたえているかもしれませんが、全員、ピュアなハートを持って、楽しく、短かったと思う1年間になりますように、皆様のご協力をお願いします。

会長 堤 雄次
副会長 山本一博
“ 森田美都子
書記 平野雅幸
“ 河合信也
会計 西枝 攻
“ 岡見 紫

【強調月間】 Kick-off EMC

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
6月第1例会	28名	切手	0 pt	6月第1例会	0円	6月	110,228円
6月第2例会	41名	累計	0 pt	6月第2例会	0円		
在籍者数	45名	現金	0円				
出席率	95.5%	累計	135,000円	累計	325,877円	累計	1,396,043円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

新三役が行く!

33期、新たな期が始まりました。才色兼備、新三役の皆さんから熱いメッセージをいただきました。

副会長を拝命して

副会長 山本一博

とかく理事輩出クラブであり、西日本区大会のコ・ホストクラブであることがクローズアップされる今期ではあるが、私自身は自クラブであるパレスの充実があってこそ西日本区であると思っている。最小単位としてのクラブの活性化なくして、京都部も西日本区も国際もあつたものではない。この事を強く意識した33期になる事を期待しているし、これは大野理事が交代式で述べられたスピーチとも合致している。堤会長は頼れるボスだ。三役には理論派も武闘派もヒットマンも姉御もいる。みんなで真面目に「ガキおやじ」を演じたい。ピュアハートというターゲットには驚いたが、純なココロでごつつう楽しい33期にしたいと思う。

逃げたらアカン!

副会長 森田美都子

不足だらけのキャリア、力量、知性、感性etc.を「33期塾」にて自己研鑽せよとの命のもと、副会長を承る事となりました。同期の川勝、小西、吉岡ワイズが32期を立派に務め上げられ感嘆の境地で遠く眺めるも、突然「いつまでも逃げてたらアカン!」の激一発。かくて三役という触れた事も覗いた事もない重要な責務を担ぐ展開と相成った訳です。寸たらずの私に高下駄を履かしてカバーして下さる今期役員諸兄にひたすら必死でついて行きますと今は只それだけしか言えません。

各事業委員会の年間計画も出揃い、各々のカラーで彩色される一年が始まりました。楽しみです…。世の中今や右肩も左肩も上らない不況真っ只中、せめて33期パレスはナイスバランスでと願えば、私の一枚歯高下駄のブラつきは足手まとい以外の何者でもナシ。研鑽努力姿勢は必須アイテム。悉く質問を繰り返しても呆れかえらず、どうか諸先輩お導きの程を、よろしくお願ひします!!

抱負?

書記 河合信也

パレスに入会して13年半経ちますが、初めて書記という大役を仰せつかることになりました。会長指名委員として堤会長に「何も無いから会長受けて」と言っ受けて頂いたにも関わらず、西日本区大会のホストクラブでオマケに理事輩出クラブの会長という名誉が付いてしまい、さぞかし喜んでもらえた事と思ったのですが、「何が何も無いや」と怒られてしまい、全く苦手な書記を拝命した次第です。しかし、やるからにはフルパワーで相棒の新人平野君と協力しながら頑張ります。書記に異議のある方は私に、お褒めの言葉は平野君にお願いしたいと思います。とにかくユニークな堤アニィに付いて行き面白いクラブ創りを目指します。皆様ご協力宜しく!

体当たりでがんばります。

書記 平野雅幸

今回、書記という大役を賜りました。なにぶん、入会して半年、年間を通じて行事すらまだ、半年分しか経験しておりません。しかし、「経験不足なもので」だとか「初めてなので知りませんでした。」というのは言い訳であると、常々考えています。頭突き、体当たりでがんばっていきますのでよろしくお願ひします。

会長標語の「ピュアハート」を胸に、純な心でワイズ活動を楽しみたいと思います。また、今回の書記という役ですが、パレスでも情報化の波は着実に押し寄せています。パソコンを駆使して、省ペーパー、情報伝達のスピードアップに少しでも貢献できればと思います。得意不得意はあるでしょうが、是非ご協力お願ひします。

会計として

会計 西枝 攻

本年会計を行います。鈴木君会長時代から2度目です。クラブ活動の大きな柱である、親睦としての面と、地域奉仕、YMCA支援を含む奉仕事業の面とを、会計の面からサポートします。それは2面の活動の金銭面からの明確化です。さらに我々がさまざまな奉仕事業を行っていますが、それがどのようなボリュームを持ち、その重要性の程度と支出との関係を、常に把握できるような管理をしていきたいと念じています。

個人的な思いですが、奉仕クラブがその年間活動量に比して過剰な繰越金を有することについても、今後は充分な議論が必要と思います。いずれにしても、メンバー各位の浄財である会費、そしてファンド資金を無駄なく有効に使用し、その意味をメンバーが直ちに理解できる一助になればと思っています。

会計をおおせつかって

会計 岡見 紫

第33期会計を西枝さんと共にすることとなりました。初めに店で堤会長よりお話があった時はお酒の席の冗談かとも思ったのですがどうやら違う様で、エライことになったと思いましたが、西枝さんと一緒にと聞きちょっと安心し、させて戴く事を決心致しました。とかく数学は不得手だったし(いつも申告の時期には大変深刻な事態にいつも陥る事からも察して頂けるかと存じますが)めっほう数字が苦手なんです。だから難しい事は西枝さんにおおいに腕を奮って戴くこととし、岡見はもっぱらお金の取り立て、(いや間違いました)お金の徴収の方を中心に頑張りたいと思っております。ちゃんと責務を果たせるか本人も不安ですが、皆様の御協力をもってなんとか一年間頑張る所存ですので宜しくお願ひ致します!

ちなみに会計用振り込み口座は [京都銀行三条支店:普通口座 4063026 名義オカミユカリ] ですのでお控え下さいね。

日時 2003年6月14、15日
場所 ひこね市文化プラザ

西川 寿一

びわ湖・近江が育んだ人・文化・自然-YMCAと共にをテーマにした第6回西日本区大会が6月14日~15日に亘って、ひこね市文化プラザを大会会場として、海外・西日本区のワイズメン・メネット総勢950余名の参加のもと盛大に開催された。次期の西日本区大会のアピールと大会の概要把握の為にパレスからも例年になく28名の多くのメンバーが参加して、プログラムの内容や大会の進行状況等を真剣に観察した。

初日の1部は大会式典としてパナーセレモニーや祝辞等がありその後年次代議員報告があり大野君が次期西日本区理事に就任する事と、第7回西日本区大会のホストクラブが承認されたという報告があり、いよいよ本番に向けて万全の準備をしなければと身を引き締めた。その後部長報告と事業主任報告が映像を中心に行われた。

2部はあなたが主役! 語ろう未来のワイズというテーマでY'sフォーラムが行われたが残念ながらパレスのメンバーは懇親会での大会アピールの準備の為に会場を先に出て彦根プリンスホテルの会場に移動した。

3部は懇親会が行われ、メンバー全員がゆかた姿に変身して、川上、為国、小西君による寸劇と全員でいい湯だな♫の替え歌を合唱して会場も笑いと大きな拍手でアピール効果満点、各メンバーが大会アピールの入った名刺を配り会場のメンバーに参加を呼びかけた。

翌日は表彰と役員引継ぎ式があり、厳粛な内に大野新理事に理事バッジが渡され、続いて新理事の所信表明があった。

大野新理事は其中で理事標語は「未来に架ける橋」を掲げられ、すばらしい理念をもったワイズメンズクラブも今後更に発展させていかなければならない、その為には若い人をクラブに参加させて未来に向けてその夢を実現するのが我々メンバーの責任であると力強く表明され、その熱い情熱が会場のメンバーに伝わって大きな拍手が沸き起こった。大会も終りに近づきホストクラブの彦根シャトークラブ大会実行委員長川瀬勝彦ワイズの御礼の言葉があり、会場から感謝の意を込めた大きな拍手があった。予想を越えた参加者があったにもかかわらず本当に良く準備された大会であり、すばらしいホストをされた彦根シャトーのメンバーに感謝致します。ご苦労さまでした。次はパレスの出番です。すばらしい大会になる様に一致団結して全員で頑張りましょう。



コラム 2の裏は5

快進撃

今年のプロ野球は面白いと言う人が多い。特に阪神ファンにとって、今は笑いが止まらないでしょう。1985年にバース・掛布・岡田・真弓などを配して、リーグ優勝のみならず日本一になってから久しぶりの快哉を叫んでいる人も多いことと思われま。1985年は日本の景気にとっても分岐点でしたが、この年タイガースが日本一になるや、国中がお祭りさわぎとなり1988~1992年にかけての一大バブル景気に沸きあがっていったことが思い起こされます。今回景気は当時と比べようもなく悪い状態ではありますが、この底から僅かに湧き出てくるような明るさは大切にしなければ、再度の暗闇をのぞきに行くことになるでしょう。それには、官民挙げての協力によりこの小さな明るさを大切に育てていく必要があります。

景気とは、景色と雰囲気、心の働きというような意味がありますが、まさしく雰囲気が悪くなり、心の働きが弱くなると景気は悪くなります。今、タイガースにあやかり1985年からのブームの再現を信じてそれを全員で育てなければならないでしょう。最下位が定位置であったチームが奇跡を起こし、優勝したことが過去に何回か有

りますが、今回ほど期待されていた事はないでしょう。社会人野球程度のチームをここまでもって来たのは星野監督の手腕であるのはもちろんですが、関西地区を中心とした国民の人気も大きくそれを後押ししています。その反対に低迷する巨人は去年の日本一の反動・油断もあるが、松井選手の抜けた事が最大の原因でしょう。攻撃・守備面は当然マイナスだけどそれ以上にあの野球に対する真摯な態度、ただひたすらジャイアンツの為だけにどの様な苦勞も惜しまず日々の練習を積み重ねる人に優しく、自分に厳しいというスタイルをつらぬき団体ゲームに最も必要とされる人が抜けたことが現在の結果となっているようです。今、松井選手のような素晴らしい人材が日本を捨てて海外に流れているのは野球選手だけではない。官僚中心の管理された体制、均一化された魅力のない人達ばかりの中では、努力をした素晴らしい人材が本当の力をみとめられない為に他国に流出してしまう。この事は我々のクラブ活動にとっても他山の石としなければならないのではないのでしょうか?

出てよパレスクラブの中年の星、星野仙一。

出てよパレスクラブの若いスター松井秀喜。

我々メンバーは君の出現を待っている。

弱気の巨人ファン

6月第二例会(引継ぎ例会)報告 -775回-

日時 2003年6月25日(水)PM6:00~
場所 京都ブライトンホテル

三 尾 啓

6月25日(水)夜、今年の引継ぎ例会が開催されました。今期の荒川会長の標語は「モア・コミュニケーション」。正しくモアコミに相応しい情報交流と舌戦に明け暮れたテンションの高い一年であり、とても印象に残った期でした。例会はまず、32期の三役が中心キャストのショーステージから始まり、最初は5人の顔グロによるラッツ&スターのコピー。これは3月のウイングクラブの15周年記念例会での余興を思い出させますが、ウイングのより歌が上手かったかな(?)。次は為国メネットとゲストの野村三穂さんによるピンクレディーのUFOや田中一馬ワイズによる沢田研二やら、極めつけは川上ワイズの女形による「夢芝居」でした。少々グロテスクだったけれど、西日本区大会のPRといい、この芸道はバレスの財産(?)ですね。

さて恒例の杉井ワイズによるギネス賞は大野君(洗礼)、隠塚君(市会議員初当選)、山本一博君(HP立上げ)、三原君(ハーフマラソン)が選ばれました。こうして見ると今期は明るいニュースも多かったですね。そしてワイズメンズ賞には新人賞に平野君が選ばれました。来期の書記活動に期待がかかります。あと200%出席も達成した交流委員長の川勝君と2回の100人例会を成功させた河合 EMC 委員長が受賞、そして栄えある最優秀ワイズメンズ賞は、やはり今期の一番の出来事であったIT化(BBS立上げ)の最大功労者、山本一博君の頭上に輝きました。山本君は隠塚君当選のクラブ内最大功労者でもあるし当然の結果です。そして最後に荒川会長メネットが今年一年の会長の苦勞へのねぎらいを夫に語りかけるスタイルでトークし、皆もしんみりとなりました。荒川会長、苦勞が多かっただけ後世になれば意外と(失礼)名会長の呼び声高くなるかも知れませんよ。本当に御苦勞さんでした。(200%出席達成者 井上彰君、川勝君、西川君)

アワードを受賞された皆さん。おめでとうございます。1年間のご貢献に感謝申し上げます。

ギネス賞

スピリット部門	大野 嘉 宏 君	洗礼を受ける
マインド部門	隠塚 功 君	市会議員初当選
マインド部門	山本 一 博 君	バレスクラブホームページ立上げ
ボディ部門	三原 隆 君	ハーフマラソン出場 (1時間30分03秒)

200%出席者

井上 彰君・川勝 政男君・西川 寿一君

最優秀新人賞	平野 雅 幸 君
優秀ワイズメン賞	川勝 政 男 君
最優秀クラブ貢献賞	河合 信 也 君
最優秀ワイズメン賞	山本 一 博 君

最優秀ワイズメン賞を頂いて

山本 一 博

とんでもない賞を頂戴したと思っている。何せ副会長経験に匹敵する?賞だから。帰って奥さんに言ったら、へえ~ヨットに行かへんと思ったらバレスで一生懸命やってたんや~とやられてしまった。会社の社長には、仕事もせんと何しとる~とやられそうで絶対に見せられない(笑)。

冗談はさておき、大変嬉しく思っています。ありがとうございました。荒川会長からホームページの話の頂き、どこまで本気ですか?と確認して以来、とりあえず試行錯誤で素人の手作りサイトを開始し、メーリングリストやらBBSやら、今では皆さんに沢山の言葉を覚えて頂けたおかげでこの賞を頂戴したものと思います。私は掲示板で一言居士と大団円という言葉を知りました。ありがとうございました。

さて、もう1つはプリテンです。全体の構成や押さえないといけない写真、記事にすべき行事など、プリテン作りには一家言も二家言もある委員や三役の皆さん、割り付けがアバウトでも印刷段階で格好良くしてくれる印刷屋さん、記事に穴が空いても嫌な顔をせず必ず埋めてくれるメンバーがいて、本当に楽に進める事が出来ました。これまた感謝であります。

本来なら、最後に西日本区大会PTの話を書かねばならないところかと思いますが、残り文字数がありません。誰一人知らん顔する人なく、全員で取り組めれば素晴らしいと思います。

そんなこんなで、皆さんに導かれ、助けられて頂戴した賞だと思っております。本当にありがとうございました。



1年を終えて — 感謝 —

32期会長 荒川 徹

まず、メンバーの皆様、一年間ご協力ありがとうございました。

この一年を振り返りますと、決して楽しいことばかりの一年とは言えませんでした。まずドライバーの輪番制のスタートでもたもた、続いて花見例会、クリスマス例会。期が始まると西日本区問題、HPの問題、最後には人事問題。ここ近年において、これほどの問題が多く出された時はあったかなあ、と反省しております。私自身の取りまとめの方法、手順にある種自信を喪失した時期もありました。HP上ではいろんな意見が出され、会長、三役に対する叱咤。HPに返事を書くのに時間を要した事も多々ありました。三役様もエーイ投稿だと勇気を出されて投稿されていました。でも私が、勇気付けられたのは、三役の方々の一丸となったサポート並びにメンバーの方々からの気持ちのこもった暖かい励ましのお言葉でした。これが無かったらやっつけられないわ、というのが本音です。

今、会長を終えましたが、十分に責任を果たしてクラブに貢献できたかどうか自信はありません。一年を通じて、私のような会長に献身的にご協力を頂きましたキャビネットの皆様には心から感謝申し上げます。貴重な御時間をご奉仕いただきありがとうございました。

また、現会長様の期におきましては、西日本区大会のお役目をさせていただきます。PTには前三役様も引き続き役を持っていただいております。今期は西日本区に集中してがんばりますので、皆様のご協力宜しくお願いいたします。

最終最後の引継ぎ例会では、一応の区切りということで、すっかり気を許してしまい、アルコール度数120%酔って候でした。失礼致しました。三役様素晴らしい企画ありがとうございました。

新会長様、どうか1年を楽しんでください。そしてメンバーの皆さん堤会長を盛り上げてクラブライフを楽しみましょう。

最後に、私が以前に友人から頂いた言葉で、「あなたに向ってくる波はあなたが乗り越えられるからやってくるのです、神様はそのような力をあなたが持っているから、あなたに成長の機会お与えになっているのです。」

メンバーの皆様にご心から感謝！ありがとうございました。



7月役員会報告

第1号議案	予算案の件	承認
第2号議案	次期会長の件	確認
第3号議案	喘息児キャンプ、日本海キャンプ支援金の件	承認
第4号議案	サバエ開設ワークの件	承認
第5号議案	8月合同委員会の件	承認
第6号議案	HA・HB記念品の件	承認
第7号議案	西日本区大会PT準備委員会人事の件	承認
第8号議案	アジア大会日程変更の件	確認
第9号議案	8月の振替例会(京都部会)の件	承認
第10号議案	退会者の件	承認
第11号議案	100人例会の件	確認
第12号議案	サバエ及びリトセンワークに関する提出金の件	承認
第13号議案	YMCA100周年フェスタ協力内容の件	継続審議
第14号議案	期中入会者のYMCA維持会費について	承認
第15号議案	交流委員会呼びかけの英会話教室の件	承認
第16号議案	IT講習会の件	承認

※詳細は所属委員会委員長までお問い合わせ下さい。
 ※尚、ホームページには常時掲載されていますので、ご確認下さい。<http://www.tamekuni.co.jp/palace/>

7月スケジュール

役員会	2日(水)	京都ブライトンホテル
第一例会	9日(水)	京都ブライトンホテル
第二例会	19日(土)	聖護院 御殿荘
サバエ開設ワーク	13日(日)	サバエキャンプ場
第1回京都部メネット会長連絡員会	19日(土)	左近太郎 2階

HAPPY BIRTHDAY

堤 良 枝	メネット	1日
三 尾 啓	君	5日
瀬 戸 伊佐雄	君	9日
山 岸 百代	メネット	13日
三 原 隆	君	16日
山 本 一博	君	19日
瀬 戸 智恵子	メネット	20日
杉 井 恭 敏	君	25日
岡 本 圭 司	君	27日
安 岡 忠 男	君	30日

HAPPY ANNIVERSARY

山 本 一 博・智 子 夫妻	23日
----------------	-----

☆☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆☆

1. YMCAサマープログラム参加者募集中!
 キャンプ 電話 075-231-4388(お問い合わせも左記電話まで)
 スイミングスクール、ウエルネススクール、鉄棒・とび箱
 が好きになる教室
 電話 075-255-4709(お問い合わせも左記電話まで)
2. Kids Outdoor English Camp 英語が好きなお友達集まれ!
 日程 7月29日(火)~30日(水) 1泊2日
 対象 英語に興味のある小学2年~6年生
 費用 在籍生・会員 15,000円 一般17,000円
 場所 京都YMCAリトリートセンター

お申し込み 京都YMCA英語学校 三条校 電話(075)255-3287
 上記受付に費用を添えてお申し込みください。

3. 京都YMCA キリスト教理解シリーズ

Part 1「知ってるつもり?」

教会に行くほどでもないが、キリスト教についてもう少し深く知りたい。あるいは、疑問点がある。

日ごろキリスト教を基盤とするYMCAに集うなかで、キリスト教に対して色々なお考えをお持ちになっていることと思います。そんなこんなをザックバラに牧師さんぶつけてみませんか。今回のゲストは、日本基督教団同志社教会の佐伯幸雄牧師です。参加ご希望の方は予めお話になりたい、またはお聞きになりたいテーマや事柄につきましてお知らせください。

対象 京都YMCA会員及び参加希望者
 日時 2003年7月29日(火) 午後7時~9時

場所 京都YMCA 三条本館

参加費 無料

お申込み 7月26日(土)までに本部までお知らせください。

電話 (075) 231-4388 Fax (075) 251-0970

E-mail asai-y@kyotoymca.or.jp

キックオフ懇親会開催

杉井 恭 敏

路傍にアジサイの花びらが誇らしげに私達の目を楽しませてくれている。今年の梅雨は雨が多いように思うがこれで花が綺麗に咲くとなればよしとしよう。

6月の最後の土曜日、堤会長のキックオフ懇親会が二条麩屋町西入「海老茶式部」にて開催されました。

会長は「ビュアハート」即ち純粋な奉仕の心の醸成と真の仲良しクラブの追求の為の連帯を訴えられました。持ち前のユーモアで口数こそ少ないがきっと良いリーダーになれるでしょう。アジサイの花のごとく七色に変化しながら。乾杯の後も話はやはりワイズのこと、意見の違いはあって当然、総会の盛り上がり期待される。午後9時30分、会長の一本締めでお開きとなり、車上の人となりました。参加者は15名でした。



メンバー情報

川勝政男君が、京都YMCAリトリートセンター研修・宿泊棟新築計画設計のデザインコンペでみごと最優秀作品に選ばれました。来年の完成に向けて川勝君のデザインされたロジが建てられることになり、クラブにとりまして、リトリートセンターが更に親密なものとなります。作品は、京都YMCAロビーに掲示中で、次号で詳しく伝える予定です。

編集後記

33期が始まり、広報委員会は他の委員会より1ヶ月早めにスタートを切ることとなった。期首に当たり編集方針を検討した際に連綿として続いてきた「コラムの裏は六」を今期も継続することとして、少しひねりを加えてタイトルは「コラム二の裏は五」と変更した。堤会長のもとで西日本区大会を成功裏に導くべく、メンバー諸氏の忌憚ない意見をご投稿いただきたい。

(山田 高弘)

ブリテン委員長 山田高弘/副委員長 為国光俊/委員 井上 彰 田中一馬 永井 孝



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

8 2003

Bulletin

2003.8.1発行
第33巻第2号通巻374号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語	“Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語	“New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語	「未来にかけの橋」
京都部標語	「ワイズの森を大樹の森に」

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

見てもらおうとして、人の前で善行をしないように注意しなさい。さもないと、あなたがたの天の父のもとで報いをいただけないことになる。

マタイによる福音書 第6章1節

ワイズの友情で…。

西日本区理事 大野嘉宏

7月の第一例会で、堤会長が「ワイズは単なる仲よしクラブであってはならないが、パレスクラブを日本一の仲よしクラブにしたい」とすばらしいスピーチをされた。

もともと、こういった奉仕クラブはメンバー同志が仲よくならなければ、何の価値があるのでしょうか。

小堀先生の奉仕クラブ論でも、奉仕クラブでの親睦の重要性を強調されています。

「奉仕クラブにおけるメンバーは、メンバー各人の

マイナス面をあげつらうようなことをするのではなく、自分を磨くためだけに集まるのであり、ここで啓発された純粋な心で奉仕活動を行うべきである」と。

考え方、人生観など異なる者が集まるクラブにおいては、腹だたしい事、まどろっこしい事もおこると思いますが「ワイズの友情でゆるしあう」という言葉を合言葉にして、今年のクラブ標語、「ピュア ハート」を育てて行きたいものです。

会長 堤 雄次
副会長 山本一博
“ 森田美都子
書記 平野雅幸
“ 河合信也
会計 西枝 攻
“ 岡見 紫

【強調月間】 Youth Activities

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
7月第1例会	38名	切手	0 pt	7月第1例会	29,000円	7月	0円
7月第2例会	33名	累計	0 pt	7月第2例会	54,000円		
在籍者数	43名	現金	0円				
出席率	97.6%	累計	0円	累計	83,000円	累計	0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

7月第1例会(定期総会)報告 -776回-

日時 2003年7月9日(水)PM7:00~
場所 京都ブライトンホテル

山本 一博

理事ホームクラブを示すバナーが誇らしく掲げられた中、堤会長の第33期がスタートしました。冒頭の会長挨拶から、日本海キャンプ、喘息児キャンプ支援金の贈呈、諸報告と、経験豊富な井上均ドライバー委員長の司会(さすが!)により流れる様にプログラムは進み、堤会長の初例会は順調そのものであります。

食事の後は定期総会です。荒川直前会長の第32期事業報告および会計報告は淡々と進み、満場一致で承認されました。

続いて第33期事業計画へと議事は進みます。各委員長からの説明の後、年間スケジュールの確認へと議長は議事を進行されました。ここで堤会長の唯一最大?の目玉である「例会の削減」について疑問を呈する意見があり、これに対して「事前に委員会で十分に事前協議された筈では?」と逆に質問が出ました。はたまた「委員会の事業計画の審議に入る前にスケジュールを審議すべき」と議事の進行についての注文も…。これぞ総会の醍醐味??議長(新会長)の手腕の見せどころ!!であります。

ところで、今期の堤会長の大方針は、簡単に言うと「仲良しクラブで何故悪い?みんなで楽しくやろうじゃないか!」です(意識し過ぎだったらごめんなさい)。このポリシーが早速発揮され、堤会長の揺るぎなき信念の説明を受けて諸般の疑問や注文は解決、予算案とともに全て了承され、順風満帆の船出となった定期総会でありました。

また、定期総会の最後には次期会長の人事についての議案があり、小櫻君が次期会長に承認され、満場の拍手の中、力強い挨拶をされました。さらには、西日本区大会準備PTの委員長に荒川直前会長が就任される事が、これまた万雷の拍手で承認されました。

総会はその時々クラブの雰囲気を表すと思いますが、第33期は非常に楽しい年度になりそうだと思う初例会でありました。



7月第2例会(納涼例会)報告 -777回-

日時 2003年7月19日(土)PM7:00~
場所 聖護院御殿荘

平野 雅幸

7月13日聖護院御殿荘において、納涼例会が行われました。参加者は40名と大盛況で、浴衣で参加された方もおられました。粋ですね。会は堤会長の開会の点鐘で始まりました。大野西日本区理事に京都部会支援金が贈呈され、その後、表彰式が行われました。

食前酒を片手に乾杯の音頭は、小桜次期会長。お膳を前に、いつもとは違った雰囲気です。抽選で熱海訪問の支援金を手に入れたのは、荒川直前会長・井上均ドライバー委員長の2名。お二人の引き運の強さを感じました。

その後は、メンバー、メネット、ゲスト入り混じっての宴会モードに突入。じっと席に座ってる人の少ないこと。写真を撮るのにも苦労しましたヨ。熱く議論を交わす人、じっとせず動き回る人で、納涼例会とはいいいながらも、会場はバレスの熱気に包まれました。

盛り上がったところで、ニコニコタイム。全員がニコニコしながらニコニコした(ややこしいですね)ところで閉会となりました。とても楽しい納涼例会でした。



新委員長が行く!

33期。新人、中堅、ベテランと色彩どり。新委員長からの熱いメッセージです!!

Yサ・ユース委員会

委員長 岡本圭司

私に出来る事は何?正直言って、特に取り柄も無く、物事を考えたり、まとめたりするのも、不得意で、堤会長から何か今期は委員長を!と依頼を受けた時、果たして何が出来るか?と考えて、肉体労働を中心とした何かなら僕にでも少しは出来るかも!と、今期、YMCAサービス委員長をさせて頂くことになりました。

所が、今年はYMCA 100周年に関する記念事業が盛り沢山!やばい!どうしよう!不安!不安!と思っていた所、神の助け、副委員長に西川ワイズが!これならこんな僕でも何とかやっていけるかも!と思い、改めて皆さんの力をお借りして頑張っ行ってこうと思っております。よろしく御願いたします。

地域奉仕委員会

委員長 三尾啓

昨期に続いて地域奉仕事業を担当させていただきます。今期の計画について概要をいうと、和敬学園支援の行事をより充実させるとともに、反対に昨今の高齢化(?)が進むクラブ員の現状を鑑みて、ハードな体力を要する行事から少しずつシフトさせていきたいというのが委員会の意見です。従いまして車椅子駅伝のサポートは自由参加とし、YMCAリーダーや学生諸君の若い力におまかせし替わって12月のクリスマス時期に瀬戸ワイズの御宅で開催されるイルミネーションパーティーの支援を正式行事に組み入れました。今期は実験の年にしたいと思いません。最初の行事、和敬の地藏盆(8月28日(木))への協力参加をぜひともお願いします。昨期、タコ焼き器を大ダコ用の新品に入れ替えました。今回初使用ですので乞う御期待。

EMC委員会

委員長 小西孝典

EMC活動・強化宣言!!

2000年12月にパレスクラブに入会させて頂き、3年が経とうとしています、今年度はEMC委員長という重大な役目を拝命致しました。

今年度は我がパレスクラブより京都部に隠塚さんがEMC主査として協力されている大変な年度です...その上2004年6月には大野西日本区理事の元、ホストクラブとして加賀で西日本区大会も成功させなければいけない大変な年度なのです!!

EMCとはもう皆様ご存知とは思いますがクラブの新設や会員の増加、例会出席率向上、メンバーどうしの親睦など、クラブの維持発展のための事業です。引き受けておいて大変な年度に引き受けてしまったなーとの思いが脳裏にヨギりましたが、そんな事ばかり考えている暇はありません!!今年度は、三役さ

んと各委員会にご協力を頂き、三役・各委員会につき一人以上の入会者を確保頂くという事業方針を立てました!!皆様是非ご理解とご協力をお願い致します。EMC委員会と致しましても、他の委員会と積極的に合同委員会を持ち、ご協力をお願いする所存で御座います。

これで西日本区一の会員数を目指すぞ!!

交流委員会

委員長 川上孝司

今期はIBC交流として、台湾、韓国はもとより、パレスワイズメンズクラブ30周年でIBC締結しましたノースウエストYサービスクラブの訪問を予定しています。一昨年メネットと二人だけで訪問させて頂いた時、USノースウエスト地域のYMCAの活動に深く感動を覚えました。今一度メンバーの皆さんと一緒に訪問したく思います。又、英会話教室を開講します。台中エバグリーンワイズメンズクラブ・韓国仁川チュムブルポワイズメンズクラブとの交流も、日本語でお話出来る方は数人ですが、簡単な英語なら理解出来るメンバーは結構いらっしゃいます。特にノースウエストYサービスクラブとなれば英語でしか会話は出来ません。そこでIBC交流のための英会話教室を9月より2月までYMCAのご協力を得て行きます。又、DBCにつきましては、熱海ワイズメンズクラブが40周年を迎えられます。当クラブからも出来るだけ多くのメンバーで訪問したく思います。皆様のご協力をいただきながら楽しい交流活動を進めていきたいと思っています。

ファンド委員会

委員長 杉井恭敏

初ファンド委員長

この1年間ファンド委員長を担当することになりました。思い返せば3年前の10月、ファンドのジャガイモが我が家に届いたのは良かったのですが、なんとその箱の上にハトの糞が点々としているではないか。後で開いたところによると私に配達されて来たものだけだとか。これにはさすがクリスチャンの私も驚害したことを今でもはっきりと覚えている。その私に委員長が回ってくるとは二度目の憤慨だ。腐れ縁かと思ひ受けさせて頂きました。まあ、今期は楽しく、仲良く、無理をせずワイズを楽しもう。みなさん応援よろしく。

広報委員会

委員長 山田高弘

堤会長より「名前だけの委員長でよい」、「役員会だけ出席してくればそれでいいから」という甘い言葉に誘惑されて引き

受けたものの、現実はそのような優しいものではなかった(ダマサレター)。広報委員の若きメンバーに叱咤激励されながら、今、最先端の文明の利器なる箱と格闘しています。この機会がなければ多分、パソコンからずーっと逃げていたかも知れない私でしたが、もう避けてばかりはいられない。いさぎよくクリック、クリックと挑戦中です。与えて頂いたチャンスに感謝、感激！広報活動も、やる気ある若いメンバー、そして又原稿のメ切間近でも快く引き受けてくれる理解ある優しいワイズ達に支えられてこの1年間を取り組んでいきたいと思っています。

ブリテンを通じて、パレスの信頼と親睦の源となることを願っています。最後になりましたが、大野ワイズの西日本区理事の活躍と大会にむけて、大きなワイズの虹の橋が架かるようにブリテンで応援したいと思います。

ドライバー委員会

委員長 井上 均

今期は堤会長の「ピュア ハート」というテーマに基づき、ドライバー委員会もクラブの活性化に少しでも役立てればと思います。

2004年6月第1例会は西日本区大会のホストを担うこととなり、ドライバー委員会が直接、司会、進行を行う訳ではないが、

それまでの例会が楽しい企画となる様に、どのような例会が良いのか自問しながら、各委員がそれぞれの役割を確実に果たし、メンバーの熱意と協力により、メンバーが満足を得られるような例会作りに努力し、最後には西日本区大会ホストの成功と、そしてすばらしい人間関係を築き上げていければと思います。

西日本区大会PT

準備委員長 荒川 徹

来年度の西日本区大会を開催するに当たり、今までパレスがお手伝いした大会は、日本区大会、京都部会、そして今回の西日本区大会です。クラブにおきまして、周年行事、各種の大会への取り組みは、一致団結し活性化へのチャンスではありますが、一歩間違えるとクラブの危機になる可能性もあります。今回は金沢の2クラブも共催です。クラブ内の調整だけではなく金沢2クラブとの調整も必要となります。お陰様で金沢のクラブに置かれましては、全面的な協力を頂いております。同じやるなら楽しみながら、と考えておりますのですが、私は素の顔が怖いといわれます。いつもニコニコ笑顔の川上さんの様にPT委員会もスマイルでやりましょう。皆さん笑顔でPT委員会まで御願いたします。

パレスクラブ担当主事交代

8年間お世話になりました加藤主事から阿部主事へ担当主事が交代となりました。名称も連絡主事から担当主事に変わります。

京都YMCA 加藤 俊 明

京都パレスクラブの皆様、長い間お世話になりました。振り返れば8年間の長期に渡り京都パレスワイズメンズクラブの連絡主事として、このクラブに関わらせていただきました。いろいろな方から連絡主事としてパレスクラブは大変でしょうとよく言われたのですが、折々に皆様の助けをいただきながらやってくることができたと思っています。メンバーの皆さんにとっては物足りない連絡主事であったかもしれませんが、私自身は楽しませていただきました。ただ、これは連絡主事としての私自身の反省として、新しいメンバーの方々にYMCAについての理解を深めていただく機会が十分に持てなかったことが少し心残りです。昔からのメンバーの方々にはYMCAのいろいろな活動に関わっていただきながらYMCAについての理解を深めていただく機会があったと思うのですが、最近はなかなか京都YMCAの側でその場を提供できていないのが現状です。特にパレスクラブの次の時代を担う新しいメンバーの方々には、勝手なお願いですが是非YMCAのことを理解していただき、積極的にかかわっていただくことで京都YMCAの良きサポーターになっていただきたいと願っています。連絡主事だった者として8年間の皆様の暖かい交流に感謝申し上げるとともに、連絡主事は変わっても京都YMCAの1スタッフとしてパレスクラブのことは応援させていただきたいと思っています。京都パレスクラブの今後のご発展をお祈りいたします。

京都YMCA 阿部 和 博

パレスクラブの皆さん、今期から新しく担当主事になりました阿部和博です。ワイズ担当主事としてはウイング、トゥービークラブに続いて3つ目のクラブとなります。よろしく願いたします。

さて、おかげさまで京都YMCAは今年、創立100周年を迎えることができました。そして、その100周年を祝っての様々な行事が今まさに始まろうとしています。もちろん、YMCA会員としてワイズメンとしての皆さんのご協力なしでは進んでいかないものばかりです。最初のご挨拶からお願いで恐縮なのですが、どうかご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

私からのお願いばかりではなく、パレスクラブのために私にできることを考えてみたのですが、恥ずかしながらあまり具体的なことは思いつきません。ただ、YMCAでは国際交流や国際協力、そして語学教育事業に携わっておりますので、IBCを含めクラブの国際奉仕団体としての役割において、何かお役にたてることがあるかと思います。その時は私やYMCAを大いに利用していただけたら幸いです。

創立100周年という、また次回の西日本区大会ホストとという特別な期にパレス担当主事となったのも神様から与えられたすばらしい出会いだと思っています。これからもよろしくご指導のほどお願いいたします。

サバエ開設ワーク

日時 2003年7月13日(日)
場所 YMCAサバエキャンプ場

岡本圭司

雨がチラチラ降る13日日曜日、委員長として初のお仕事、サバエ開設ワークが開催されました。今年は例年よりも参加者が少ないでした。理由は完全にアピール不足！もっと計画的にアピールしなかった委員長である私の責任！不安を抱えて迎えた当日！ところが人数の少なさを十分カバーする皆さんの頑張りに助けられました。皆で黙々とキャビンのペンキ塗りや草むしりをアッ！と言う間に終え！草むらに隠れていた、太く、長く、重たい腐りかけた巨木をチェーンソーで切り、車を使って移動させ！終わってみればYMCAの方から、パレスは凄い！と誉めて頂き、委員長としては鼻高々のワークとなりました。

これも皆さんのおかげ。本当に有り難うございました。



パレスクラブ パソコン研修会

日時 2003年7月30日(木) PM7:00
場所 烏丸御池井門明治生命ビル

高岡昇

7月30日(水)午後7時より、烏丸御池井門明治生命ビルの大塚商会にてOA研修会が開催されました。

山本一博君が講師となり、パレスクラブのホームページへのアクセスから、とことん丁寧に研修を行いました。

当日は若手のメンバーが山本君の助手となり、初心者の方の受講には付きっきりで、特に掲示板への書き込み等、情報発信を出来るところまで研修を行いました。参加者も初心者とはいえ、パソコンの知識がそこそこは有ったようで、特に大きなトラブルも無く9時には無事解散となりました。その後多くの参加者は

近くの「酔心」にて、打ち上げを兼ねて懇親会を行いました、大いに盛り上がりました。



コラム 2の裏は5

誰でも心の中で思っている事と言葉で言い表すこととが必ずしも同じとは限らない事が良くある。所謂本音と建て前である。小は個人から大は国家に至るまで様々な規模がある。それは皆、地位や名誉、財産等に対する執着と世間や他人に嫌われたくない、良く思われたいという心、或いは人の役に立ちたいという奉仕の心も合わせ持っているからである。今から58年前の8月には日本軍が米英の列強と戦って負けてしまったがこれも日本の政策に反対する欧米の経済封鎖(ABCDラインによる)等の影響で我が国経済の逼迫から資源(主に石油)を求めて南方へ進出して行ったのが本音である。がしかし大東亜共栄圏の構築という大義名分を建て前に始めた戦争でもあった。幸い欧州各国に支配されていた植民地の解放が次々実現されて行ったことがせめてもの救いであろう。更に今から98年前の明治38年8月はポーツマスでの日露講和条約の結ばれた月である。「天気晴朗なれども波高し」の暗号で有名な東郷平八郎元帥率いる連合艦隊が日本海戦でロシアのバルチック艦隊を破り講和条約を有利に

持って行ったのである。この時のアメリカ大統領テオドール・ルーズベルトの好意的な仲介により日本の提案した講和条約の大方はロシアに受け入れられた。勿論小村寿太郎全權大使(後の外相)の活躍も忘れてはならない。しかしこの教訓は後の戦争終結に生かされる事はなかった。戦争終結の仲介をこともあろうに先の敗戦国(厳密には敗戦ではないが)ソ連(元ロシア)に頼んだのである。その後の結末は衆知の事実である。日本は連合国に無条件降伏という最低の講和条約を結ばされてしまった。世界の世論に背き有力且つ公平な仲介者にも頼れず、世界から孤立すれば全面降伏しかないのである。

国でも個人でも又様々な団体に於いても世論や周りと協調しながら(迎合ではない)諸問題を解決してこそ進歩発展もありえるのである。パレスクラブも来年の西日本区大会を控え、全国のクラブと各メンバー多くの方々の理解と協力を得て大成功に導かねばならない。堤会長率いる京都パレスはピュアハートの下、純な本音で議論し合い、小異を捨て大同団結してこそ更なる発展が期待出来るのである！

ワイズを愛する wise'acre

8月役員会報告

第1号議案	西日本区大会PTの進捗状況の件	承認
第2号議案	第32期決算修正の件	承認
第3号議案	慶弔費支出の件	承認
第4号議案	区役員の京都部部会支援金の件	承認
第5号議案	和敬学園地蔵盆の件	承認
第6号議案	和敬学園奨学生例会招待の件	承認
第7号議案	9月第1例会の件	承認
第8号議案	9月第2例会の件	承認
第9号議案	10月第2例会、11月第1例会、11月第2例会、12月第1例会の件	承認
第10号議案	新入会員候補の件	承認
第11号議案	リトセン閉設ワークの件	承認
第12号議案	YMCA100周年フェスタ協力の件	承認
第13号議案	YMCA100周年募金への追加拠出の件	承認
第14号議案	PC教室への費用拠出の件	承認
第15号議案	9月、10月のHA・HBの件	承認
第16号議案	例会場のレイアウトの件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問い合わせください。
 ※ホームページに議事録は過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.tamekuni.co.jp/palace/>

8月スケジュール

役員会	6日(水)	京都ブライトンホテル
合同委員会	9日(土)	月見館
和敬学園地蔵盆	28日(木)	和敬学園
第1例会(京都部部会)	31日(日)	京都パークホテル

詳しくは、ホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

高岡	昇君	1日
宮本	真知子メネット	13日
隠塚	功君	14日
杉本	泰造君	14日
田中	勝君	14日
西中	美任子メネット	16日
山本	好一君	17日
山岸	弘侍君	29日

☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆

1. ワイズワーク感謝!

6月29日にはリトリートセンター開設ワーク、7月6日・13日にサバエキャンプ場開設ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子どもたちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。

また、9月7日(日)にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。よろしくお願いいたします。

2. 英会話ショートタイムコース(夏期)開講 1回50分

期間 8月19日(火)~10月14日(火)
 週1回(火または金)または週2回(火・金)

クラス レベル別(初級・準中級・中級)

授業料 週1回(全8回)18,000円 週2回(全16回)34,000円

お電話 075-255-3287 <http://www.kyotoymca.or.jp/language/>

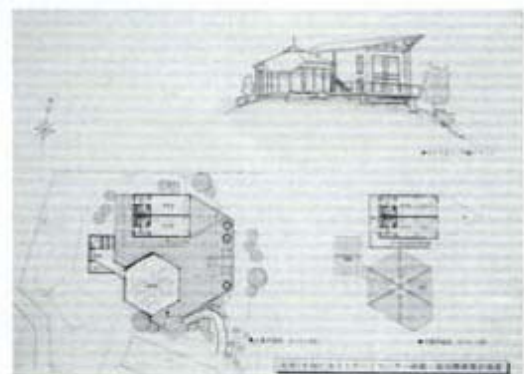
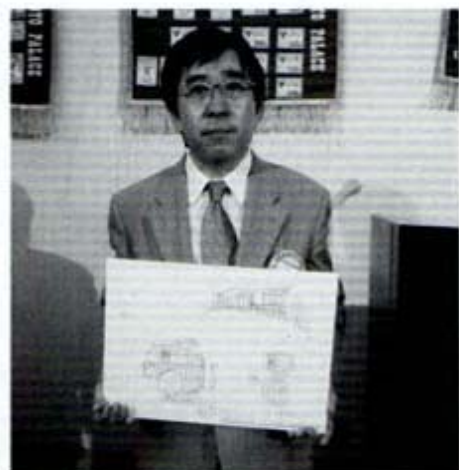
メンバー情報

7月号プリテンでお知らせしたとおり、川勝政男君が京都YMCAリトリートセンター研修・宿泊棟新築計画設計のデザインコンペで最優秀作品に選ばれました。川勝君がデザインされたロジックが建てられることにより、リトリートセンターが更に身近に感じられることとなります。

YMCAリトセンコンペ案要旨

川勝政男

コンペ案は歴史の有るロジック横の宿舎を改築して、研修・宿泊施設を新築する要望のもとにプロポザールコンペ形式にておこなわれました。私の案は、アプローチから右手手前高台に2階建て宿泊棟とステージ、左手奥に平屋建て研修棟、その真ん中にウッドテラスを張り出して、狭さを感じる事のない様に野外のコミュースペースを確保することにより、そのスペースから敷地全体が見渡す事ができ、子供たちの遊び声が山々に響き渡る広場を作ることから始まりました。形は宿泊棟の屋根は三角形、それを支える柱はYの字、研修棟は六角形でテラスに向かって開放的にすることによってテラスと一体に使える様に考えました。この計画案はまだ始まったばかりです。これからYMCA・ワイズの皆様に愛される計画を進めてまいりますので、ご協力の程よろしく申し上げます。





CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075)432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

9 2003

Bulletin

2003.9.1発行
第33巻第3号通巻375号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語 「未来にかけの橋」
京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

ホームページ <http://www.kyoto-palace.com>

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、そこから入る者が多い。しかし、命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。それを見いだす者は少ない。

マタイによる福音書 第7章13節～14節

EMC事業は、個人の想いの集大成

京都部EMC事業主査 隠塚 功

バレスクラブに入会してまだ6年目の私が、京都部のお役をさせていただくことになりました。それも景気低迷時のこの時に、メンバー増員・メンバーの意識高揚が役目であるEMC主査であります。ワイズ暦や経験が未熟な私ですからバレスクラブの皆さんのしっかりとしたサポートをいただき、仁科部長の目標達成に向け、努力していきたいと考えています。

ところで、今期の京都部の目標は、メンバー数500人達成です。その実現をサポートするかのように、周年事業を迎えるクラブあり、エクステンションを計画しているクラブあり、そしてバレスクラブからは西日本区理事を輩出し、西日本区大会を金沢の2クラブとともにホストするなど、メンバー増強並びに活性化にはうってつけの一年であります。そうした今期ですから、各クラブが通年以上にEMC事業に対して関心を抱いていただいていることを実感しております。それだけに私としても、バレスクラブの歴史を紐解いて、バレスクラブが10周年

を迎えた時のプリテンから、当時のバレスクラブの勢いの源泉を探し出し、各クラブの参考にさせていただくべくスピーチさせていただいています。当時の寄稿文によりますと、大きく二つが書かれています。一つ目はメンバーの平均年齢が40歳と若かったこと、二つ目はクラブ活動に対してメネットの協力が得られていること、であります。実はこの2点を満たして活動できているクラブが、京都部にはほとんどみられない状況にあります。今のバレスクラブも例外ではありません。この実現だけでクラブ活性化できるとは考えませんが、必要なことであり、それに向け努力することが重要だと考えています。このことはメンバーが個人個人で感じ、実行していくことであり、EMC事業とはまさしくこの個人の想いの集大成でしかないと考えております。是非バレスクラブメンバーにはこの気持ちを強く抱いていただき、京都部の先頭を走って戴き、その上で未熟な主査をお支え戴きたいと願っております。

会長 堤 雄次
副会長 山本一博
” 森田美都子
書記 平野雅幸
” 河合信也
会計 西枝 攻
” 岡見 紫

【強調月間】 Menette

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
8月第1例会	36名	切手	0pt	8月第1例会	0円	7月	0円
		累計	0pt				
在籍者数	43名	現金	0円				
出席率	85.7%	累計	0円	累計	83,000円	累計	0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

8月第1例会(京都部会)報告 -778回-

日時 2003年8月31日(日)

場所 京都パークホテル

小 桜 武 彦

西日本区のトップを切って去る8月31日(日) 京都パークホテルで第8回京都部会が開かれた。ホストクラブは京都キャピタルクラブ。冒頭のバナーセレモニーではビューアハートの標語と共に堤雄次京都パレス会長が3番目に登壇、京都で3番目に誕生したクラブだからだろう。仁科京都部部長の開会宣言の後ワイズソング、聖書朗読、祈祷と続き、“い〜つくしみ深か〜き”の讃美歌の後、仁科保雄京都部部長の挨拶が始まった。「ワイズの森を大樹の森に」という京都部の標語のもと京都部500人を目指して各事業部の活動と京都16クラブの活発な活動を期待されると共に、今期100周年を迎えたYMCA事業への協力を訴えられた。来賓挨拶は京都YMCA総主事神崎清一氏のあと在家代表で大野嘉宏西日本区理事(京都パレス)が登壇、クラブの発展は親睦なくしてあり得ないという小堀理論を強調、お互いの“和”で森を大きくしていこうと結ば

れ、ワイズのお祭り西日本区大会もさりげなく卒なくPRして拍手喝采!

京都部各事業主査の所信表明演説ではさすが京都市会議員の隠塚功EMC事業主査が堂々としていたばかりでなく京都部500人の意気込みが感じられた。パレスの率先垂範が大いに期待される場所である。YMCAの歌を3番まで歌ってスムーズに1部の式典は終了、暫時休憩の後、第2部懇親会が開会、アトラクションに金春流狂言「末広がり」が演じられた。朝方は雨模様だった空も午後からはすっかり晴れて仁科京都部部長の挨拶も晴れやか。京都YMCA100周年の記念事業の案内がスクリーンで紹介された。食前祈祷の後、渡辺公生次期京都部部長の乾杯で懇親会が始まり当日参加の各クラブが紹介された。後半からのアピールタイムでいよいよ西日本区大会の出番となり、京都パレス、金沢、金沢犀川各クラブの参加者全員壇上に登壇。スクリーンに映し出される加賀温泉の野天風呂、一人の中年女性?の後ろ姿、ズームアップしてゆっくり振り返れば…何とゴジラ?こと大野西日本区理事…!!!西日本区準備PT広報委員会制作の傑作ビデオでホテル百万石の素晴らしさ、そこで開かれる大会の楽しさを十二分にPR、金沢クラブの渋谷氏の熱烈アピールで効果十二分のアピールタイムであった。パレスから33名、総勢430名の参加で盛大な部会であった。



合同委員会 一月見館にて

日時 2003年8月9日(土)
場所 月見館

岡見 紫

台風一過晴れ渡る宇治川畔「月見館」にて、と行きたい処がもうひとつお天気の方は回復しないまま夕方になりました。予想通り宇治川は南郷洗い堰の放水の為に増水。よってお楽しみの三十石船には乗れずお座敷での宴会とあいなりました。ちょっと盛り下がり気味のメンバーの心を引き立ててくれたのはモアオフィスの浴衣の君達。熱燗徳利やビールをの首を持ち「お一ついかが?」とくればただでさえ飲む気満々の諸氏の酒量は上がりっ放しとなるのは必然、当然、そして陶然となっちゃいました。牛肉組と鶏肉組に別れすぎ焼きに舌鼓みを打ちながらもEMC例会についてや、西日本区大会についての議論もチョコチョコ飛び出してなかなか賑わいのある合同委員会でした。あっと言う間に時間が経ち浴衣の君達とはお別れの時を迎えました。延長したそうな人もちらほらいたけど理性のあるうちにお嬢さん方にはおひきとり願って勢いの

付いた一同はブレラに雪崩れ込んで頂いたんですが、そこでまた素敵な発見が。宴席でも【キングコング】の歌で盛り上げてくれた山本好一ワイズがギターで弾き語りで皆の喝采を一人締め。いや?人って色々な面を持ってんだな、なかなか芸達者やな?って皆で言っていたら森田お姉様の一言。「私は前から山本さんはまだ猫被ってると思ってた、やっぱり!」とのお言葉。やはりお姉様の目は誤摩化せません。新しいタレントも一人発掘出来、まずまず有意義な合同委員会(?)でございました。でもあんなでいいんかい?って言う気がせんでもないんですが、いいんですよね? 堤会長! ちなみに会長は三十石船に乗って大阪の北新地に流れ着きたかったそうですが残念でしたね。電車で行ってね、安全だから。山本幸三郎ワイズ、幹事ありがとうございました。14名という出席数のわりには盛り上がりましたよ?! もっと来てほしかったなって感じてました。



和敬学園地蔵盆

田中 慎一

8月28日、和敬学園の地蔵盆が行われバスクラブは、例年どおりですが「たこ焼き」と「かき米」をしました。今年も昨年と同じく小雨が降っており屋外でなく調理場でたこ焼きとなりました。今年から、たこ焼き器を1台新調し、古い方のガス台も掃除したので火力も上がりました。また、全ての鉄板を大だこ用に新調したので、最初は鉄板も慣れず皆さんでござってましたが次第に慣れてきて本当に大きく美味しそうなたこ焼きが焼けるようになりました。子供たちも美味しいと喜んで食べてくれました。また、和敬学園の男子(高校生)も手伝ってくれました。こんな事は、今までには無かったことです。何か学園の子供たちにやっとな受け入れられたような気がして、嬉しい気持ちです。軒下では、かき米が大好評でした。昨年は、練乳が1チューブで足りなかったのですが、今年は、3チューブにしたのですが、まだ足りなかった

ようです。

来年からは、和敬学園の子供たちと買出しから一緒に出るようになれば良いかなと思いました。

遅くなりましたが、地域奉仕の委員を含めメンバー18名ゲスト4名の方々大変お疲れ様でした。これからも頑張っていきたいと思います。

参加者：岡見・河合・川勝・小桜・小西・田中慎一・堤・西枝・西中・別所・三尾・三原・森田・山岸・山本一・山本幸・岡見ゲスト×2名・河合ゲスト・小桜コメント以上22名



地域奉仕事業研修会に参加して

岡本 圭司

8月3日(日)午後、河原町五条下ルの「ひとまち交流館」に於て西日本区の地域奉仕事業研修会が行われました。東は名古屋から西は広島、鳥取、熊本まで約130人のメンバーが集まり活発な討論を行いました。主旨はワイズ活動の



基本である地域奉仕活動を、他クラブはどのようなプログラムを企画活動しているのか、又その活動資金をどのように集めているのか(ファンドとの関係)及びその活動をどのようにPRしているか(広報との関係)をテーマに意見交換しました。プログラムの中で特に感心したのは、昨季CS活動大賞を受賞された大阪センテニアルクラブの報告記でした。彼らは昨年「アメラジアンサミット」を企画して韓国やフィリピンから、当地の女性とアメリカ駐留軍兵士との間に生まれた子供達(アメラジアン)を日本に招待して日本のアメラジアンとの親睦交流サミットを開催されたのでした。その準備の周到さと、資金を集める努力とアイデア、そしてそれをマスコミにアピールする有効性等全ての面で抜きん出ていると思います。恒例行事を例年どうり慣行するのも大変な時代に秀逸な企画を見せてもらい、有意義な一日でした。

9月役員会報告

- 第1号議案 パレスホームページサーバー変更の件 承認
 第2号議案 西日本区大会PTへの仮払(貸付)金の件 承認
 第3号議案 ジャがいもファンドの件 承認
 第4号議案 EMC100人例会準備状況の件 承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問い合わせください。
 ※ホームページに議事録は過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。
<http://www.kyoto-palace.com>

9月スケジュール

役員会	3日(水)	京都ブライトンホテル
第1例会	10日(水)	京都ブライトンホテル
第2例会	24日(水)	京都ブライトンホテル
びわこ部第7回部会	7日(日)	長浜市「曳山博物館」
西中部部第2回部会	13日(土)	ひろしま国際ホテル
第15回阪和部会	14日(日)	奈良県歯科医師会館
第7回中部部会	21日(日)	名古屋国際会議場
瀬戸山陰部第2回部会	23日(祝)	東郷温泉水明荘
第20回アジア大会	26~28日	マニラ
第2回六甲部会	27日(土)	シーサイドホテル舞子ビラ

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

西川 和子	メネット	5日
三原 美耶子	メネット	7日

☆☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆☆

- 京都YMCA創立100周年記念式典 開催！
 日時 10月11日(土) 午後1時30分～午後4時30分
 1部 式典
 2部 音と映像による「京都YMCA過去・現在・未来」
 場所 京都コンサートホール 小ホール
- 京都YMCA国際福祉専門学校 2004年度入学生入試願書受付9月1日より開始！！
 2004年度願書受付を9月1日(月)より行います。
 お知り合いの方で、興味をお持ちの方がおられましたら、是非おすすめてください。
 ※詳細はお問い合わせください。
 電話 075-432-3191
 E-mail ymcollege@kyotoymca.or.jp
 ホームページ <http://www.kyotoymca.or.jp/college>
- 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ キッズチャレンジクラブ スイミング 体育
 9月9日(火) 午前10時より 一般の方の後期募集がはじまります。
 お知り合いの方でご興味がある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。
 お問い合わせ・お申込み共に下記まで。
 グローバルアウトドアクラブ・キッズチャレンジクラブ
 電話 075-231-4388 スイミング・体育 電話 075-251-0970
- 英会話無料サンプルレッスンのご案内
 10月より開講する各講座の無料体験レッスン 中学生～成人
 中学生：9月26日(金) 午後6時～午後6時40分
 高校生：10月3日(金) 午後7時～午後7時40分
 成人：
 初級1・2レベル 9月29日(月)・10月2日(木) 午後7時～午後7時45分
 中級1・2レベル 9月25日(木)・30日(火) 午後7時～午後7時45分
 中級3・4レベル 10月1日(水) 午後7時～午後7時45分
 秋期コーススケジュール

- スタンダードコース 2003年10月14日(火)～2004年3月22日(月)
 スキルアップコース 2003年10月17日(金)～2004年3月12日(金)
 ショートタイムコース 2003年10月21日(火)～12月12日(金)
 後期コース スケジュール
 中学生英会話 2003年10月16日(木)～2004年3月12日(金)
 高校生英会話 2003年10月17日(金)～2004年3月12日(金)
 お問い合わせ・お申込みは
 京都YMCA ENGLISH SCHOOL 075-255-3287
5. 京都YMCAボランティアビューロ企画「手話入門講座」始めませんか？手話でコミュニケーション
 京都市聴覚言語障害センターから當間敏江さんと浜島教恵さんを講師にお招きして手話を一から手ほどきしていただきます。(定員30名)
 日時 9月20日・9月27日・10月4日・11月1日・11月8日(全5回)
 いずれも土曜日15時～17時
 場所 京都YMCA 三条本館
 参加費 5回 3,000円
 申込先 電話 075-231-4388 FAX 075-251-0970
 E-mail ymca-vb@js4.so-net.ne.jp

メンバー情報

パレス入会にあたって

別所 修

京都パレスワイズメンズクラブの皆様、この度入会させて頂きました別所修と申します。

私は、昭和27年10月2日に京都は日吉町胡麻と言うところで生まれ、現在50歳となります。

私の趣味は2年程前まではゴルフが好きで、月に2回から3回程行っておりましたが、あるきっかけで硬式テニスに転向し、現在は毎週1回妻と一緒に楽しんでおります。

さて、今回川勝様のご紹介で入会する事となったわけですが、最初は自分でもパレスに入会するとは想像もしていませんでした。なぜなら私は今までこの様にたくさんの人が集まる場所があまり得意ではなく、どちらかと言うと一人でなにかする事が好きな性格だからです。

しかし、50歳を迎え心の隅に、このままでは何か物足りないと感じておりましたところ、パレス入会のお誘いを頂き、ぜひ入会して皆様のパワーにあやかり自分自身をもっと成長させたいと思い入会を決意致しました。

しかし、現在のところの様にパレスの会員として、皆様や社会のお役にたてるのかよくわかりませんが、私なりに出来る限り頑張りたいと思っております。

又、入会に際し皆様には色々とお世話頂きました事、心より感謝しております。今後共よろしくお願ひ申し上げます。



編集後記とお知らせ

パレスクラブのホームページが変わりました。と言っても、新しいページができた、使いやすいになったりしているのは日常のことで、メンバー諸氏にとっては、「何を今さら」といった感じでしょうが、このたびの変更は、内容ではなくホームページのアドレス(住所)です。新アドレス名は、<http://www.kyoto-palace.com>となり、世界でたった一つのオリジナル名となってkyoto palaceの名がはりました。家で例えれば一軒家のようなものでしょうか。西日本区大会の専用ページの作成も着々と進んでいるようです。ぜひ宣伝してください。



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

10 2003

Bulletin

2003.10.1発行
第31巻第4号通巻378号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語 「未来にかける橋」
京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

ホームページ <http://www.kyoto-palace.com>

心を求めて例会に至り 境地を得て例会をまゐる



聖句 貧しい人々は、幸いである。神の国はあなたがたのものである。
ルカによる福音書 第6章20節

京都部 8 期を迎えて

京都部部长 仁科保雄
(京都キャピタルクラブ)

京滋部から京都部になり早くも8年を迎え、順調に推移してまいりました。と言いたいところですが、日本経済の低迷の中、西日本区のみならず全国的にメンバー減少の傾向が強まっています。京都部も残念ながらその中に少し引き込まれているように見えます。しかし、最近、京都の各クラブはすごく元気が出てきたように思います。これからは増加の兆しが出ることを願っていますが、最近クラブ訪問でお聞きする言葉にクラブ会長のメンバー増強に力強い言葉と決意がうかがえるようになってきました。やはり増強に対する自信が出てきたものと思います。各部会に出席するたび上昇といった部はまだ見当たりませんが、いろいろと工夫を重ね懸命にメンバー獲得に努力されているクラブの姿を拝見しながら、ああ、と思うところがいくつかあります。各部によって独特の地域性、風習の違いもあり、一言で言い表せない難しさを感じました。今期はバレスクラブより大野理事を輩出され大変な期待をかけておられることと思います。実に熱心にワイズの原点を小堀理論でわかりやすくお話をされています。私

たちはこの話を聞かせていただくたびに大きな感銘を受けております。私も理事輩出の京都部として何かお役に立てればとただ個人的に同行させていただいていますが、もっと多くの方がこの理論を知る機会を与えられたとき、小堀先生の理論を西日本区のワイズメン一人一人がよく考え、理屈でなく実践に移していただくことを思い願っています。京都バレスクラブは今までもこのような素晴らしい先輩諸氏を多数輩出されたトップクラスのワイズメンの集まられたクラブです。そして私の所属する京都キャピタルクラブの親クラブでもあり一番注目を浴びるクラブです。今期、堤雄次会長の卓越した行動力のもと、おおいに京都部を引っ張り、ここにバレスありを実践していただくことを期待しています。そして京都部に隠塚功EMC主査を輩出いただき彼の素晴らしい才覚に私たちも京都部発展に大いに期待をいたしております。

最後になりましたが、京都部会には多数のご出席をいただき有難うございました。

会長 堤雄次
副会長 山本一博
” 森田美都子
書記 平野雅幸
” 河合信也
会計 西枝攻
” 岡見紫

【強調月間】BF

例会出席	BFポイント	ニコニコ	ファンド
9月第1例会 34名	切手 0pt	9月第1例会 19,000円	8月 0円
9月第2例会 33名	累計 0pt	9月第2例会 7,000円	
在籍者数 43名	現金 0円		
出席率 94.2%	累計 0円	累計 109,000円	累計 0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

9月第1例会報告 -779回-

日時 2003年9月10日(水) PM7:00~
場所 京都ブライトンホテル

谷口 武士

多忙な日々を過ごす中、月2回メンバーと顔を合わすのは楽しみとして生活の中に入ってしまった気がして、9月第1例会は何か久しぶりに感じたのは、私だけであろうか。

初めに京都めいぶるクラブ20周年記念例会のアピールがあり、懇親会では「祭」をテーマに、長刀鉾のお囃子、チアリーダーのアトラクション等、食事は屋台形式のお祭り気分を満喫に来て下さいとの事でした。

西日本区大会の宣伝ビデオの放映があり、また9月24日の100人例会でゲストスピーカー今村克彦さん「関西今村組」テレビ放送のアピールがありました。

本例会ゲストスピーカー高宮実子さん、きれいな方でした。「ナイスミドルの為のマナー講座」が始まりました。

ルールとマナーがありますがルールは規則があり、守らなければ罰則があります。マナーに規則はありませんが常識として守らなければなりません。人と接するには表情が第一、心、姿勢、目線、口元、手足の動作、服装、悪い癖はないか。目線とあごの角度に注意。人を不快にさせないための態度、姿勢、お辞儀、挨拶を心がける。あいさつの心得として「あ」は明るく、「い」はいい笑顔、「さ」は先に自分から、「つ」はつづけて、と解りやすいお話である。

印象的だったのはふろしきの包み方で、包む物やその形によって、色柄素材によってそれは無数に、目的や季節によって工夫やセンスを活かせるという事、日本古来のふろしきの持つ不思議さ楽しさを感じました。冠婚葬祭の服装のマナーやふくさの包み方など、ふだんは妻にまかせきりで、ただ私は言われる通りにしていた事に、なる程とうなずく限りでした。

今年9月に入っても30度をこえる暑さが続き、連日汗だくで仕事をこなしている日々の中、ほっと一息の例会でした。



9月第2例会(EMCアワー)報告 -780回-

日時 2003年9月24日(水) PM7:00~
場所 京都ブライトンホテル

小西 孝典

9月第二例会は当初100人例会とし、ゲストスピーカーに小学校教師の今村克彦氏を予定しておりましたが今村氏が急病のために緊急入院され例会にお越し頂けなくなり、誠に残念な不測の事態となってしまいました、それも一週間前です…。

緊急にEMC委員会や三役さんと調整をし、内容をEMCアワーに変更しスピーカーも急遽、西日本区EMC主任のトゥービークラブの岡本就介ワイズと我パレスの京都部EMC主査の隠塚功ワイズをお願い致しました。両氏ともこのような突発で性急な依頼にもかかわらず、「ワイズメンの友情です」と二つ返事で快諾下さいました。

まず、岡本就介ワイズのお話しですが「パレスクラブとこれからのワイズ」と題して我がパレスほどEMC事業、特にエクステンションに貢献したクラブはない、5つの子クラブを生みそこから6つの孫クラブが出来、そして、私のトゥービークラブはひ孫クラブで、このようにパレスクラブから12ものクラブが出来たのです!!

そして、その中心になっているのは小堀憲助先生の「ワイズメンの親睦による自己研鑽と奉仕」と言う小堀理論ではないでしょうか!」とお話しでした。このように我パレスクラブをお褒め頂きクラブの一員として非常に嬉しい思いがしました。

続く、隠塚功ワイズのお話しですが「EMC主査として京都部500人をめざす」と題して、どうすれば京都部で総数500人を超えるメンバーを獲得できるか?そのためにはパレスも過去の栄光にすがらず西日本区大会に向けても、もう一度原点に戻って再構築していく必要があるのでは?」とお話しでした。

私もEMC委員長として今期10名メンバー獲得を目指している身で、大変耳の痛い身に積まされる思いが致しました。しかし、この日は平井千香子さんというフレッシュなメンバーを迎え入会式をとりおこなう事が出来まして、EMC委員長として初めての入会式で非常に嬉しい日となりました。その後の懇親会で、岡本就介ワイズも平井さんや近々入会予定のパワフルなニューフェイスとお会いされて、若くて元気というトゥービーのキャッチフレーズがいつまで保つかな?でも負けませんよと言われました。お互いに切磋琢磨していきましょう!!

最後に誌面を借りまして、今回の事でご迷惑をお掛けしました皆様にお詫びと、ご協力下さった各位に感謝を申し上げます。



西日本区大会アピールのため、各部会に出席しました。(九州と中西部は次号でご報告します)

びわこ部会

日時 2003年9月7日(日)
西川寿一

快晴の9月7日(日)長浜市曳山博物館に於て、びわこ部会が大野理事を始め役員・メン・メネット総勢150余名の参加のもと盛大に開催された。式典では大野理事の祝辞があり、いつもの小堀理論を熱く語られた。2部は長浜城歴史博物館館長国友伊知朗氏の「秀吉の時代と長浜」というテーマで講演があり、昭和58年に市民運動で長浜城天守閣を再興した事が長浜市民の喜び、誇り、自信につながり平成元年に黒壁ガラス館がオープンし、今年年間200万人が訪れる街に大変革した。この街づくりの話には大変参考になる事があった。第3部は北ビワコホテルに会場を移し、食事の後西日本区大会のアピールをDVDを使って行い、大野理事の入浴シーンに会場は大爆笑、効果満点、最後にびわこ周航の歌を合唱して午後3時過ぎ閉会した。参加者 大野、鷺川、西川

西中国部会

日時 2003年9月13日(土)
河合信也

9月13日(土)、川上ワイズと広島「ひろしま国際ホテル」で開催される西中国部第2回部会に参加してきました。部会登録者数87名で、西日本区で一番メンバーの少ない部との事ですが、その分手作りの温かさが伝わってくる素晴らしい部会でした。西日本区大会のアピールビデオの上映では、ゴジラ登場に場内大爆笑で、色んな方々から絶対行くよ！と嬉しいお言葉を頂きました。第2部は、大野理事による記念講演、第3部では日本では珍しいバンドネオンの演奏を聴かせて頂き、第4部ホテル最上階、展望レストランでの懇親会まで、時間が経つのを忘れる程楽しい部会でした。益国部長始め西中国部の皆様、ありがとうございます。

阪和部会

日時 2003年9月14日(日)
小西孝典

まだまだ夏の暑さがのこる9月14日(日)第15回阪和部会に、「第7回西日本区大会PR」に行っていました。

大野西日本区理事による「小堀理論」の紹介によるわかりやすいワイズ活動の説明により、会場の熱気も上がってきました。

そして、食事の時間の後、メンバーによる素晴らしい演奏が終わり、みなさんがリラックスし打ち解けてきた頃アピールタイムとなりました。金沢クラブの渋谷ワイズによる熱意あふれる説明での大会のアピールが行われ、(ビデオ不調により映像は映し出されませんでした)阪和部の皆さんへ西日本区大会がまずは興味をもっていただけかと思えました。

また他クラブへの西日本区大会へのアピールの重要性を感じた阪和部への参加でした。

中部部会

日時 2003年9月21日(日)
杉井恭敏

9月21日(日)来年の西日本区大会のアピールのため第7回中部部会(会場:名古屋国際会議場)にいらっしゃいました。第一部の式典では大野西日本区理事が小堀理論を紹介され、真の親睦こそがよい人間関係を築き、メンバー増強につながると訴えられました。第二部では日本YMCA同盟西日本区連絡主事上中紳一郎氏が記念講演をされました。標語は「生きるちからワクワク」、閉塞感の漂う今、なんと良い響きだろう。では講演内容をご紹介します。21世紀のYMCAは変わります。それは①職業教育②健康事業③福祉事業、この3本柱で互いに支えあう社会の実現をめざします。その理念はイエス・キリストが示された愛と奉仕の精神を基本に「思いやり」と「誠実さ」と「責任感」を持ち「互いに尊敬し合う」ことの大切さを伝えて行くYMCAになるとのことです。

「私は真のブドウの木(YMCA)、あなた方(全ての人)はその枝である。だから私につながっていないさい。」(ヨハネによる福音書)の聖書の言葉を思い出しました。

聞いていて頼もしく元気の出る講演でした。日本のYMCAガンバレ。パレスから堤会長、井上均君、杉井が参加しました。

瀬戸山陰部会

日時 2003年9月23日(火)
井上均

平成15年9月23日(火)秋分の日、瀬戸山陰部第2回部会が鳥取県東郷町東郷温泉水明荘にて開催された。

朝7時06分京都駅発スーパーはくと1号に乗り目的地鳥取県松崎に着いたのは午前11時02分。駅前が東郷湖、その湖に面して会場の水明荘が有る。

12時より全員昼食会(カレーライス)からスタートした。

森本成人瀬戸山陰部々長の開会挨拶、大野西日本区理事、畑本西日本区メネット事業主任の挨拶の後、第7回西日本区大会参加アピールのビデオ上映、そして澁谷実行委員長、西日本区役員の方々と私達も登壇し参加のお願いをした。

今回の瀬戸山陰部の部会ではリフレッシュタイムが有り、バスで2分程の所へ移動し中国庭園「燕趙園」での中国雑技団観劇と庭園の散策とのんびりした後、会場へもどり交流パーティーに参加し山陰の美味しい海の幸を頂いた。

パーティーの最後に各クラブ紹介の挨拶の時、もう一度大野、平野、井上と3人で登壇し西日本区大会参加のアピールをおこない、閉会后すぐにスーパーはくと12号に乗り午後10時04分無事京都駅に着いた。

部会の参加時間よりも移動時間(往復約8時間)の方が長かったが楽しい部会訪問であった。

六甲部会

日時 2003年9月27日(土)

杉本 泰造

運良く出会った秋晴れの9月27日(土)为国君、田中一馬君の3人で西日本区大会アピールのため、六甲部会に行ってきました。

神戸市垂水区にある会場の「舞子ビラ」は、カンヌのリゾートホテル(行ったことはない)も、各あらんと想う程の美しい所でありました。また目の前には、大野理事標語「未来に架ける橋」を称えるように、目をみはらせる明石大橋が夢と理想を架けている。部会は150名出席のもと、ながくてありがたい聖書朗読・祈祷を戴いて、六甲部長大野ワイズの挨拶を聞きました。神戸や東京のワイズの挨拶は総じて、てらいや気負いも無く冗談まじりの笑いをとる挨拶が多い。いよいよお待ち致しておりました大野西日本区理事の来賓挨拶であります。

まずは、六甲部には文化の香りがある、さわやかな空気があると持ち上げて、ワイズは20名以上のクラブでなければならぬ…、六甲部は良質のワイズの方々ばかりなのに何故メンバーが増えないのか…と笑顔できつめの挨拶、見事なものであります。記念講演では「愛と勇気と夢」と題打って劇団「夢」サーカス主宰の浮島智子さんの卓話がありました。浮島さんはアメリカのデイトン・バレエ団のプリマの座を捨てて、阪神大震災で精神的打撃を受けた人々に芸術を通じて夢と希望を与える事をライフワークされておられます。早速に為ちゃんが一馬君が挨拶に行っていました。その後2クラブの10

周年記念式典も和気藹々の中で進められ、祝賀パーティーの開演は神戸西高校の和太鼓演奏、若さと迫力のある開演でした。いよいよ宴もたけなわ西日本区大会のビデオが映されました。皆さんはじめは何かと見ておられましたが、大野ゴジラの登場で大爆笑…、おおいに盛り上がり、早く登録したい、誰にすればいいの、ババ一緒につれて…、と凄く反響から見ますと、皆さんが今までにない大会であるので期待されており楽しみにされているのが良く分かる加賀百万石西日本大会アピールでありました。

アジアエリア大会

日時 2003年9月25~28日

大野 嘉宏

7月に開催される予定だったアジアエリア大会が、SARSの影響で9月に延期され、25日~28日の間、フィリピン・マニラ市で開かれた。

延期となった事でアジア各地のワイズメンの出席も少なくなり、開催されるホテルも変更になった(西日本区から28名)。

それでも、ホストクラブのマニラダウンタウンクラブのメン・メネットはカラフルなユニフォーム、そして明るい笑顔で迎えてくれたのが印象的でした。

私は27日の六甲部会に出席するため、24日から現地に入り、25日のアジア役員会議と前夜祭のみ出席し、これから始まる楽しそうなプログラムに、うしろ髪を引かれる想いで26日帰国しました。

メンバー投稿 私の趣味

川上 孝司

おもむろに机に向かい、いつもの様に目の前の無線機のスイッチを入れダイヤルを回してみる。「ザー」というノイズの中に、海外からの電波が飛び込んできた。

私がアマチュア無線を始めたのは、昭和41年に免許を取得してからである。あのころは、無線機と言えば自分で作るのが当たり前で、又それがたまたま魅力であった。月日がたち、いろんなメーカーからハンディタイプのトランシーバーが販売されるようになり、連絡手段としてアマチュア無線を楽しむ人たちが溢れラッシュ時代を迎えた。私は仕事も忙しくなり、アマチュア無線の世界から遠ざかっていた。ところが1年前ワイズがきっかけで、再び興味を持ちはじめた。最近はうれしいことにあの頃手に入れようとしても手に入らない、憧れのアメリカ製の無線機がインターネット上で売買されているのを知り驚いた。私も興味のある無線機を1台そして1台と購入している間に20台近い数に増えてしまった。その中に1940年製ハリクラフターと言うメーカーのSX-25受信機があった。中の回路構成を見てびっくり、これが本

当に60年前の物かと目を疑った。修理をしスイッチを入れてみる、すばらしい感度と音質である。その頃の日本の通信機と言えばこれに比べればかなりレベルが低い。今私達が日常使っているハイテク技術が、あの頃のアメリカの通信機の世界ですでに開発されていたのである。思えば日本はとんでもない国と戦争をしてしまった事に、通信機の世界から感じ取れた。おそらくこの受信機は先の戦争を知っている。今ダイヤルを回すと、ノイズの中から海外通信を楽しむ声が聞こえてくる。だがこの受信機は、たしかに勝利を信じて戦い死んでいった日本の少年たちの声もしっかりと聞いているはずである……。

私は、YMCAを通じて世界の平和と国際交流に貢献したい。



?! クイズ WHO am I ? !?

メンバー諸氏も幼かった頃がありました。(当たり前ですが) その当時の思い出の写真を掲載いたします。プリテン「クイズ WHO am I ?」が復活です。さて、私は誰でしょう? 答えは、次号のプリテンで。



①

自画自賛ですが、可愛いですね。惚れ惚れします。これは私が5才の頃です。近所の神社で行われるお祭りに、お稚見さんとして歩いたときのもので。当時の家族構成は、祖母、母親、私、妹でした。田舎ではないですが、庭には蛇やイタチが寝み自然と触れ合う機会も多かったです。近所で狸を見かけることもあり。残念ながら年月とともに、彼らを見ることは少なくなり、ついにはいなくなりました。これからの子供たちには少しでもふれあえる様な自然を残していってあげたいものです。そんな気持ちを込めてワイズ活動を続けたいと思っています。

さて、そんな私はだあれ? 正解者には広報委員会より豪華景品が! (有るか無いかはわかりません)

小学校4年生の私です。実は小学校から大学まで野球、サッカー、陸上競技、テニスとスポーツばかりやってた少年だったんです。これは初めて野球のユニフォームを買ってもらってうれしくて撮った写真です。あの日に帰りたい!!



③



②

この頃は白黒テレビがいよいよ家庭に設置されだした時代です。

町では駅前の広場で大型のテレビが高い設置台の上に置かれ、それを大勢の群衆を取り囲みプロレスの力道山を一生懸命応援していた光景が思い出されます。私はその頃、少年剣士が悪人達に立ち向かう姿を描いた時代劇で「赤銅鈴之助」という番組が好きでした。

しかし、その当時テレビはまだ高価なもので少し裕福な家庭しかテレビはなく、その番組の時間になると町内のテレビがある家によく見に行ったものです。

その当時は思い出すととても懐かしい気持ちになります。

さて私は誰でしょう。

家族でお花見に行ったのでしょうか、時代は昭和30年代の後半でしょう。なんで足を広げているのか、よくわかりません。場所はおそらく大阪城でしょうか。お城の形に添って足を広げて写真に収まろうなんて考えている利発な子供ではなかったような気がします。あ、肩からかばんを下げてタイツもいやがらずに履いているようです。すなおでよい子だったのでしょう。し、しかし、視線がこちらに向いてしまっています。綺麗なおねいさんがいたのでしょうか。うーん、一体どんな子供だったのやら。



④

10月役員会報告

第1号議案	次期京都部Yサ主査の件	承認
第2号議案	リトセンファミリー例会の件	承認
第3号議案	維持会員願いの件	承認
第4号議案	9月第2例会の内容変更の件	事後承認
第5号議案	和敬学園へのじゃがいも贈呈の件	承認
第6号議案	バッジ販売の件	承認
第7号議案	10月第2例会の準備の件	承認
第8号議案	YMCA100周年記念フェスタ食事券の件	承認
第9号議案	広報委員長の件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問い合わせください。

※ホームページに議事録は過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

10月スケジュール

役員会	1日(水)	京都ブライトンホテル
第1振替例会(リトセン)	5日(日)	YMCAリトリートセンター
第2例会	22日(水)	京都ブライトンホテル
ポテトファンド	12日(日)	京都青果合同前

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

別所	修君	2日
荒川	徹君	10日
平野	雅幸君	14日
岡見	紫君	21日
井上	均君	21日
永井	邦子メネット	4日
杉本	笙子メネット	10日
井上	智子メネット	29日

HAPPY ANNIVERSARY

杉井	恭敏・静	夫妻	5日
田中	一馬・依里子	夫妻	5日
杉本	泰造・笙子	夫妻	9日
山田	高弘・美雪	夫妻	10日
田中	勝・淑子	夫妻	10日
西川	寿一・和子	夫妻	10日
為国	光俊・智子	夫妻	23日
西枝	攻・美佐子	夫妻	29日
西中	日向・美任子	夫妻	31日

☆☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆☆

1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。国際協力キャンペーンは皆様方の暖かなお志のもとに、世界の人人が国境や民族を越えて、人間らしい生活の出来る平和な世界を作り出すために使われます。京都YMCAでは、ここで集まった募金を日本YMCAを通して、開発途上国の人たちや女性の社会参加自立への援助や、明日の国際社会を支える指導者養成のために使用いたします。また、自然災害被災者救援などの緊急支援の為

に、若者に異文化に触れ、平和や貧困について考えてもらえるステディーツアー実施を支える為に使われます。例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

キャンペーン期間 10月1日～11月30日

また、街頭募金を11月9日(日)に予定いたしております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。スキーキャンプ、ウエルネススクール、鉄棒・とびばこが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

〈スキーキャンプ〉

受付：◎会員優先 11月4日(火)～10日(月) 午前10時から午後7時
9日(日)は除く

お電話にて受け付けます。電話(075)231-4388

期間中Eメール・FAXでも受け付けます。(24時間)

E-mail camp@kyotoymca.or.jp FAX (075) 251-0970

詳しくは <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/ymcacamp/superski.html>
11月11日(火) 午前10時から一般の方の受付を開始します。11日からはお電話のみの受付となります。

〈ウエルネススクール/鉄棒・とびばこが好きな教室〉

受付：◎会員 11月7日(金) 午前10時より

◎会員・一般 11月7日(金) 午後2時より

お申込み・お問い合わせはウエルネスセンター三条6階

電話(075)255-4709まで

3. 英会話秋期コース 生徒募集中・サンプルレッスンのご案内

①中学生・高校生 後期編入生募集

高校生サンプルレッスン 10月3日(金) 午後7時～7時40分

②成人英会話 秋期生募集

成人英会話サンプルレッスン中級3・4 10月1日(水)

午後7時～7時45分

初級1・2 10月2日(木) 午後7時～7時45分

各コース(サンプルレッスン)のお申込み・お問い合わせ

電話(075)255-3287・0120-868614

<http://www.kyotoymca.or.jp/language/>

4. 京都YMCA こそだて&こどものこころ緊急シリーズ「人と人 親と子のかかわりあい」

第2回 10月18日(土) 午後2時～3時30分

第3回 11月8日(土) 午後2時～3時30分

講師 佐々木一夫さん(こども相談センターパトナカウンセラー)

京都YMCAリーダーOB

場所 京都YMCA三条本館地下ホール

お申込み(事前に必ずお申込みください)・お問い合わせ(託児ご希望の方は事前にお申し出ください)

電話(075)231-4388・FAX(075)251-0970

E-mail kyoto@ymcajapan.org

編集後記

やはり大野ゴジラの反響は大きなものがあります。西日本の各部、各クラブに新たな影響を与えられました。なじみ深い「小堀理論」もパレスにとっては、もう一度しきり直す時期かもしれません。さらなるリーダーシップが求められています。まずは、足元から。次号は、ビデオ裏話を掲載予定、乞御期待！ (いこく)



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

11 2003

Bulletin

2003.11.1 発行
第33巻第5号通巻377号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語
アジア区標語
西日本区標語
京都部標語

“Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
“New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
「未来にかける橋」
「ワイズの森を大樹の森に」

ホームページ <http://www.kyoto-palace.com>

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

悪い実を結ぶ良い木はなく、また、良い実を結ぶ悪い木はない。

ルカによる福音書 第6章43節

ファンド事業って、なんぞや

京都部ファンド事業主査 岡西博

まず最初に、パレスクラブのブリテンの巻頭記事を書かさせていただき光栄を、心より感謝させていただきます。

私のワイズ暦は、まだ18年ほどしかありませんが、この間にいろんな経験をさせて頂きました。クラブ会長をはじめ、日本区のYサ委員会の仕事、京滋部のYサ主査としての仕事。しかし、ファンドの事はほとんど知りませんでした。

「ファンドと言えば、ジャガイモ」いかにして、クラブ資金を稼ぐか?とばかり思っていました。3月の六甲研修の折、頂いた資料の最初にこう書かれていました。

「ファンド事業とは、BF事業、EF事業、JWF事業の三つの事を言います。ジャガイモファンド等のクラブファンドとは別のものです。」

今まで自分が思っていた事は何だったんだ。ジャガイモファンドはファンド事業じゃない。

ファンド事業とは、早い話がBFのことなんです。じゃ、BF事業って何なの。ワイズ暦の多少有られる方はすぐBF=切手と思われませんか。なんか知らんけど、使用済切手を集めて

金に替えていたよな。邪魔くさいから最近では現金を国際に送ってますね。

こんな程度の事しか知識の無い我々だと思います。

「何の為にこのお金を拠出しているの?」「このお金何に使われているの?」「誰がどうやって使い道を決めているの?」「BF代表っていう人が外国から来るけどどうなってるの?」

皆さん、もう一度BFの事、考えてみてください。僕達が出しているお金ですよ。

この続きは、11月の例会でお話させていただきます。そして、もう一つ京都部において避けて通る事の出来ないジャガイモファンド。これを始められたのは、パレスクラブの方々ですぞ。新しいメンバーの方には、特にこの経緯も是非知っておいてもらわねばならないと思います。今日の京都部がこんなに発展したのも、初期のパレスクラブの方々の功績であることも、合わせて知っておいてほしいと思います。

これからのパレスクラブの活躍を心よりお祈り申し上げます。有難うございました。

会長 堤 雄次
副会長 山本 一博
" 森田美都子
書記 平野 雅幸
" 河合 信也
会計 西枝 攻
" 岡見 紫

【強調月間】 Public Relations Wellness

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
10月第1例会	23名	切手	0 pt	10月第1例会	0円	10月	0円
10月第2例会	37名	累計	0 pt	10月第2例会	16,000円		
在籍者数	44名	現金	0円				
出席率	92.8%	累計	0円	累計	125,000円	累計	0円

> 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

10月第1例会報告 -781回-

日時 2003年10月5日(日)
場所 YMCAリトリートセンター

瀬戸 伊佐雄

秋晴れの中、リトリートセンターに久しぶりにワークに家内と参加致しました。チャペルに集まり9時から例会が始まりました。堤会長多忙のため遅れるとのことで、森田副会長よりテンショウ、挨拶がありました。岡本Yサ委員長より本日のワークの紹介、続いてYMCA石原さんからワークの内容説明があり、その後全員取り掛かりました。ワークの内容は、バーベキューグリル台床まわりの石板の取替えです。川勝君の設計に基づき、安岡君から作業説明、注意がありました。まず、ブロックの椅子を取り壊し、足元の土の澆き取りをし、砂をひいて、石板を張りました。なかなかレベル合わせが難しく、思うように進みませんでしたが、ワイズメンには建築、造園等色々な人材がおり、なんとかクリアしていきました。石板の運び、不用ブロック・残土の処理と力のいる作業も多く、幸い天候もよかったので非常に汗をかきました。仕事も石板張りが8分通り出来た時、昼食となりました。新しい料理という意見を取り入れ、岡本君がプロバンス(南仏)とトスカーナ(イタリア)とバレンシア(スペイン)の風を意識したパスタ料理にチャレンジしました。また、西中君はバエリア鍋を持参してふるまっていました。メネットは焼肉、ヤキソバを作りました。パスタはすぐになくなり、追加で作っていました。バエリアも好評で早々になくなりました。料理は見事に完食となりました。さすがパレスのメン、感激です!その後、残りの板張りとおめじ入れで完成し、午前中で終了の予定が少し遅れましたが、上々の出来映えでした。和敬学園先生と生徒さん8名、1日ご苦労さまでした。

参加 メン22名、メネット5名、コメット2名、和敬学園8名



10月2例会報告 -782回-

日時 2003年10月22日(水)
場所 京都プライトンホテル

田中 勝

10月22日、京の都は時代祭。パレスの例会は能楽師井上裕久様をお迎えして「能への誘い」と題してスピーチしていただいた。

一般に能とは難解なものとされているが、無理に理解しようとするのではなく、人間の喜怒哀楽といったものを感じとる事ができればそれでよいのだそう。

話は女性の能面へとすすむ。最も若い女性の面は小面といい、その上が若女。面の一部に赤い色が使われ若さをあらわす。続いて深い、姥となる。死者の面もある。死体をモデルにして彫ったものもあるそう。

また、怒みや嫉妬をあらわす場合は目の部分に金色を入れる。生成と呼ばれるものには短い角が出ている。角の生えかけ、なりかけというわけである。般若になるともう行くところまで行ってしまったものである。もう戻れない。

世の殿方よ、奥方を決して生成りや般若にしてはなりませんぞよ!!(我が家の場合はそれも通り越して今では又大仏様のような。ハイ。)

さて、ここで堤会長に能装束を着付けてもらう事になり肌衣だけでの登場となった。羽衣の天女の姿になるのである。まず白い襟(白色は身分の高い人をあらわす)。そして上半身に金の箔、下半身に赤い布、これは天女が上半身裸で腰巻ひとつでいる姿だという。能もなかなか艶っぽいすなあ。髪をつけ面をつけ冠をのせて薄絹(羽衣)を羽織って完成。色黒の会長がもの見事に天女に変身。

締めくくりに羽衣の最後の一節を本戦に舞っていただいた。天女が返してもらった羽衣をまとい、空中で舞いながらだんだん、だんだんと天高く昇り、やがて点となりついに見えなくなってしまう様子をイメージできた方はご立派。会長の謡曲調の閉会宣言で会場爆笑のうちにおひらきとなった。



京都YMCA創立100周年式典

杉井 恭 敏

去る10月11日(土)京都コンサートホールにおいて京都YMCA創立100周年の式典が行われました。1868年、1000年余り続いた都を東京に移された京都はその屈辱に耐えられず「東京に負けるな」「新しい都をつくろう」と京都人は立ち上がりました。

日本最初の小学校、日本最初のチンチン電車、京都の人は進取の気性を遺憾なく発揮しました。1875年、新島襄が同志社を設立、そして彼から洗礼を受けた京都の商売人の人たちが1903年2月14日京都YMCAを設立されました。1905年米国百貨店王ジョン・ワナメーカーより2万5000ドルの寄付を受け1909年旧館完成、当初はスポーツ関係に力をいれていたが1930年、夜間自動車学校や夜間中学部の開設等徐々にその活動範囲を広げてゆきました。1955年佐波江キャンプ場の開設、1966年には高谷名誉総主事をリーダーに多くの方のご尽力により宇治リトリートセンターの建設等で会員活動はより活発なものになりました。また、1970年には旧本館の老朽化とこれからの青少年のニーズに答えるためにも新会館の建設は急務であったところ、その念願はかなえられ現在の烏丸今出川に青少年センターが建設されました。1980年には新三条本館が建設され、国際交流、青少年育成、生涯教育の場として新たな展開をしていきました。

1990年代はバブル経済の崩壊と共にYMCAも打撃を受けましたが1930年の京都クラブの設立をはじめ在京15クラブ約500名のワイズメンの働きがYMCAを支えました。今年度は100周年を記念して宇治リトリートセンターに我がクラブの川勝君が設計した研修棟の建築が行われます。ここにきてようやくYMCAにも明るい日差しが見え始めています。

YMCAは私達に大切な情報を提供してくれています。人格形成に必要なものの中から「思いやり」「誠実さ」「責任感」「尊敬心」この四つの価値観が大切とのこと。是非私達も持たたいものです。

奇しくもこの日はYMCA創立の父、ジョージ・ウィリアムズの誕生日でした。

西日本区大会アピールのため、各部会に出席しました。(最終報告版)

中西部部会

日時 2003年10月4日(土)

森田 美都子

10月4日(土) 2:00PM～ 先着の大野西日本区理事、田中事務局長に加わり、西川、小西、岡見ワイズと森田で六甲山YMCAの中西部部会に参加して参りました。

(一部)

日本在住40年というオードリ・ギルグさんの美しい日本語司会で開会。女性ばかりの「大阪なかのしまクラブ」によるホスト進行は、如何にも緻密な暖かさ手作り素朴さ、そして静かなる敬虔さを備えた良い式典でした。ただ、西日本区大会アピールは時間をたくさん頂いた割には、チョット準備不足のビデオ音無し。まっ、自称「本日は殺し屋スタイル」で笑いを捕った大野理事挨拶がゴジラ以上に迫力充分。こんな大会もありで概尻OKといったところでしょう。

(二部)

“クラブライフ点検”と銘打った個々の8項目に涉るワイズに関する質問に答えてダイヤグラムを繋いで行く作業を茶話会をしながらやりました。私のテーブルの面々はワイズ生き字引が服を着て座っていたらしく、得意の?横目チラチラで覗いた所、見事な八角形ばかり。私??見せられない異形におわりました。もっと勉強します、3年目・

(三部)

薄暮の野外に会場を移し、大原理事のギター、たて笛の伴奏のもとキャンプファイヤーを囲んでシングソング。六甲山の日没の寒さを知らなかった都会っ子パレス全員夏服まがいの出で立ちで、放っておいても勝手にビブラートが効き過ぎる声をか細く発しながら交わす合言葉は「終わったら温ったかい物食べようね、ネ!」

二部のクラフトタイムで空き缶ランタンに彫った言葉は“Peace”“Pride”“Pure”“Palace”。ローソクの灯った空き缶ランタンに足元を道案内され、とっぷり暮れた六甲山YMCAを後に、中西部部会は静かにお開きとなりました。美しいひとときを味わせていただきました・・・

「追伸」ふかひれラーメン、おこげ、小籠包 etc,当然体の芯迄冷えた我々は即俗人と化し、中華街に立ち寄りしっかり暖まって帰りました、アーおいしかった!たのしかった!

九州部部会

日時 2003年10月12日(日)

堤 雄次

10月12日。世間では、三連休と浮かれている時に、部会でのアピールとしては最終となる九州部部会へと望みをもって、のぞみで井上均広報実動委員長と、オッサン二人旅。綺麗なオネエサンでなくて、お互い残念でござす。ナンテ雑談している間に、小倉へ到着。会場の門司港レトロへ行く前に安〜いホテルにチェックイン、ワオ!コスプレホテル?最高のホテルにヘンシンよだれ拭き拭き、後ろ髪を引かれて、門司港の部会会場へ、さすが九州有明海、ノリがヨカヨカ!多くの方々に来てくれる望みを持って、のぞみで帰京。

訂正

ブリティン10月号版和部会の報告者が間違っていました、訂正しお詫び申し上げます。

◎吉岡明彦君

秋、本番、ワイズポテト配達大作戦

10月12日

ファン副委員長 山本 幸三郎

恒例のジャガ芋作戦の前日に杉井委員長宅で、2人で準備会議を1時間かけてびっしりとやり、その後三原君の火車[開店中]にて、参謀の西枝(メネットも参加)担当三役さんの5人で、作戦会議は5分で終わり後は前夜祭とビール、焼き肉で一次会、お店を替えて二次会。たっぷり飲んで美味しい料理を食べて、明日が早いので解散です。

中央市場に8時前にいくと、他クラブはポテトをトラックで運んでいるのではないか、委員長は何処に…2人目は西枝さん、そして杉井委員長が瀬戸さんのトラックを運転してやって来た[ご無事で]。毎年頑張って参加協力委員の西中さん、川上さん、自分が参加できないので代わりにコメット[25歳]さんが応援にきてくれた小櫻コメット、さすがに次期会長です。風邪の病のなかトラックの運転をお願いして引き受けてくれた河合さん。少し遅れて市場にきて突然ファン副委員長になってくれた井上彰さん、華者なわりには2箱[20キロ]も持ち運ぶ三尾さん、忙しいのに最後まで手伝ってくれた参謀長さん、他にも多くの参加協力有り難うございました。皆様のお陰で無事作戦終了です。ファン委員会より心からお礼申し上げます。紙面の写真は9月2日、北海道の羊蹄山麓付近のポテトの収穫風景を現地

で取材したフォトです。



西日本区大会ビデオ制作裏話

荒川 徹

広報委員会から今回原稿依頼を頂き、裏ビデオ製作話???. 何の事かいなと思いきや。ビデオ製作裏話、日本語はちょっとの違いで大違い。今回の西日本区大会PRビデオの原稿依頼でした。

今回のビデオの目的は大会のPRです。情報が少ない中でどのような中身にするか?

決まっているのは、日時、場所、キャッチフレーズ位です。まずは絵コンテの製作、大会をイメージしながら、キャッチフレーズをイメージしながら。そこで思い出したのが知人の結婚式の2次会、新郎がゴジラの音楽で入場。ふと頭によぎりました。大野理事=ゴジラ、百万石のPRビデオに女性が湯煙の中で温泉に入っているのがありました、大野理事と女性をかぶらせようと。ダンディな(関西弁ではええカッコしい)大野理事をちょっとアレンジしたい。

大野理事には、最初に詳細は話しませんでした。代案もない中、この企画を大野理事に断られ、つぶれるとまた時間がかかります。それだけでなく時間がぎりぎりの中動いていましたから。

さあ、企画、絵コンテも作ったことなどありません。絵面を書きその横に、コメントを入れる。何回か校正を繰り返したものの時間が読めない。ビデオの時間は3分と制約されています。とりあえずスタッフ共々、現地に絵コンテを持って赴くことに。金沢からも渋谷さんをはじめメンバーメネットに応援を頂き、面子はそろいました。

まずは全員裸になって温泉に。大野理事にこのときに内容の話をしましたが、特に反応なし。ただカッコ悪くないやろな!の一言がありました。カッコイイとは言えませんでしたのが、大丈夫です、皆さんに喜んで頂けます、とだけいいました(心の中はしめしめ)。

さあ撮影開始、始まるとなかなか満足のいく撮影ができません。何回かやっている間に、不思議なもので、その気になってくるものなんですね。大野理事の振り返る様子がだんだんと堂に入ってきました。結果テイク6回位、撮りなおしましたが、何とかOKが出ました。その間、理事は何も文句を言わず汗だく状態。次にメンバーの温泉入浴シーン。これもテイク3回位、撮りなおし。3回でものはせるのに6回も、理事お疲れ様でした。

その後、館内の各場所に行きいろいろと撮影をいたしました。撮影の最終は全員が庭に集合してのアピールの撮影、お蔭様で好天に恵まれ滞りなく撮影ができました。

撮影が終わると今度は編集です。編集をするにもワイズのロゴ、西日本区のロゴがありません。ロゴの段取り、アクセスのデータの作成などなど誤算があり、時間が迫る。各方面に依頼し、無いものはこちらで製作しました。ビデオをまず編集し、そこからナレーションを入れる作業。この間約一週間。やっと完成したのが日曜日でした。

完成版を見て、ああここはこうしたらよかったという所はありましたが、何とか思いの内容は入りました。

現在西日本区のHPにビデオがアップされています。反響はいかがなんでしょうかね。心配とするところです。HPは、現在アップされて丸1日でアクセス数190です。(実際は98からの公開ですが)。

これから西日本区大会の準備は本格的に進みます。パレスのメンバー一人一人のご協力が必要です。

皆さんよろしく願いいたします。

(追記、でも、それなりに楽しんでやっていました。モノを作るのは楽しいですね。)



琵琶湖ヨット遭難事故より

山本 一博

敬老の日の9月15日夕刻、志賀町の沖合でヨットが沈没し、子供を含む12名が湖に投げ出されるという悲劇が起こった。この事故のことを考えた時、私の中に強い自責の念が沸いてくる。実は今回この原稿を書かせて貰うのは、私にとっての告白と懺悔である。まずは時間を追って書いていく事にする。

私が第一報を聞いたのは、ヨット仲間からの電話だった。時間は19時頃だったと思う。「詳しい事は分からないが、志賀ヨットクラブから出港した10名以上乗船のヨットが沈没したらしい。」という内容だった。続いて「もしかしたらこのヨットとはファルコン(今回の遭難艇の名前)じゃないか?」との電話があった。その時私は「それはあり得ないだろう・・・」と思った。10名以上が乗っていたのならば、全長21ftの小さなヨットである筈はないと思ったからだ。

見たい時に限って、なかなかテレビのニュースはないもので、次のニュースを見るよりも早く他の仲間から、沈没した艇がファルコンであると思われる事、そして多くのヨット仲間が現地へ向かっている事の連絡があった。しかし、その時点でも私はまだ疑っていた。いや正直に言おう、そうであって欲しくない現実から目を背けていたのだ。

しかしニュースは容赦なく遭難艇がファルコンである事を告げた。それが間違いのない事実であれば、私が事務局をしているヨット団体のレースにいつも出場してくれている船だ。これは大変な事になったと思った。そう思う一方で、私はまだ「沈没というのは、ヨットを知らないマスコミの間違いだろう。」と期待していた。何らかの理由で航行不能になって漂流する事はあっても、まずヨットが沈む事はないし、乗員は船から離れなければ大丈夫だろう・・・と。

その後、新しい情報は入って来なくなった。後から考えると、既にその時間、現地に向かった仲間は暗闇の琵琶湖で声を枯らして捜索していたのだ。ところが私はまだ「どうしようか、何から手を付けたら良いのか・・・」と思案しながら自宅にいたのである。

夜の11時半頃、ヨット団体の役員でレース出場の為に愛知県に出向いておられた信頼出来る人物から電話があった。「今、事故の情報を聞いたが、我々の団体としての協力体制はきちんと出来ているか?」というものだった。私は絶句した。団体の事務局をしている者として、私はこの数時間一体何をしていたのだらうと思った。いや、この電話で初めて目が覚めたと言っても良いのかも知れない。

とりあえず急いで現場のマリーナに車を走らせた。到着は午前0時半頃だったと思う。マスコミの車がヨットクラブの前にあふれ、中継車や強力なライト、多くの記者などで溢れていた。クラブハウスに入ると、50代の非常に良く知っているヨットのオーナーが中心となって情報を取りまとめ、急を聞いて駆け付けた仲間のセーラーに捜索範囲の分担などを説明しておられた。既に多くのヨットやボートが捜索に出ており、その奥様が懐中電灯や夜食や飲み物の買い出しをしておられた。混乱の中ではあるが、暗黙のうちに概ねの情報伝達系統、指揮系統が出来上がっていた。

私は現場で何も為す術を持っていなかった。具体的に出来る事は、せいぜい桟橋に戻ってくる船のロープを取る事、ある

いは捜索中の仲間からの電話を待つ事くらいだった。翌朝、大阪での大事な仕事のアポイントがあった私は夜が明ける前に現場を離れ帰宅した。

翌朝からは色々な事があった。事務局の所在地となっている私の勤務先へはマスコミ各社からの電話や、記者の来訪が相次いだ。私が不在なので一切分からないと対応して貰う様に頼むしかなく、大阪での仕事でも気になって仕方なかった。昼には、前述の私が最も信頼する役員が愛知県から移動して現地に入り指揮を執ってくれた。マスコミ対応の方針も明確になった。捜索方法も具体的なプランが考えられた。多くの関係者への協力依頼も出来た。捜索資金のカンパを募る為の口座も作る事になった。捜索の体制は整いつつあったが、行方不明者発見の報は入らず焦りだけが積もっていった。

3日目、私は仕事を休んで捜索に参加した。沈没地点を推定してパスポートの魚探で船影を探すとこの作業が行われた。一方、仲間のヨットやボートは湖岸沿い、えり周辺などをくまなく捜索した。この頃、新聞では沈没理由や出港時の問題点などを憶測を含めて報じた記事が多数あった。現場の状況や行方不明者を知る者にとっては、情け容赦のない記事に触れて腹立たしく思ったり、悲しく感じたりした。

その後は報道などでご存知の通り、沈没したヨットが発見され、相次いで6名の遺体が引き上げられた。そして1名は行方不明のまま現在に至っている。警察や消防も含めた捜索は約2週間、その後ボランティア主体の捜索が1週間、さらには有志による捜索が先日まで続けられていた。その間、本当に色々な事があった。様々な局面で誰かが意志決定しなければならぬ場面が沢山あった。意見の衝突も無かったと言える嘘になる。それでも、その時々現場にいた人が判断してボランティア部隊は動いていた。集まって相談している暇は無かったからである。

話をもとに戻したい。私はこの事故を思う時、第一報を聞いてからの数時間、自分で判断して行動する事が出来なかった事を心から恥じている。少なくとも、まずは現場に急行する事が出来た筈だ。明かりをもっと用意する事が出来た筈だ。より多くの仲間に協力を求める連絡が出来た筈だ。私がしていた事は、断片的な情報からあれこれ推測して言い訳していたに過ぎないのだ。

その後の捜索活動の中でも、意を決して判断する事の大切さを痛感した。情報が十分に揃い、関係者の意見を聞いた上で物事を決められれば、それに越した事はない。しかし、それだけの時間が許されない場合、冷静かつ客観的に、しかも責任を負って判断する覚悟が必要になる。現場で多くの人の判断と行動に触れ、自分の甘さ、無力さ痛烈に感じる日々であった。

今後の自分の人生において、その様な急を要する事態がどれだけあるか分からない。しかしながら、その様な事に直面しても自信を持って判断が出来、自分を律して行動出来る様になりたい。パレスクラブの活動も、そうした視点から参加すれば、より有意義な訓練の時間になるのではないかと思う。最後にこの事故で犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈りしたい。

11月役員会報告

第1号議案	和敬学園学園祭の件	承認
第2号議案	ワイズデー国際協力募金の件	承認
第3号議案	国際福祉専門学校学園祭の件	承認
第4号議案	YMCAクリスマスキャロル支援金の件	承認
第5号議案	YMCA100周年記念「京都部ボーリング大会」の件	承認
第6号議案	周年記念例会へのお祝い金の件	承認
第7号議案	クリスマス例会の内容およびPT編成の件	承認
第8号議案	1月新年例会の件	承認
第9号議案	1月以降のブリテン制作方法的件	承認
第10号議案	1月以降のブリテン印刷廃止に伴う会費キックバックの件	承認
第11号議案	1月以降のクラブ外へのブリテン郵送廃止の件	承認
第12号議案	三役主催忘年会の件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問い合わせください。
 ※ホームページに議事録は過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

11月スケジュール

役員会	5日(水)	京都ブライトンホテル
第1例会	12日(水)	京都ブライトンホテル
第2例会	26日(水)	京都ブライトンホテル
ワイズデー街頭募金	9日(日)	
熱海クラブ40周年記念式典	23日(日)	
100周年記念フェスタ	23日(日)	みやこめっせ

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

吉岡明彦君	13日
佐藤大臣仁君	17日
西川寿一君	19日
為国智子メネット	10日
川上ひで子メネット	17日

HAPPY ANNIVERSARY

田中慎一・増美夫妻	1日
小桜武彦・八重子夫妻	3日
三原隆・美耶子夫妻	3日
荒川徹・恵子夫妻	10日
山本幸三郎・加鶴子夫妻	12日
宮本隼史・真智子夫妻	15日
小西孝典・和子夫妻	17日
堤雄次・良枝夫妻	28日
隠塚功・文香夫妻	30日

☆☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆☆

1. 世界YMCA・YWCA合同祈祷集会

とき 11月15日(土) 午後5時30分～午後8時

会場 京都YWCA

参加費 あり (軽食あり)

テーマ 「人間としての癒しを求めて—エイズとの闘い—」

講師 榎本てる子

お問い合わせは会員部 電話 (075)231-4388

2. 京都YMCA キリスト教理解シリーズ Part2

とき 12月5日(金) 午後7時～9時

講師 兼松 豊 (日本キリスト教団 上賀茂伝道所 牧師)

対象 京都YMCA会員及び参加希望者

場所 京都YMCA 三条本館

参加費 無料

お申込み 12月1日(月)までに本部までお知らせください。

電話 (075)231-4388 Fax (075)251-0970

E-mail: kyoto@ymcajapan.org

3. スキーキャンプ受付会員優先

11月4日(火)～10日(月) 午前10時～午後7時 電話 (075)231-4388

FAX (075)251-0970 E-mail: camp@kyotoymca.or.jp

第7回西日本区大会のホームページが完成しました

美しくて、見やすく、アピール度満点です。パレスのホームページ表紙からリンクされていますので是非ご覧ください。

HPアドレス <http://www.kyoto-palace.com/7th/>

新入会員プロフィール

平井 千香子

生年月日 7月27日

現住所 〒612-8088 京都市伏見区桃山町金森出雲1-3

勤務先 平井歯科 ちかデンタルクリニック

業種 歯科医師

役職 代表

趣味 ゴルフ・書道

推薦者 高岡 昇君、小西孝典君

推薦理由 歯科医師として、人として、しっかりとした考え方と斬新な感性を持った女性です。パレスクラブの新しいメンバーとして、推薦致します。

入会にあたって

平井 千香子

京都パレスワイズメンズクラブの皆様、この度、入会させて頂きました、平井千香子と申します。私は昭和43年7月27日に大阪の高槻で生まれ、幼年期に京都の伏見桃山に引っ越し、育ちました。現在35歳になり、伏見桃山で歯科医院を経営しております。

私の趣味はもっぱらお酒を飲みに行く事と食事に行く事です。独身を謳歌しております。

さて今回、高岡昇先生のご紹介で入会する事になりました。パレスを知ったきっかけは、今年の初め、歯科の講習会のあと、常務理事の高岡昇先生にお会いし「パレスメンズクラブの例会があって、独身のいい男がいるから来てみないか」と言われ、つついその誘いに乗って行ってみた次第であります。

ところが高岡昇先生の誘いの言葉と多少異なる事がございますが、様々な人達と出会い、楽しい時間を過ごさせて頂きました。また、多くの人達との出会いを通じて私自身も勉強させて頂きたいと思っております。そして私なりに出来る限り皆様のお役に立てる様に頑張りたいと思っております。また、入会に際して皆様には色々とお世話いただきました事、心より感謝しております。今後共よろしく願い申し上げます。



編集後記

メンバー諸氏に原稿依頼させていただくと、断られる場合がある。当方の配慮不足なら致し方ないが、やはり残念である。例会報告を書くために風邪を押して出席されたベテランメンバーがいた。感激した。ブリテンは原稿執筆されるメンバー一人ひとりの力によって成り立っている。(いこく)

10月号ブリテン クイズWHO am I の回答

[1平野雅幸君 2別所修君 3阿部和博君 4為国光俊君]



CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
☎(075) 432-3191 〒602

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

12 2003

Bulletin

2003.12.1 発行
第33巻第6号通巻378号

CHARTERED 1971

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュア ハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語 「未来にかける橋」
京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

ホームページ <http://www.kyoto-palace.com>

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る



聖句

マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。
この子は自分の民を罪から救うからである。

マタイによる福音書 第1章21節

ブリテンのホームページ化に向けて

京都パレスクラブ 広報委員長 為 国 光 俊

パレスの歴史やメンバー一人ひとりの人間像が綴られてきたブリテンが、今期下半期より紙媒体としての印刷物を廃止し、プリント希望者を除いてホームページのみの配信となる。勢い余って「来年からブリテンはなくなるらしいけど、残念やね」とおっしゃられる方もおられるようだが、決して廃刊するわけではないのでご安心を。例会や委員会の出欠連絡、議事録や資料のタイムリーな公示などのクラブの各情報がホームページに集約されて、会員専用掲示板での活発な議論がいつの時にでも自由にできるようになった今では、情報の一元化に向けてブリテンもホームページ掲載が中心となって統合されていくのが大きな流れであり、メンバー諸氏の生活のなかにおかれても、パソコンや携帯電話、デジカメが当然のように便利で身近なものとなって浸透していることを考えても、しかるべき変化として十分ご理解をいただけるものと思っている。

たしかに紙媒体の印刷物には、“価値”がある。ばらばらとページをめくる楽しみと紙の質感、いつでも持ち歩いて思うときに読める便利さ、そして、読みやすく作られたレイアウト。ただ情報伝達の目的だけでなく、人間の感覚になじむように永

年の時間をかけて完成されたものである。この“価値”がなくなることには一抹の淋しさを感じるが、現実の問題としてかかる経費を考えると、業者に賤別をつけ、やはり、作らざるを得ない。堤会長率いる三役のリーダーシップにより提案された会費のキャッシュバック制は、理にかなった全員の納得がいく方策であるといえよう。

改めて思うことは、ブリテンの本質は、メンバー間の相互コミュニケーションにつきると言えるのではないか。会報の面白さは、メンバーが執筆しメンバーがそれを読むことで成り立っている。読む楽しさ！と執筆する喜び？、まさに、これが両立し、メンバー諸氏が毎月の発刊を楽しみにして、次は自分で原稿を書いてみよう、今度は自ら情報発信してみようと紙面の活性化に積極的に関わっていただければ成功である。ブリテンのホームページ化に向けて、さらに楽しく、充実した内容となるような企画や読みやすいレイアウト構成の確立に向けて、広報委員会一同気持ちも新たに取り組んでいく計画である。メンバー諸氏のご意見を是非お聞かせいただきたい。

会 長 堤 雄次
副 会 長 山 本 一 博
“ 森 田 美 都 子
書 記 平 野 雅 幸
“ 河 合 信 也
会 計 西 枝 攻
“ 岡 見 紫

【強調月間】EMC-M

例会出席		BFポイント		ニコニコ		ファンド	
11月第1例会	35名	切 手	0 pt	11月第1例会	20,000円	10月	0円
11月第2例会	34名	累 計	0 pt	11月第2例会	24,000円		
在 籍 者 数	44名	現 金	0円				
出 席 率	95.5%	累 計	0円	累 計	153,000円	累 計	0円

➤ 出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・古切手蒐集 <

日時 2003年11月12日(木)
場所 京都ブライトンホテル

平井久夫

少し遅れ気味の紅葉、11月第1例会は、副会長山本一博君の点鐘により開会しました。

本日は、井上均君の紹介のメインゲストの沢昭子様、中西部より大阪セントラルワイズメンズクラブの女性メンバー2名、ハッピーアニバーサリーに招待されたメネット等、多くのゲストを迎えて華やいだ雰囲気となりました。諸報告のひとつ、今月23日のみやこめっせでの京都YMCA100周年フェスタ参加協力のアピールがありました。この事業に実行委員長として、フェスタを企画実行される西川君の労に報いる為にも成功させたいものです。

ゲストスピーチは「話しことは検定」の沢昭子様。スピーチには準備とトレーニングが必要で、聞き手の期待に応えられる事が大切と第一声。近年、子供達が話の組み立てをうまく出来ないのは幼児期の母との会話、又、家族とのコミュニケーションの無さから来ているのではないかと、誤解や仕事上のトラブルを防ぐには、話し手は語尾をゆっくりと、はっきりくる必要性「きちんと伝える」、聞き手は話の前後の流れで結論を押し量る事をしない「きちんと聞く」こと。しかし日本人が持つ「あ」「うん」の呼吸(日本の文化?)が今、外国から注目されているという事も、ひと言付け加えられました。次々と話題・内容を切り替えて、我々の期待に応えるスピーチをいただきました。

ハッピーアニバーサリーでは、メンバーの2割に当たる9組もが祝福され、堤会長の点鐘で定時閉会しました。



日時 2003年11月26日(木)
場所 京都ブライトンホテル

小桜武彦

本日の例会は今期京都部長の公式訪問、京都部500人を目指す仁科保雄京都部長が3名の主査を率いてパレスの例会に参加された。京都部ファンド事業主査 岡西博司氏(京都プリンス) 同地域奉仕事業主査 大山祐巳氏(京都エイブル) 同EMC事業主査 隠塚 功氏(京都パレス)の3名である。仁科部長は去る8月31日の京都部会とYMCA100周年フェスタのお礼を述べ、大野西日本区理事をサポートし乍ら西日本区全ての部会を訪問して京都部のPRをして来た事、そして大野理事の強調する小堀理論の親睦を深めて奉仕とワイズの発展を目指したいと述べた後、京都駅ビルでのキャロリングや京都部主催のボーリング大会、京都YMCA100周年事業募金等、京都部やYMCAのこれからの事業をアピール。大山主査は現在氏の所属するエイブルクラブで行っているCS事業の報告とYMCAリトリートセンターの話、パレスの川勝氏の設計による新しいリトセン研修棟の建設費2600万円の募金を是非宜しく! 等々Yサ事業の報告もされた。続いて岡西主査のファンド報告、じゃがいもが始まった謂れからじゃがいもは本来のファンドじゃ無いよって事、ファンドはBF、EF、JWFが本来の目的であり皆さんもBFデリゲートに挑戦して下さいと彼のパレス11月ブリテン表紙の内容を更に詳しく発表されたが、ブリテンの名前が違っていたとチクリ一言。隠塚主査、京都500人をめざして頑張っています。来年2月にエイブルクラブから子クラブ誕生とか。

パレスもあと一息・・・小西EMC委員長も頑張ってますよ!



熱海ワイズメンズクラブ40周年記念式典に 京都パレスから6名出席

川 勝 政 男

11月23日(日)朝、川上交流委員長の元に、堤会長・井上均ワイズ・小西ワイズ・川上メネットと川勝の6名で、観光客でにぎ合う京都駅を新幹線でスタート。昼過ぎに熱海に着きました。私にとって熱海は35年ぶり、中学校の修学旅行以来で、その時と余り変わってない街並みに少し驚きのまま、本日の会場になっている熱海ニューフジヤホテルに着きました。記念祝典は、緊張気味の熱海クラブの池田さんの司会により、津田会長の点鐘によって始まりました。開会の言葉・聖句朗読そして台湾・大韓民国・日本の(君が代)国歌斉唱と進み、国際色豊かな記念式典となりました。場所を変えて第二部記念祝賀会のオープニングは、熱海少年少女合唱団の歌声と共に始まりました。そこでハプニングが起きました。韓国の歌が2番には入った処で、大韓民国麗水クラブの女性が一緒に歌い始めて、イッキにその場の雰囲気一体感が生まれ、国の隔てがなくなりワイズ一色になりました。またその後配られた朝鮮人参鍋が私の心を熱くしました。(今後チャンスがあれば是非食べて見てくださいます様に良いらしいです)。あつと言うまに、YMCAの歌・謝辞にて閉会となりました。その後の3次会・4次会のことは、小西ワイズに聞いてください。24日(月)昼食を熱海クラブの中島さんのお店(季魚喜人)で海鮮丼と大海老の味噌汁をご馳走になり、大満足で帰路に着きました。熱海クラブの方達との暖かいつながりは、永久に。良い経験になりました、ありがとうございました。

福知山クラブ40周年記念例会訪問

堤 雄 次

紅葉も色づきはじめた11月9日、小雨降る中、森田お姉さまの車に、杉井さんと二人後席でくつろぎながら福知山までドライブ、途中で杉井さんの弱点の一つ発見したが、それはヒミツ!会場に着くと、大野西日本区理事も到着しており、パレスからは、4名参加です。記念例会は、ほのほのとした、癒し系例会で、心にゆとりがあれば、人間はまるく成ると思えました。

めいぶるクラブ20周年記念例会訪問

西 枝 攻

11月29日、ウエスティン都ホテルで、めいぶるクラブ20周年記念例会が開催されました。20年前、キャピタルクラブと同時チャーターしたクラブは今40名になろうとするメンバーでさらなる発展をしようとしています。

パレスからは大野夫妻、河合、田中一馬、堤、西枝、西川、宮本、安岡、山本幸三郎の10名が参加しました。第1部は河村和重氏の「高砂」でスタート、歴代会長紹介やメモリアルタイムと厳粛かつ和やかに進み、懇親会では長刀鉾祇園囃子保存会やチアリーダーの盛り上げで、やんちゃクラブよろしくお祭り雰囲気の中で大いに盛り上がりました。

パレスは35周年記念例会開催するの・・・?でした。

YMCA100周年記念フェスタ

岡 本 圭 司

11月23日(日)みやこめッセにてYMCA創立100周年記念フェスタが開催されました。

このフェスタにパレスクラブとしてはフードコーナーのボランティアが中心になりましたが、それ以外にも運営スタッフとして西川ワイズを中心に会場設営、会場撤収、舞台スタッフ等にも多くのパレスのメンバーが参加して下さいました。

それ以外にも一品寄贈やメネット会としてパレスのメネットさんも多数、準備や当日のスタッフとして協力して頂きました。本当にみなさんご協力ありがとうございました。

で!当日のお話です。リトセンファミリー例会での40人前のパスタに成功して少し甘く考えていましたが、120人前は大変でした。

ニンニク1kg、タマネギ17kg、トマト箱24ヶ、トマト40ヶ、カニ7ハイ、オリーブ油3Lを煮込む!当日ノドと鼻が麻痺して味が分からない!メンバーから「味が薄いかも!」と言われ、とりあえずコショウを渡すと皿に盛られたパスタにひと振りのはずのコショウが時間が経ち、手伝うメンバーが変わっていけばチーズの様にコショウが盛られ!けどもみんな真剣に手伝っている様子だけは感じられたので辛く感じたごくわずかのお客さんには申し訳なかったですが、活気あるパスタコーナーが出来たので大成功でした。



12月役員会報告

第1号議案	12月クリスマス例会の件	承認
第2号議案	1月新年例会の件	承認
第3号議案	2月T.O.F.例会の件	承認
第4号議案	上半期事業報告書および会計報告の件	承認
第5号議案	京都部ボーリング大会の件	承認
第6号議案	IBCクリスマスカードの件	承認
第7号議案	クリスマスキャロル参加者募集の件	承認
第8号議案	高田君入会手続きの件	承認
第9号議案	YMCA100周年フェスタ メーキャップの件	承認
第10号議案	年賀状の件	承認
第11号議案	西日本区大会PT内の委員会配属について	承認
第12号議案	次期三役の件	承認
第13号議案	次々期会長の件	承認
第14号議案	瀬戸家イルミネーション奨助金の件	承認
第15号議案	1月第1例会(半期総会)メンバースピーチの件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問い合わせください。
 ※ホームページに議事録は過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。
<http://www.kyoto-palace.com>

12月スケジュール

役員会	3日(水)	京都ブライトンホテル
第1例会	20日(水)	京都ブライトンホテル
第2例会	20日(水)	京都ブライトンホテル
YMCAクリスマスキャロルナイト	19日(金)	京都駅ビル
三役主催忘年会	29日(月)	

※詳しくは、ホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

小 桜 武彦君	4日
為 国 光俊君	7日
川 勝 政男君	11日
河 合 信也君	16日
山 本 幸三郎君	26日
岡 本 由希メネット	16日
山 本 加鶴子メネット	16日
井 上 有子メネット	18日
西 枝 美佐子メネット	23日
田 中 依里子メネット	31日

HAPPY ANNIVERSARY

杉 井 恭敏・静 夫妻	5日
田 中 一馬・依里子 夫妻	5日
杉 本 泰造・笹子 夫妻	9日
山 田 高弘・美雪 夫妻	10日
田 中 勝・淑子 夫妻	10日
西 川 寿一・和子 夫妻	10日
為 国 光俊・智子 夫妻	23日
西 枝 攻・美佐子 夫妻	29日
西 中 日向・美任子 夫妻	31日

☆☆☆☆☆ YMCAだより ☆☆☆☆☆

1. 京都YMCA創立100周年記念「クリスマスキャロルナイト」
 京都YMCAでは、80周年を迎えた1983年から、クリスマスの喜びを市民の皆様へ届けようとクリスマスの夕べに、賛美歌を歌いながら京の街角を巡るキャロリングを続けてきました。
 今年は100周年を記念してより多くの市民の皆様と、共にクリスマスを祝うために、クリスマスキャロルナイトを企画いたしました。一般参加大歓迎。皆様に

ペンライトとガウンを用意しています。多くの皆様の参加をお待ちしています。
 ゴスペルシンガー 本田路津子さん
 シンガーソングライター 大和田広美さん
 アカペラコーラス「ネクストライブ」や聖歌隊のみなさんと共に歌う、楽しい聖夜を過ごしましょう。
 日 時 12月19日(金)18時30分～20時30分
 場 所 JR京都駅ビル室町小路広場(大階段)

2. キリスト教理解シリーズPart2 知ってるつもり?
 教会に行くほどでもないが、キリスト教についてもう少し深く知りたい、あるいは、疑問点がある。
 日ごろキリスト教を基盤とするYMCAに集うなかで、キリスト教に対して色々なお考えをお持ちになっていることと思います。そんなこんなをザックパウンに牧師さんにつけてみませんか。お話になりたいまたはお聞きになりたいテーマや事柄につきまして、あらかじめFaxまたはE-mailでお知らせください。
 日 時 2003年12月5日(金) 午後7時～9時
 ゲスト 日本基督教団 上賀茂伝道所 兼松豊牧師
 対 象 YMCA会員及び参加希望者
 場 所 京都YMCA 三条本館
 参加費 無料
 参加申し込み 参加を希望される方は12月2日(火)までに下記連絡先までお知らせください。
 電話 231-4388 FAX 251-0970 E-mail: asai-y@kyotoymca.or.jp

3. スキーキャンプ参加者募集中!
 各スキーキャンプ受け付けは電話 (075) 231-4388まで
 会員外の方は各キャンプ費用のほかにシーズン会費2,000円が必要です。
 A. 白山スキー 初心者～初級者向き
 日 程 2月6日(金)夕～8日(日)夜 2泊3日
 対 象 小学1～6年生
 行 先 白山麓女(せな)高原スキー場(石川県)
 費 用 41,000円(内申込金8,000円)
 B. ちびっこスキー 春 初心者～初級者向き
 日 程 3月26日(金)朝～30日(火)朝 4泊5日
 対 象 小学1～2年生
 行 先 志賀高原横手山スキー場(長野県)
 費 用 65,000円(内申込金10,000円)
 C. 少年スキー 春 初心者～初級者向き
 日 程 3月26日(金)朝～30日(火)朝 4泊5日
 対 象 小学3～6年生
 行 先 志賀高原横手山スキー場(長野県)
 費 用 65,000円(内申込金10,000円)
 D. パワフルスキー 初心者～初級者向き
 日 程 1月5日(月)朝～1月7日(水)夜 2泊3日
 対 象 小学1～6年生
 行 先 飛騨高山スキー場(岐阜県)
 費 用 38,000円(内申込金5,000円)
 E. 中高生スキー 春 初心者～中級者向き
 日 程 3月24日(水)夜～30日(火)朝 6泊7日
 対 象 中学1年～高校3年生
 行 先 野沢温泉スキー場(長野県)
 費 用 69,000円(内申込金10,000円)
 F. チャレンジスキー 春 中・上級者向き
 日 程 3月24日(水)夜～30日(火)朝 6泊7日
 対 象 小学4年～高校3年生(YMCAワッペンテスト5取得またはシュテムターン以上の中級者以上)
 行 先 野沢温泉スキー場(長野県)
 費 用 69,000円(内申込金10,000円)

4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中!!
 カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと山菜取り、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。
 神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。
 日 程 3月30日(火)～4月3日(土) 4泊5日
 場 所 神戸YMCA 余島キャンプ場
 対 象 小学2年生～高校3年生 男女20名
 参加費 54,000円(内申し込み金10,000円)



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

1 2004

Bulletin

2004.1.1 発行

第33巻第7号通巻379号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区丸太町下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
 アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
 西日本区標語 「未来にかける橋」
 京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会 長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書 記	平野 雅幸
書 記	河合 信也
会 計	西枝 攻
会 計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 IBC・DBC

聖句

はっきり言っておく。わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。 マタイによる福音書第25章40節



上半期を終えて

京都パレスクラブ 副会長 山本 一博

第33期上半期、何やかやと色々あったが今振り返れば順風満帆の航海を続けていると思う。無論それは会員各位の理解と努力の賜物である。今期は特別変わった事はしないと云いながら、結構様々な取り組みをしている。事業の一部縮小、例会の削減、IT導入による経費削減と会費の一部返還、通常例会以外の追加会費徴収の基本廃止など、さらり行われているが結構思い切った施策が多い。リストラとまでは言わないが、クラブが直面している環境に適応しつつ、身の丈に合わせたクラブ運営を行い、それでいて活性度を下げず、そして今年度最大の事業と言えるであろう西日本区大会へと着実に歩を進めているのである。これらの状況を個々のメンバーが自然に理解し、誰が言うでもなく歩調を合わせ、大きな流れが出来て総力が結集されようとしている。改めて考えると何と素晴らしい事かと思う。これがパレスの力であり蓄積であり、パレスのパレスたる所以なのだろう。

この様にパレスメンバーの素晴らしさを再認識している今期だが、一方で堤会長の舵取りも賞賛に値すると思う。自画自賛で恐縮だが今期の三役会は非常に楽しい。個々の役目を着実に果たそうという意欲が生まれる楽しさがある。お役を頼まれたら断

ってはならないという話があるが、お役が楽しいとなれば誰も断らないだろう。各委員長も色々な課題に直面しながら、それぞれ楽しく委員会運営をされているのではないだろうか。それらは堤会長の得も言われぬ不思議な、しかしながら強力かつ明確なリーダーシップから生まれている様に思う。この雰囲気は今後も継続・発展させるために、下半期もこれまで以上に楽しい三役会を続けていきたいと願っている。

最後に西日本区大会に向けた取り組みが、今まさに本番を迎えようとしている。これまでの机上の企画段階から、具体的なアクションを伴う段階へと移行する。我々の団結力を以てすれば、目前の課題を1つ1つ乗り越え、楽しみながらも後世に語り継がれる様な大会を行う事が出来るだろう。かつてパレスが全国から賞賛と羨望の眼で見られたという時代の様に、そしてメンバーが感動で涙したという伝説の様に・・・。

以上、一富士二鷹三パレス、副会長を務めさせて頂いているお陰で人間性が向上したのか、非常に素晴らしい初夢を見たので、ブリテンへの投稿とさせて頂いた。下半期もみんなで力を合わせて頑張りましょう。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
12月第一例会	31名	12月第一例会	8,000円	切手	OPT	12月	1,110,610円
12月第二例会	39名	12月第二例会	0円	累計	0円		
在籍者数	44名			現金	OPT		
出席率	97.6%	累計	177,000円	累計	0円	累計	1,110,610円

12月第一例会報告 —第785回—

日時 2003年12月10日(水) PM7:00~
場所 京都ブライトンホテル

吉岡明彦

今日の例会は久しぶりのメンバースピーチで、どんな話が聞かせてもらえるか非常に楽しみでした。

山本好一君の「普段聞くに聞けない葬儀の話」

その人その人により異なる人生最後の舞台の演出の方法、「死・葬儀」というすべての人が避けて通れない儀式の持つ意味の深さ、それらについてプロからわかりやすく、面白おかしく説明していただいただけ非常にためになりました。

新入会員の平井千香子君の「どうして私は歯科医になったか?!」は、そんなことであるのという感じの逸話に、まだ入ったばかりの彼女のユニークなその人となりの一端が垣間見られたようで、非常に興味深く拝聴させていただきました。

同じく別所修君の「ITミニ講座」は、みんなが知りたいIT関連の最新情報を携帯電話を中心にわかりやすく、またなかなか聞けない話題を、トツテオキの情報を混ぜながら話していただきました。今後のIT関連の充実に伴い非常に頼もしいメンバーが入られたと思います。

皆さん、本当にお話が上手でスピーチの時間が短く「終了していただくのが心苦しく」、もっと時間を掛けそのお話の続きがぜひ拝聴したいと感じたのは、私だけではなかったと思います。

メンバースピーチの楽しさを体験できた例会の一日でした。今後も、メンバーの皆さんの楽しいスピーチを楽しみに待っております。

12月第二例会報告 —第786回—

日時 2003年12月20日(土) PM6:00~
場所 京都ブライトンホテル

田中慎一

12月20日、今年もメネット・コメットが一番楽しみにしているクリスマス例会が開催されました。井上均ドライバー委員長の開会宣言の後、堤会長の神父様(何時もととは何か違う)による、キャンドルサービス、そして聖書朗読では、子供にもわかり易いクリスマスメッセージ、次に、全員で「聖しこの夜」を合唱しました。次に食前の感謝の後、小桜次期会長の乾杯で食事が始まりました。乾杯ももどかしく、皆さんと同じく一直線におめあてのビッフェ料理の前に並び、あれもこれもお皿に盛って食べる時の幸せな気持ち。この気持ちこそ感謝に結び付けなければならないと、自戒の念を抱きました。

ショータイムは、ゴスペルシンガーの堀内圭二さん。すばらしい歌唱力に魅せられた後は、皆で「オーハッピーデー」の合唱、皆さんゴスペル歌手のようでした。

IBCアワーでは、キムタクと黒木瞳かと見まちがうような、安岡君・瀬戸君の機長・副操縦士、スッチー役の川上君・山岸君の女装は、大変魅力的でした。癖にならなければ良いのですが。

ドアプライズでは、私は枕が当たり、これで安眠できると思いきや、家内に取りられてしまいました。楽しい時間は早く過ぎる物で、全員での合唱の後閉会いたしました。

今年も、楽しい良い思いが出来ました事に感謝。スタッフの方々、有難うございました。出席者、メンバー39名・メネッツト14名・コメット10名・ゲスト5名、合計68名でした。

会費納入のお願い

下半期1月よりブリテンのIT化を選択された方は会費が¥16,000-、旧来通りの方法を選択の方は¥17,000-となります。会費ご納入の際はお間違えのない様宜しくご配慮下さい。

会費振り込み口座 京都銀行 三条支店 (普通) 4063026 オカミュカリ
第33期会計 西枝 岡見

12月第1例会スナップ



奈良昭彦さんとの出会い

西川 寿一

1996年日本区が東・西日本区に分かれる前の年度に東副区理事として奈良さん、西副区理事として私が就任しておりました。当時日本のワイズダムが更に発展する為には、東西に分割して共に競い合い、刺激し合う事が大切であるという事が大前提としてあり、奈良さんも私も東・西日本区のスタートに際して新しい組織造りに忙しい一年間を過ごした事を思い浮かべます。書記に鈴木俊一君、会計に永井孝君にお手伝いをしていただき西日本区の多くのクラブを楽しく訪問した事が懐かしく思い出されます。

12月第2(クリスマス)例会スナップ



西日本区大会荒川ちゃんレッツゴー！その1

西日本区大会PT準備委員長 荒川 徹

パレスの皆さん、今年は西日本区大会が6月12、13日に金沢で開催されることはご承知の通りですね。正直言って不安でいっぱいです。この2月には参加要綱などが全国のワイズメンに配布されます。何名来て頂けるか、当日の段取りがうまくいくかなどなど色々ございます。

さて、今の状況ですが、やっと参加要綱、登録費、プログラムの骨子、HPの第2ステージが固まったところといった具合です。今回は開催地が金沢という場所がらすべて事前準備は遠隔操作で行わなければなりません。地元でしたら業者、役所などの交渉も楽ですが、今回はこれもまた大変。当日のお手伝いに関してもパレスのメンバー、メネット総掛かりで対応をしなければなりません。メンバー諸兄に置かれましては、大会が開催される6月12日、13日は、ご夫婦ともに時間を空けて置いてください。また参加に際しては今期堤会長に置かれましては、本大会を見越して、例会回数を減らして、大会の予算に当てていただくようご配慮を頂いておりますが、実際に交通費を含めてご夫婦2人参加となりますと10万円近い出費となります。俺ヤーメタと言われますと大会運営がまなりません。メンバー、メネット全員参加という意思のもとご協力をお願い申し上げます。

また、大会直前になってメンバーがばたばた段取りで動くのではなく、できるだけ作業を前倒しして、直前にあれやこれやと仕事が集中するのは避けたいと考えております。そのためには一部の方々が動くのではなしに、メンバー全員が仕事を分け合う。皆さんにそれぞれ得意分野がございますでしょうし、アイデアも一人よりも二人、二人よりも三人と多いのに越したことはございません。PTに出席いただき、ご意見をお願い申し上げます。

過日、他のクラブの方から聞いた話ですが、クラブで大きなイベントを行うと固まるクラブと、バラけるクラブがあると聞きました。なぜでしょうか。私はPT準備委員長を受けさせて頂いた時に、楽しんで大会を成功させましょ

う、と皆さんにもお話させていただきましたし、今もそのように考えています。大会の準備を進めさせていただいている中で、意見の違い、手順の違い色々違いが出て参ります。でも、楽しく成功させるという考え方は共通の認識として持っていただきたいと思います。皆さん忙しい時間を割いてがんばっていただいているのに、申し訳がございません。PT準備委員長として力足らずの所は多々ございます。このクラブには私より能力、見識、知識を持っておられる方がたくさんいらっしゃいます。ぜひとも皆さんの力を貸してください。まずはPTに参加して下さい。もう大会は目の前です。よろしくお願いいたします。

100周年記念クリスマスキャロルナイト報告

阿部 和博



京都 YMCA 創立100周年記念のクリスマスキャロルナイトを12月19日(金)にJR京都駅大階段室町小路広場にて行いました。約1,000人の参加者の皆さんが白いガウンを着て、ペンライトをかざしながらクリスマスキャロルを合唱しました。

歌手の大和田広美さん、本田路津子さん、アカペラグループのネクストライブや市内の教会の聖歌隊が階段下に特設したステージにあがり、集まった市民と共に賛美歌やクリスマスソング約20曲を歌いました。平和への願いをこめ、イエス・キリストの誕生の意味を多くの方々と共有し、祈りをささげることのできたすばらしい記念行事となりました。皆様のご参加・ご協力に感謝いたします。

ワイズデー街頭募金

山本 好一

11月19日ワイズデー国際協力募金に参加いたしました。

心配しました雨も上がり、予定通り河原町三条での街頭募金となりました。小さな子供たちとの合同で募金をおこないました。さすがに子供たちの大きな呼びかけに道行く人達も笑顔でご協力をいただきました。これが、我々おっさんばかりですと募金というよりも、何やら物乞いになるところでした、まさに子供たちに感謝、脱帽！仕事柄、大勢の前で大きな声を出すことには何も抵抗はないのですが、めったに着ない私服だったため、今一つ声にシャープさと張りがなく少々自分的には不出来だったと思います。やはりモーニングまたはせめて略礼服に白手袋でないと……

今風のヤンキーの兄ちゃんたちが4～5名近寄ってきて、何やらヒソヒソ、周囲に警官の姿を探しもっているようないやな感じで、何か文句でもおありになるのかな～と思いきや、それぞれ財布から小銭を取り出し照れくさそうに募金箱へ。その姿に思わず「おおきに」と一

声！少し幸せな気分になることができました。

場所もよかったと思いますが、なにより子供たちの大きな声と頑張りのおかげで無事終了できました。今後も例会また事業にと積極的に参加しますのでよろしくお願い致します。

新入会員プロフィール

高田 敦 君

生年月日 1965年3月4日
現住所 〒604-8431 京都市中京区西の京原町503 ルミエール御池503号
電話 075-812-2128
勤務先 ティーシープランニング
業種 サーバー管理・ホームページ作成
役職 代表
趣味 ラグビー、釣り
家族 配偶者・子供3名
推薦者 別所 修 君 ・ 小西 孝典 君
推薦理由 パソコンに強く、将来的にもパレスに貢献できる人材と自信を持って推薦いたします。

コラム二の裏は五

あちらの見方、こちらの見方

遠くから野中の一軒家を眺めたとしよう。多くの人には四角い建築物とみる場合がある。これは、固定概念と平面思考からくる結果であり、このような考え方は時には誤った方向へ判断を導くことがある。

丸い建物、多角形の建物も絶対的には少ないがゼロではない。平面的な見方ではなく、多角的立体的な観察を意識の片隅に置いておくことは大切なことである。

昨今、定年制で世間に大きく取り上げられた問題があった。高齢者いわく「我々には豊富な経験があり、まだまだお役に立てる。高齢者軽視は人間軽視である」若年者いわく「組織は若返りに依って活性化する必要がある。人間軽視ではなく、道を譲ることは美德である」高齢者いわく「加齢は活性と無関係である。若年者でも活力のない人間は多い」若年者いわく「加齢は知力、体力ともに衰え、活動に制限される」等々。

いずれの意見も一般論として間違いではない。ここ

の問題に注目せず、平面的な一般論のみで判断することはいささか疑問がある。このような問題は理論や規則一辺倒で押し通すよりも社会的規範に基づいて個人が判断する問題ではないだろうか。

個人の問題としては、「老いては子に従え、後進に道を譲る、第二の人生を楽しむ」などの社会的規範を身をもって示すことの重要性を理解できない環境にあることこそ重大問題である。また組織的には規則を押しつけるのではなく、老若両者を上手く組み合わせて、お互いを補い合う組織を作るような工夫はできないものだろうか。

物事は前から横から後ろから上から眺めて、尚かつ自分の見方と他人、それも複数の人の見方を確認し、違いがあれば、なぜ見解が違ってくるのかの原因分析をおこない、計画を修正した後に結論を得たプロセスを提示することがより多くの人の賛同を得られるのではないだろうか。

夢楽人

1月役員会報告

第1号議案	上半期事業報告の件	承認
第2号議案	上半期会計報告の件	承認
第3号議案	1月半期総会後プログラムの件	承認
第4号議案	2月T O F 例会内容変更の件	承認
第5号議案	献血協力の件	確認
第6号議案	100周年フェスタメーキャップ対象の件	承認
第7号議案	入会歓迎会費用拋出の件	承認
第8号議案	平井千香子君の委員会配属について	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。
※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

1月スケジュール

役員会	1月7日(水) 順正
第一例会	1月7日(水) 順正
第二例会	1月28日(水) 京都ブライトンホテル
献血	1月29日(木) YMCA 国際福祉専門学校

※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

阿部 和博君	1月3日
西枝 攻君	1月10日
田中 一馬君	1月11日
堤 雄次君	1月18日
井上 彰君	1月21日
小西 孝典君	1月23日
杉井 静メネット	1月1日
安岡 政江メネット	1月4日
河合 美也子メネット	1月4日
山本 智子メネット	1月24日
山田 美雪メネット	1月28日

HAPPY ANNIVERSARY

安岡 忠男・政江 夫妻	1月11日
平井 久夫・恵美 夫妻	1月30日

YMCA NEWS

1. 京都YMCA発会 115年創立 101周年記念会員集会

京都YMCAにて 2月14日(土)夜に創立記念会員集会を計画しています。YMCA会員でもあるワイズメンの皆様にも多数お集まりいただき、お互いの交わりを拡げていただければ幸いです。

2. 正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座

京都YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲のある方を対象にYMCAについての理解をより一層深めてもらうための講座です。

日時 2004年1月31日(土) 午後7時~9時30分

場所 京都YMCA三条本館

対象 京都YMCA会員として3年以上活動し、正会員として志のある方

申込方法 申込書に必要事項をご記入の上、1月26日(月)までにYMCA受付またはFAX、E-mailにてお申込みください。(お問い合わせ及び申請用紙ご希望の方は会員部までお願いします)

電話 (075) 231-4388 E-mail kyoto@ymcajapan.org

3. 英会話ショートタイムコース (初級・準中級・中級)

スピーキングとリスニングを中心に、様々なトピックを題材にレッスンをを行います。まずは英会話に慣れることから始めましょう。(レベル別・1回50分・クラス固定・担任制・最高6名)

時間 2004年1月20日(火)~3月12日(金) 午後6時00分~6時50分

授業料 週1回: 18,000円(2ヵ月全8回)・(入会金6,000円)

週2回 34,000円(2ヶ月全16回)・(入会金6,000円)

お問い合わせ・お申込みは Kyoto YMCA 電話 (075) 255-3287

4. スキーキャンプ 参加者募集

白山スキー 2004年2月6日(金)夕~8日(日)夕2泊3日

小学1年~6年

行先 石川県 白山瀬女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000円

お申込み・お問い合わせは 電話(075)231-4388

編集後記

1月号よりブリテンが紙媒体を取りやめ、HP掲載を主に発行されることになった。これにより、パレスのIT化も一区切りをつけるであろう。しかし、これからが真の意味でのIT活用になるのではなからうか。ブリテンHP化にともなって、従来のレイアウトを一部変更し文字を大きく読みやすいように紙面構成した。メンバー諸氏のご意見を是非、お聞かせ願いたい。



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

2 2004

Bulletin

2004.2.1 発行

第33巻第8号通巻380号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
 アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
 西日本区標語 「未来にかける橋」
 京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書記	平野 雅幸
書記	河合 信也
会計	西枝 攻
会計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会をまゐる

強調月間 TOF・CS



聖句 隣人を自分のように愛しなさい。 マタイによる福音書第22章39節

目標に向かって -がんばらにや-

第7回西日本区大会実行委員長 金沢クラブ 澁谷 洋太郎

新春を迎えて、京都パレスクラブの皆様には一段と身の引き締まる思いでおいでのことと存じます。パレスクラブ皆さん、お一人おひとりがそのような金沢ニクラブの一人ひとりも身を引き締めて、この春を迎えました。

思えば大野理事が熱情を持って、夢を持って、金沢の地においでになりました。金沢の私共は、その熱い思いに打たれ感激して、この男を支えよう、夢を実現させようと決めてホストクラブの一端を担うことにしたのです。

それからは、離れた地にありながら共に準備作業に取り組んで参りました。PR用のVTR・CDの撮影のためホテル百万石で、なにかスターになった気分、今までの大会にない試みで名場面を撮ることができました。彦根の西日本区大会で、また各部会でのアピールは、強烈な迫力で山代での大会を印象づけたと思います。失敗しそうな局面もありましたが、それが逆に幸いして「あのお湯に入りに行くよ」との言葉が受けられるほどに動員が期待されます。

これからは「時間」がプレッシャーとしてかかってきますが、仕事は「段取り七分」です、いや「八

分」かもしれません。パレスクラブの皆さんが、本当によくやってくれるので力強い限りです。金沢ニクラブがモタモタして手足まといになるかもしれませんが、お互いに信頼して万全な注意をしていきましょう。

聖書にこんな箇所があります。

-すべてが一つの部分になってしまったら、どこに体というものがあるのでしょうか。だから、多くの部分があっても一つの体なのです。目が手に向かって「おまえはいらない」とは言えず、また頭が足に向かって「おまえたちははいらない」とも言えません。それどころか体の中で他よりも弱く見える部分がかえって必要なのです。-

(コリントI 12章 19-22)

京都と金沢の連絡は、メールとFAXと電話で密にしていきたいと思います。毎月1度、PT会議に出席していきます。洩れのないように慎重に作業しましょう。

みんなで、「第7回西日本区大会」全体を見据えて、一人ひとりがその機能を100%働かせて、みごとな夢を実現する「西日本区大会」を開催させようではありませんか。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
12月第一例会	33名	12月第一例会	47,000円	切手	OPT	12月	1,110,610円
12月第二例会	41名	12月第二例会	10,152円	累計	0円		
在籍者数	45名			現金	OPT		
出席率	95.3%	累計	234,152円	累計	0円	累計	1,110,610円

1月第一例会報告 —第787回—

日時 2004年1月7日(水) PM7:00~

場所 南禅寺 順正

メネット 安岡 政江

お正月も過ぎて早や7日。今日は春の七草を入れて炊くお粥を食べる日。そしてパレスの新年例会の日であります。

会場は、新年にふさわしく、静かでお庭のきれいな順正です。通常例会と同じく7時から始まりました。

定刻に会は始まり、今年最初の堤会長の挨拶は「あと任期も半年となりましたが皆様の絶大なご協力をよろしく！」と笑顔で語られました。次いで乾杯は次期会長の小桜さんです。

お料理とお酒がほどよく運ばれて、皆さんそれぞれ談笑されています。そのうちに会場がとっても華やかになりました。祇園から芸妓さんと舞妓さんが今夜のためにつけてくれて、パレスの皆さんに美味しいお酒をついでくれています。舞妓の満友葉ちゃんは「鏡餅」、芸妓の寿々葉ちゃんは「梅にも春」、そして二人で「祇園小唄」と、美しい舞を舞ってくださいました。お正月気分も最高潮です。残り時間も少なくなってきました。ハッピーバースデー、ハッピーアニバーサリーと続きます。今年からお祝いは1月の方と2月の方とまとめておこなうそうです。とっても賑やかでニコニコふえそう……。

最後に次期会長小桜さんより新三役の発表(今は予定だそうです)で二時間もあっという間に過ぎ、二次会組やら我が家直行組やらとなりました。

会費納入のお願い

下半期1月よりブリテンのIT化を選択された方は会費が¥16,000-、旧来通りの方法を選択の方は¥17,000-となります。会費ご納入の際はお間違えのない様宜しくご配慮下さい。

会費振り込み口座 京都銀行 三条支店 (普通) 4
063026 オカミユカリ

第33期会計 西枝 岡見

1月第二例会報告 —第788回—

日時 2004年1月28日(土) PM7:00~

場所 京都ブライトンホテル

井上 彰

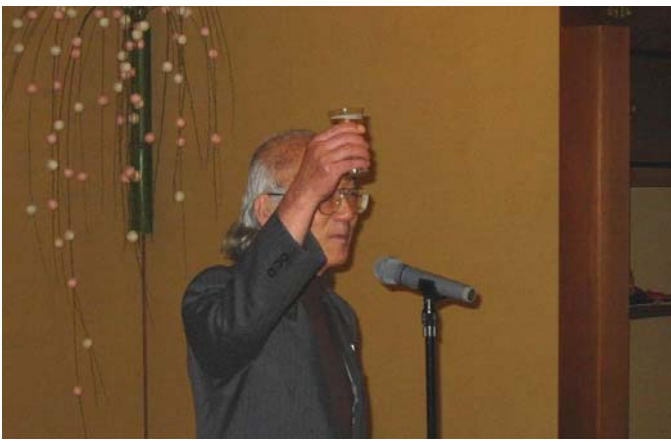
天気予報では今年の冬は暖冬予想、それなのに毎日寒い日が続いている1月28日(水)に半期総会が開かれた。

議事に入るまえに第33期半期総会議案、上半期事業委員会事業報告(案)に目を通すことに。……議長役の堤会長、いささか時間が余りあるらしく黙読時間が長くなる。議事にはいると各委員長の上半期事業報告、下半期事業計画が報告され、少し質問があったものの全会一致で承認。続いて上半期会計報告もとどこおりなく承認され半期総会を終えた。堤会長、あと半期ですよ!

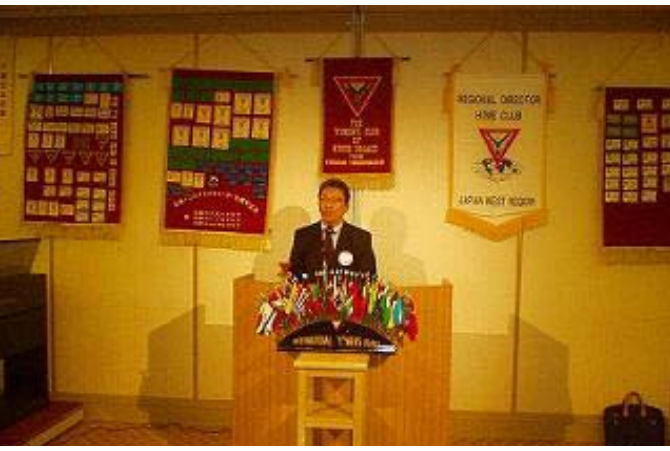
さて、これからが本日の第二のテーマ、西日本区アワーと称して今年6月におこなわれる西日本区大会をホストするにあたって西日本区大会実行委員会 荒川副委員長がホストクラブメンバーとしての自覚や、それに伴う時間的、経済的負担、これから直面していかなければならない事項等について一つひとつ丁寧に話され、最後に気持ちをひとつにして「ホストをして良かった」と言えるような大会にしようと熱弁をふるわれた。

そこで、自分も今回の西日本区大会の件について考えてみる。みんな、いろいろな立場でいろいろな意見がある。私自身も繁忙期に仕事を休むことはいささか抵抗があるけれど、クラブに在籍している以上はできるだけ協力することはあたりまえではないかと結論づける。他のメンバーはどのように感じられたのかな?…それでも最後には一致団結するのがパレスクラブ。そんな気がしているのは私だけではないと思う。荒川副委員長、月並みの言葉ですがご苦勞様、頑張ってくださいと心から思い例会を後にした。

1月第1（新年）例会スナップ



1月第2（半期総会）例会スナップ



献血スナップ



西日本区大会荒川ちゃんレッツゴー！その2

西日本区大会 PT 準備委員長 荒川 徹

まず、西日本区大会がパレスにとって、なんであるかを明確にしないと大会ホストを受託する意義がはっきりしません。これはメンバーの皆さんが、それぞれ考えておられることだと思いますが、私なりに考えていること、つまり、皆さんに共通の目標は何かを述べさせていただきます。

この目標を明確にしておかないと、あて先なき航海となり舵も取れません。港もわかりません。船団はバラバラになってしまいます。そこで港と現在の位置つまり進行状況、そして航海に出る為の覚悟の部分を述べさせていただきます。

まず今大会のパレスにとっての目的は何か、港はどこか？私が考えている目的は、二つです。

一つは、**クラブの活性化、並びに西日本区の活性化**です。大野理事の理事標語は**未来に架ける橋**です。またコンセプトの中にクラブ運営において、その継続のためにはメンバー間に良質な親睦を生み出すことが必要であると常に考え、行動していかなければならないと思います、とあります。西日本区大会のホストを行うことにより、クラブ内では色々な仕事が生まれます。この仕事に参加し、新しいことにチャレンジする事によりクラブが活性化するのではないのでしょうか。私は性格上、良くも悪くも止まっているのが苦手です。何か止まっていると置いてきぼりになったみたいに感じますし、進歩していないように感じます。皆さんも、会社の中で現在の事だけで何も新しいことにチャレンジしなければ、会社は技術も情報も止まってしまう、進歩は致しません。何かにチャレンジしなければならぬと思います

チャレンジする時に、若手はとかく走りがち、失敗もします。それを大所、高所から見ていただくのが、経験豊かな先輩たちだと思います。クラブに置かしても、同じことが言えると思います。西日本区大会ホストクラブと言うチャンスを利用して、クラブ内に新しい息吹を感じようではありませんか。そのためにはメンバー全員が参画し、大会を成功させるんだと言う強い決意のもと望んでいかなければなりません。

クラブが生まれたときは新しいメンバーが熱い思いのもと、団結しクラブ運営をしています。が、何十年も歴史を持つクラブになりますと惰性になってしまふことが往々にしてあると思います。パレスは決して惰性で運営されているとは言いませんが、このチャンスを活用し、一致団結し、若い人（これは精神時に）に力を思う存分に発揮していただき、**西日本区にパレス有り**、と言う事を全国に知らしめようではありませんか。若いメンバーには若いメンバーの得意分野がありますし、また経験豊富なメンバーに置きましては、人脈、過去の経験、歴史などを発揮していただく場面が色々あります。これからが本番なんです。やっと第3報が2月の中旬に発行されます。プログラムの骨子も決まり、登録費も決まり大枠は決定いたしました。今まではPTメンバーで動いていましたが、これからは実際に色々な仕事がどんどん出てきます。ネームタッグ、プログラムの作成、現地での調整、部屋割り、たて看板、業者との交渉、会場のレイアウトなど上げれば切がありません。そういったことをメンバーで協力して行うことにより親睦が生まれ、クラブが活性化すると考えています。どうか自らの意思で参加して頂き、大会後の成果をメンバー全員で喜び分かち合いましょ。

二つ目の目的は**自己研鑽**です。どこのクラブもそうだと思うのですが、このクラブにも色々な方がいらっしゃいます。社長さん、室町の旦那さん、先生方、商店の親父さん、一流会社の社員さん、社長の息子さん、女性でバリバリさん、そういった方々がいろいろな個性を發揮されています。またこれが皆さん厄介で、それぞれ立派にやられて経験がおありですから、自信と確信と??を持っておられます。メンバーのすばらしい能力を引き出して目標に向かって大会を成功させる事が、私のリーダーシップの自己研鑽だと考えています。リバースがかかり逆向きに動いてしまうと大変です。往々にして、メンバー同士で意見がぶつかることは当然あります。そこで切れてしまい、メンバーと友情を持って接することが出来ない、浮いてしまう。果てはクラブを退会する、何の目的でクラブに入会したのでしょうか、どのような団体に所属しても意見の違い、やり方の違いはあります。そこで話し合い、相手の認め、同じ目標に向か

って邁進して、最後の成果を喜び合える関係を作ることが自己研鑽ではないでしょうか。私にも不足している能力がたくさんあります。ひとつのことは行うときにいつも出てしまう自分の欠点があり、こういったプロジェクトを行うときに露呈してしまいます。そこを何とか改善しようと思うのですが、ついつい、反省あるが改善無しがしばしば。やさしくも厳しいご指摘の洗礼を受けています。

メンバーに置かれましても「親睦の内にすばらしい人間を創るための愛に基づく自己研鑽の場」と会則の前文にあります。どうかメンバーの皆さんも他人と自分とは違うのだという前提に立っていただき、目標を共に達成する友人たちの集まりだと言う寛大な心で自己研鑽に励んでいただければいかがでしょうか。

そして航海に出る船員には覚悟が必要です。次に大会に臨むための覚悟の部分述べさせていただきます。

1. 費用の件

今期大会参加費用捻出のために例会を減らしていただいておりますが、クラブから2万も3万も援助金は出ないでしょう。準備のための前泊を入れるとメンバー53000円、メネットの御手伝いも必要になりますのでプラス30000円、そこに交通費などを入れると約10万円の出費になります。実際にメネットの御手伝いも必要になると思います。これだけの出費がかかります。まずこのことの覚悟をお願いいたします。

2. 全員参加の件

次に大会はマーシャル、式典運営、登録、進行などなどいろいろの役割がございます。1日だけの大会ではなく2日にわたり運営される大会です。メンバー全員のご協力がなければ運営できません。また今回、企画会社などは一切入れておりませんので機材の段取りなどもすべて手前で行います。800名からの大会を素人が運営するのですから、大変な事業です。それぞれのメンバーが役割を明確に理解し動いていただかなければ運営は出来ません。大会直前にドタバタするのではなく、出来るだけ事前にやれることはやっていきますので、PTへ参加していただき大会への理解をお願いいたします。

早くから参加して頂き一部のメンバーに仕事を集中させず、メンバー全員で負担を分かち合い、そして大会成功後の慶びも平等に分かち

合いたいと考えております。これは単独プレーのゲームではありません。チームが一丸となって行うチームプレーです。わがまま勝手でああだこうだとは言わないでください。

3. 650名ギランティのリスク

今回JTBとの契約では、500名でも650名の費用は払わなくてはなりません。その人数を減ってしまうと赤字が出てしまいます。何が何でも大会登録者は650名を越えなければなりません。そのためには魅力ある大会プログラム、そしてパレスの、ホストクラブの熱い思いを全国のワイズメンにアピールしなければなりません。

以上が今大会をホストを受けるにあたっての、目標と覚悟だと考えています。どうか大会を成功させるために、メンバーの協力と参加をお願い申し上げます。全体PTは毎月最終火曜日19時より三条YMCAで開催しています。

献血報告

西中日向

2004年1月29日(木) グローバル、さくら、パレス三クラブ合同でYMCA青少年センターにおいて献血が実施された。

1年間で献血の集まるのが一番不足するのが1月2月で毎年その時期におこなわれる。今年も、受付数が81名、不的確数が17名、献血数が64名であった。京都府赤十字血液センターによると、不的確数が年々増えているとのことであるが、安全のためには一層の検査が必要である。また、若年層(16~29歳)は、右肩下りの献血者数であり、若い人こそ協力して献血をしてほしいものである。

赤十字では、川柳を作って献血を呼びかけている。ご協力をよろしく申し上げます。

- ① 誰にでも 気軽にできる ボランティア
- ② 成分は 女性に優しい ジェントルマン
- ③ 献血で 届くといいな 心まで
- ④ 患者さん ゼッタイ望むよ 400成分
- ⑤ 献血に オフシーズンは ありません
- ⑥ 血液は 保存がきかない 鮮度がイノチ

参加して下さった方々に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

2月役員会報告

第1号議案	101年会員集会の件	承認
第2号議案	イラン地震緊急支援街頭募金の件	承認
第3号議案	新入会員の件	承認
第4号議案	ノースウエスト訪問延期の件	承認
第5号議案	台中クラブ来日対応の件	承認
第6号議案	トスファンドの件	承認
第7号議案	花見例会会場の件	承認
第8号議案	3月4月のHA・HBの件	承認
第9号議案	会員コメントご結婚お祝い金の件	承認
第10号議案	西日本区大会への登録補助金の件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

2月スケジュール

役員会 2月4日(水) 京都ブライトンホテル
第一例会 2月25日(土) YMCA三条本館
YMCA101周年記念集会
2月14日(木) YMCA三条本館
※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

高谷泰市君	2月1日
川上孝司君	2月7日
田中慎一君	2月13日
山本節子メネット	2月3日
大野三恵子メネット	2月12日
隠塚文香メネット	2月25日
吉岡由紀メネット	2月25日

HAPPY ANNIVERSARY

山岸弘侍・百代夫妻	2月3日
井上彰・智子夫妻	2月6日
三尾啓・幸子夫妻	2月11日
谷口武士・愛子夫妻	2月14日

YMCA NEWS

1. 新年度プログラム募集

スイミングスクール 2月26日(木)午前10時より
幼児・少年体育活動 電話075-255-4709
グローバルアウトドアクラブ 2月26日(水)午前10時より

電話075-231-4388

2. 英会話/パソコンスクール 春のスペシャルプログラム

英語科 成人 期間: 2月9日~3月29日(全8回)
イングリッシュ・アフタヌーンブレイク(毎週月曜日60分)
18,000円
「トラベルイングリッシュ」を学ぶコース(毎週月曜日60分)
18,000円(テキスト代別途要)
子供 期間: A→1月31日~2月21日/B→2月28日~
3月27日(いずれも全4回)
イングリッシュイマージョンプログラム(毎週土曜日60分)
15,000円(教材費含)
パソコン科 シニア 期間: 2月3日~3月23日(全8回)
こんなにできる!便利なパソコン!(毎週火曜日90分) 2
4,000円
この他にもコースがございます。春のスペシャルコースに関し
てのみ入学金は無料です。

3. 春休みスキーのお知らせ

春休みのスキープログラムの参加者募集中

※お問い合わせ・お申込み 電話075-231-4388

コース名	対象	日程	行き先
ちびっこ春	小学1~2年生	3月26日(金)~30日(火)	志賀高原
少年スキー春	小学3~6年生	3月26日(金)~30日(火)	志賀高原
中高生スキー春	中1~高3年生	3月24日(水)~30日(火)	野沢温泉
チャレンジスキー春	小4~高3年生	3月24日(水)~30日(火)	野沢温泉

※チャレンジスキーはシュテムターンができる中級者以上

4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと山菜取り、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。
神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。
場所: 神戸YMCA余島キャンプ場
日程: 2004年3月30日(火)~4月3日(土)4泊5日
対象: 小学2年生~高校3年生 費用 54,000円
(会員以外の方はシーズン会費2000円が必要です。)

電話でお申込みください。電話075-231-4388

5. 春休みスイミングスクール

受付 会員: 1月30日(金)午前10時~ 会員・一般:
2月3日(火)午前10時~
期間 3月25日(木)~30日(火) 連続6日間
対象 新年中・新年長(平成10年4月2日~平成12年4月
1日生)~新小学・中学生
場所 京都YMCAウエルネスセンター三条 室内温水プール
費用 8,000円(会員外の方はシーズン(臨時)会費2,0
00円が必要です。)

お申込み・お問い合わせ 電話 075-255-4709



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

3 2004

Bulletin

2004. 3. 1 発行

第33巻第9号通巻381号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区丸太町下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
 アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
 西日本区標語 「未来にかける橋」
 京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会 長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書 記	平野 雅幸
書 記	河合 信也
会 計	西枝 攻
会 計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会をまゐる

強調月間 EF・JWF



聖句 悪い実を結ぶ良い木はなく、また、良い実を結ぶ悪い木はない。

ルカによる福音書第6章43節

1,000人参加の西日本区大会にしよう。

西日本区元理事（2代） 伊藤 圭 介 （大阪河内クラブ）

西日本区のワイズメンにとっては出合いの楽しさの頂点が西日本区大会です。多分大野理事もホストをお引き受けになったパレスクラブの皆さんも当然同じ気持ちで、準備に取り組んでおられると想像しています。そうするとどうすれば横関係のワイズで理事とホストクラブとがお互いに信頼関係を築きながら協力を得て準備に取り掛かれれば良いのかが理事としての課題になります。私の体験を申しますと、理事に権限があると錯覚してマネジメント、リーダーシップを発揮しようとして力むと反発のみが反ってくるのがオチと先輩から有難い忠告を受けていました。当時の丸尾欽造書記からも仏教の書を添えて、「自分が完璧な正義と自認すると他者に批判が向いていく、いかなる場面でも理事として冷静に対処する風格を持ちなさい」と忠告を受けました。ホストの紀ノ川クラブと区大会の打ち合わせでは私は、反対意見が出て感謝の気持ちで素直に受け入れると覚悟していましたので、素晴らしいアイデアが続々と表面に出てきました。理事をやっていると、批判、反対されると、腹もたちま

すが、一方心が通いますとその反対、批判が体中に快感として伝わります。区大会のような大きなプロジェクトではプロセスで良き人間関係が醸成されていくのが副産物でそれが報酬です。40年近くワイズにおりますと、なんとなしにあいつとは気が合うとか嫌いとか言って過ごしているのに皆なワイズを通してどこかで心が繋がっているのがはっきりと見えます。パレスクラブが誕生して直ぐに富士急ハイランドでの日本区大会でパレスの皆さんと土佐堀クラブのメンバー（当時私は土佐堀クラブ）と深夜までワイズ談義をやりましたね。今でも輪になって座っている若い皆さんの顔が浮かびます。「ワイズメン途上での出合い」をこれからも暖めていきましょう。西日本区の皆さん！京都パレスクラブは金沢クラブと金沢犀川クラブとの協力を得て大会準備に日夜努力されています。ホストクラブの一番の不安は参加者の数です。西日本区の会長様、“1,000人参加の区大会”を実現しましょう。区大会にはふるさとの香りがします。百万石の温泉で裸のお付き合いを楽しみにしています。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
2月第一例会	38名	2月第一例会	0 円	切手	OPT	2月	1,110,610 円
在籍者数	46名			累計	0 円		
出席率	86.4%	累計	234,152 円	現金	OPT		
				累計	0 円	累計	1,110,610 円

2月第一例会報告 —第789回—

日時 2004年2月25日(水) PM7:00～
場所 YMC A三条

杉本泰造

春の訪れを待つ2月第一例会は、TOF例会であります。例年通りYMC A三条本館で食事なしの例会でありましたが、今日は6月に開催されます西日本区大会アワーとなりましたので出席も多く皆さん元気であります。しかし、肝心の堤会長が風邪とぎっくり腰で痛み入り、元気がなく、会長挨拶もそこそこに例会を後にしたのは残念。会長の激務?でいよいよバテてきたのかな…、それにしても西日本区理事の元気なこと。われわれの想像を越えた激務を次々と成し遂げるのは、ワイズに懸ける強い信念と神のご加護があるからじゃないかな…。例会では、まずEMC委員長小西君の進行で、西村道隆君の入会式が執り行われました。スポンサーは小西君と隠塚君であります。西村君はお酒の販売店を手広くされており、穏やかな好青年と見受けました。これからは、パレスクラブの大きな力にかけてくれるでしょう。西日本区大会アワーでは、プログラム委員長の川上君からプログラムの発表がありました。特に開会スタートの音楽が素晴らしく、さすが川上プロと言わしめる出来であります。荒川大会準備委員長、為国総務委員長から大会の要綱が発表されましたが、一番大切なことは、パレスのメンバーが大会ではホスト役に徹することです。全てを他者優先と捕らえて親切に対応すること、愚直なまでも丁稚に徹することなど、これからは全員が身につけることはたくさんあると思います。特に宮本大長老の申されたことは、これから留意していかなければならぬと大反省であります。例会後は西村君の歓迎会がもたれ、瞬きするほどのTOFの時でありましたが、皆、腹ぺこで鯨飲馬食であったのは、確かであります。



イラン大地震緊急支援募金報告

日時 平成16年2月15日

谷口 武士

昨年12月26日午前5時27分（現地時間）イラン南東部ケルマン州を中心に強い地震が発生し、死者40,000人以上、住居を失った被災者は100,000人に達するとされます。孤児6,000人、氷点下に冷え込み、さまよった人々に支援募金活動をYMCA主催のもと、2月15日午後2時三条YMCAにワイズメン、メネット、コメント、リーダーと多忙な日々を過ごす中、集まりました。亀井さんの挨拶で支援金は日本YMCA同盟から緊急支援協会を通して中東協会協議会を中心に被災者支援にあてられるとの事です。篠原さんが募金地の配置を決められ三条大橋、四条大橋、三条河原町、四条河原町、と4ヶ所にそれぞれの所に出発しました。私は三条河原町でスタンバイ。するとそこに堤会長と隠塚君が表れ隠塚君からは大枚の募金をうけました。堤会長はポケットをさぐるも財布が見つからず財布忘れたわとの言葉をのこし、去っていきました。なんやったんや！。しかし寒い中、陣中見舞いごくろうさんでした。幼いコメントさんが元気に大きな声ではっきりとお願ひしますと言っているのに感心し、小学校何年？と聞くと幼稚園と言われびっくりしました。よく小学生と言われるのははっきりした口調で言われ二度びっくり。少々寒い中、4時まで頑張り解散しました。募金の集計は後日ホームページでとのことでした。

京都部「合同メネットの集い」に参加して

日時 2004年2月22日

谷口 愛子

若い人たちであふれているLOFTのすぐ近く、今ときめきの坂本龍馬ゆかりの禰名寺が会場でした。

由緒あるとてもレトロなお寺で、見学に来られる方も多いたかー。今回の集いで一番の印象は、西日本区メネット事業の国内プロジェクトとしての「絵本づくり大作戦」が、いよいよ完成間近であること。23年に及ぶ内線で失われつつあるアフガニスタンの昔話の物語を絵本にし、子供達に贈るという大作戦、A4判56ペー

西日本区大会荒川ちゃんレッツゴー！ その3

西日本区大会 PT 準備委員長 荒川 徹

本格始動始まる o(@^◇^@)o ワクワク

去る2月のTOF例会におきまして西日本区アワーが開催されました。今までは委員長レベル、もしくは作業を進めていかなければならない登録、プログラム、広報委員会が主体となって動いていましたが、プログラムも固まり、クラブ全体が本格始動する時期がやってまいりました。

西日本区アワーでは全体の状況、委員会の役割分担を総務の為国委員長、プログラムの川上委員長が詳細に説明され、現在の進捗状況がどういったものかメンバーはご理解されたと思います。今後は各委員会におかれまして実質的な作業に入っていただけるものと考えています。また、本大会へのメンバーの意気込みとも言うべき前泊を踏まえて出欠を取らせていただきました所、99%出席方のお返事をいただきました。実は不安で不安でドキドキしていました。メンバーの方の出席がなければどうにもこうにもなりませんので安心致しました。

現在プログラム委員会では、現地の金沢のクラブ並びに業者との詳細の打ち合わせ、登録では各クラブからの登録受付、九州のあるクラブでは全メンバーが参加されると聞いております(うれしい噂です)。現在の所まだ参加者は、100名そこそこですが、3月31日にはいったいどのくらいのうれしい悲鳴をあげられるか……。また、総務委員会では各委員会の状況と調整の為に各委員会に担当を決めて張り付かれるそうです。広報では更なるアピールも考えておられますし、メネット誘惑（西日本区大会への勧誘？）の特命大使も安岡さんが担っておられます。HP委員会もアイデアを持って更新されています。どんどん各委員会が動き大会に向かって進んでおります。また大野理事に置かれましては、積極的に機会を活用しアピールされております。

今後は各委員会が忙しくなり、仕事量も増えてきますが、メンバー諸兄の知恵と知識と時間をお願い申し上げます。 e(^.^)g_ファイト!!

ジに4偏の物語がおさめられた絵本の見本を見せていただきました。淡く、やさしい色づかいがこのまま、すーと子供達の澄んだ目に心に届くであろうことを確信しました。アフガニスタントと日本の子供たちに交流が生まれるかも知れませんね。この事業については詳しく知らなかったのですが、ほんとに素晴らしいプロジェクトだと感じました。

戦いに巻き込まれる子供がひとりもない平和な世界を築くことが、どんなに大切なことか、また、痛感いたしました。こののちミニコンサートがあり、ベルコンチェルトのみなさまによるハンドベルと母子さんのオカリナの演奏を楽しませていただきました。13人で50個あまりのハンドベルを自由にあやつりそれはそれは、すき通った音色が、連日確定申告のための帳簿確認に、濁ってしまった頭と心を元のきれいさに(?)もどしてもらったようでした。オカリナの母子さんは、とてもかわいくて娘の典子さんが、琵琶湖で感じた気持ちを「風」という曲で表現された最初のフレーズの音が、今も、くるくると頭の中をめぐっています。いつまでも親子でオカリナを愛してほしいなと念じます。今日の集いにメネット以外の女性の参加があったので、ワイズメンズクラブとはのお話をされた大野嘉宏さんと(私、メネットですが、あーそうなんや!と感嘆しきり)西日本区大会のお話をされた川上孝司さんにもお目にかかれて今日の日和のように、あたたかく、楽しいひと時でした。大槻事業主査とスタッフのメネットさんたちお手作りのすてきな巾着袋を、おみやげに、あたたかな街の中へー。

2日間にわたって、準備のお手伝いをされた河合美也子さんお疲れさまでした。出席者、井上有子、隠塚文香、大野三恵子、河合美也子、小西和子、杉井静、杉本笙子、西川和子。

京都部ボーリング大会

日時 2004年2月1日

初めてのボーリング

和敬学園生 小学6年 椿森 裕子
初めてのボーリング楽しみだな〜。ても、う

まくできるかな〜。楽しみさと不安をかかえてむかえたボーリング大会当日。ドキドキしながら車にのりこむ私。なぜこんなドキドキするかとゆうのも、私はボーリングをするのが初めて。とくに、私はまわりの視線を気にする方で、さらに私が考えごとをするときは、かならずマイナスし考。球がへんな所にとんでいったらどうしよう…。とか、もし、みんなストライク出てるのに私だけストライクでなかったらどうしよう…。などなど。とにかく考えれば、考えるほどボーリングをするのがいやになってきました。そして車はどうとうボーリング場につきました。車は思ったよりも早くボーリング場についたのでもうドキドキがバクバクになってきました。ボーリング場は思ったより広くたくさんレーンがありました。そのボーリング場には、ボーリングの他にもUFOキャッチャーやプリクラなどがありました。私のボーリングのメンバーは(名前は忘れたけど)おじさんと、あと〇〇君と〇〇君と私ですが〇〇君、〇〇君は、なぜだかはよくわからないけど用事があつたらしくボーリング場にはきませんでした。ひまだな〜と書いていたら、とつぜん私がなげることになり、え〜〜〜〜…。まあとにかく球をもって出たものの私の心はバクバクでした。「もう、いやや〜〜〜」…数時間後…「あ〜たのしかった」いろいろありましたが、さいごはたのしかったと思えるボーリング大会で、このとき私はボーリング大会にきてよかったと思いました。

ボーリング

和敬学園生 中学2年 柳谷 翔子

ボーリングは今年で3回目です。今年は去年よりストライクの数はすくなくったけど、たのしかったです。

「今年は去年よりストライクをだそう」って思ってたけど、思えば思うほどガーターばかり出てしまいました。ほかの人にも、「なげるとき、手が左にかたむいている」と注意されて、自分でもいしきしてるけどなかなかうまくなげられませんでした。そして、けっきょくストライクが1回しか出なかったけど自分ではがんばったと思います。

とてもたのしかったです。

台中エバグリーン来日

瀬戸伊佐雄

2月13日、京都駅まで、井上均君、川上君、西中君が出迎え、木屋町にある「浜町」にて19時より懇親会の席を持ちました。参加者は台中より6名、パレスより堤会長、川上交流委員長、大野西日本区理事を始め18名の出席で会場は満員。川上委員長の司会で台中会長から順次紹介があり、台湾人の京大留学生に通訳としてきていただいたお陰でスムーズに進行しました。台中からは、堤会長、大野西日本区理事始め全員に、記念品、おみやげを頂ました。また、台中会長の挨拶で、来年がクラブ創立30周年とのことで、ぜひ訪台していただきたいとアピールされていました。食事に入り、各テーブルとも「カンペイ」「カンペイ」のかけ声で始まり、各自の仕事やクラブ活動の現状、台湾訪問、京都観光の話などで盛り上がっていました。あっというまにお開きとなり、翌日の予定があるとのことで二次会もなくホテルに送って行きました。翌日は北野天満宮、龍安寺、国立文化博物館へ観光の後、大阪へ向かうとの話でした。



新入会員プロフィール

西村 道隆 君

生年月日 1958年7月8日

現住所 〒606-8277 京都市左京区北白川
堂の前町6番地

電話 075-712-3858

勤務先 北白川 にしむら酒店

業種 酒類販売

役職 代表

趣味 ワイン・テイasting

家族 配偶者・子供3名

推薦者 小西 孝典 君・隠塚 功 君

推薦理由 仕事に対してもフランスまで出かけワイナリー巡りをして勉強するなど、探求心と情熱のある方です。このような姿勢でパレスクラブにも貢献できる人材だと自信を持って推薦いたします。

?! クイズ WHO am I ? !?

メンバー諸氏も若かったときがありました（当然ですが）。その当時の思い出の写真を掲載いたします。ブリティッシュ「クイズ WHO am I ?」、さて、私は誰でしょう？ 答えはホームページで。なお、各写真の説明文はご本人に原稿をお願いしました。皆さん自画自賛したはります。



① 昭和30年代中頃でしょうか？場所は嵐山です。よく兄貴達と一緒に魚釣りに行った記憶があります。勿論〇〇〇じゃなくてサカナです。しかし、この頃から上品で賢そうな顔してきますねえ〜。今と余り変わってないから、すぐばれるやろなあ〜、と思っているのは私だけかな？さて私は誰でしょう。



③私が3歳の頃でしょう。氏神社へ日地誤算七五三参りに行ったときの写真です。この後、写真館に行き家族写真を撮っていました。父親は今の私とそっくりです。今思えばこの頃の写真は貴重でしたね。セピア色した写真を眺めアルバムページをめくりながら感謝！！さて、私は誰でしょう。



②進駐軍のジープやトラックが行き交う中合間を縫って道で缶蹴りやボール蹴りをして遊ぶこともあったが、その道端の空き地で野球に興じることの方が多かった。手作りの道具での遊びだったが結構楽しいものだった。ユニフォーム姿の軍の野球チームの選手が軍用車で通り過ぎるの手を振って見送っていました。



④まあなんとかかわいい事でしょう。それが今は…。子供いわく、今と変わらないやん！妻いわく、手のかかりようは同じ！そんなに似ていますかね？当時は6畳一間と台所それに食事はちゃぶ台でした。遊園地は八瀬ドリームランドでした。何か写真を見ていると昔を思い出して、ほんわかしてきました。この郷愁は何なのでしょう。企画を考えてくださった方に感謝！

3月役員会報告

第1号議案	夜桜フェスタ出店協力の件	承認
第2号議案	YYフォーラム参加申込の件	承認
第3号議案	リーダー卒業祝会および祝金の件	承認
第4号議案	ソフトボール大会協賛金の件	承認
第5号議案	TOF 献金の件	承認
第6号議案	EMC旅行の件	承認
第7号議案	IBC訪問の件(交流)	承認
第8号議案	4月5月の例会内容の件 4月28日(4月第2例会) 5月26日(5月第1例会)	承認
第9号議案	西日本区大会に向けたJTBとの契約の件	承認
第10号議案	次期会長および主査研修への補助金の件	承認
第11号議案	次期委員長および臨時総会の件	承認
第12号議案	ボウリング欠席者負担金の件	承認
第13号議案	入会歓迎会費用拠出の件	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。
※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

3月スケジュール

役員会	3月3日(水)	京都ブライトンホテル
第一例会	3月10日(水)	京都ブライトンホテル
第二例会	3月27日(土)	日月庵
YYフォーラム	3月14日(日)	YMCA三条

※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

高田 敦君	3月4日
谷口 武士君	3月10日
西中 日向君	3月13日
小西 和子メネット	3月9日
小桜 八重子メネット	3月18日

HAPPY ANNIVERSARY

川上 孝司・ひで子 夫妻	3月13日
佐藤 大臣仁・典子 夫妻	3月21日
井上 均・有子 夫妻	3月22日

1. キリスト教理解シリーズ“知ってるつもり?” Part 3

対象: YMCA会員 及び 参加希望者
日時: 3月19日(金) 午後7時~8時30分
場所: 京都YMCA三条本館 参加費: 無料
申込: 3月18日(木)までに

2. 2003年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子ども達の大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後にかされることを祈るとともに祝いたいと思います。

日時: 3月14日(日) 午後2時~5時30分
会場: 京都YMCA 三条本館マナホール

3. 春休みプログラム募集

春休みのスイミングスクール・幼児や小学生の日帰りプログラムへの参加者を募集中です。

○スイミングスクール(3月25日~30日連続6日間)

場所: 京都YMCA三条室内温水プール

対象: 新年中・新年長(平成10年4月2日~平成12年4月1日生)~新小学・中学生

費用: 8,000円

○わんぱく!日帰りプログラム(3月25日~28日連続4日間)

幼児わくわくワールド(新年中・年長): 午前9時30分~午後4時30分

小学生わんぱくKids'クラブ(新小学1~6年生): 午前9時~午後5時

費用: 28,000円

4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと山菜取り、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。

神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。

場所: 神戸YMCA余島キャンプ場

日程: 2004年3月30日~4月3日4泊5日

対象: 小学1~高校3年生

費用: 54,000円

5. お父さんと子どものアウトドア

流行のダッチオープン料理やクラフトを、親子で楽しみませんか? 父と子の1泊2日のプログラムです。

日時: 3月20日午後2時(現地)集合 ~ 21日午後3時(現地)解散 1泊2日

場所: 京都YMCAリトリートセンター

費用: 大人 8000円 / 子ども 6000円 / 幼児 5000円



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

4 2004

Bulletin

2004. 4. 1 発行

第 33 巻第 10 号通巻 382 号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
 アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
 西日本区標語 「未来にかける橋」
 京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会 長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書 記	平野 雅幸
書 記	河合 信也
会 計	西枝 攻
会 計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会をまゐる

強調月間 YMCAサービス・ASF

聖句 わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、死んでも生きる。

ヨハネによる福音書 第11章25節



西日本区大会について思う

西日本区元理事（3代） 灰谷 隅夫 （大阪土佐堀クラブ）

初代副区理事として第一回西副区大会を開催したのが 1994 年 6 月。スポンサークラブは熊本ジェーンズで“震源地はジェーンズ 感動は熊本から”と、若いエネルギーを精力的に発揮してもらい全員参加で素晴らしい大会であった。特に早天祈祷会の会場をあの有名な熊本バンドの発祥の地、花岡山で実施され、感激のあまり、思わず神に感謝の祈りを捧げた。私の母教会大阪教会の初代牧師であり大阪 Y M C A の初代総主事宮川経輝先生が熊本バンドの出身者であったからである。当時の奉仕をねがった若い会員は現在でもアクティブメンバーとしてワイズ運動で活躍している。

土佐堀クラブでも 2 回、日本区大会をホストしたことがある。私が入会間もない頃、1964 年 5 月に、和歌山の東邦荘で第 19 回日本区大会を開催、その当時の参加は 300 人程度であった。2 回目は 1981 年 6 月、大阪国際ホテルで開催、第 26 代理事は坂本松男（土佐堀クラブ）、私は

日本区書記に就任していた時で大会参加者は 900 名程度であったと思う。大会準備のためクラブ総動員で献身的に奉仕を願った。その当時、働いていた若い人たちも現在、各クラブで活躍している。その大会で最も感動、感激した思い出は、設立間もない京都ウエストクラブが森田会長以下全員が参加され、その時の最優秀クラブに推薦したことを今でも鮮明に憶えている。

この度、大野西日本区理事「未来に架ける橋」の意をくんで第 7 回西日本区大会を金沢の地で開催される、金沢、金沢犀川、京都パレスクラブの合同ホストの皆様は準備に多忙を極めておられることと思いますが、全員参加で立派な大会になることを念願しております。この大会を機会に一人ひとりが共通の目的に向かって新しい出会いを体験し、人と人との絆を大切にワイズ運動の楽しさを味わってください。最後に貴クラブのますますのご発展と会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。

例会出席		ニコニコ		B F ポイント		ファンド	
3 月第一例会	3 3 名	3 月第一例会	15, 000 円	切手	OPT	2 月	1, 110, 610 円
3 月第二例会	3 0 名	3 月第二例会	36, 000 円	累計	0 円		
在籍者数	4 6 名			現金	OPT		
出席率	8 8. 1 %	累計	285, 152 円	累計	0 円	累計	1, 110, 610 円

3月第一例会報告 —第790回—

日時 2004年3月10日(水) PM7:00～
場所 YMC A三条

別 所 修

本日の例会は、京都ウエストワイズメンズクラブより5名のゲストをお迎えして恒例のトスファンド例会の開催であります。

まず、開催に先立ち次期委員長選任に伴う臨時総会が開かれYサユース 山本幸三郎ワイズ、地域奉仕 小西孝典ワイズ、EMC 山本一博ワイズ、交流 森田美都子ワイズ、ファン ド 平井久夫ワイズ、広報 高田 敦ワイズ、ドライバー 安岡忠男ワイズ、以上7名が全会一致の了承のもと可決されました。

そして、いよいよおまちかねのオークションのスタートです。今回は九条ねぎ、ちゃぶ台、ヤカン、と大変高価？な商品も含め多数の出品があり、瞬く間に完売（おまけのあやしい商品のおかげかな？）となり総売上は10万円の大台に乗り無事終了となりました。そして最後に、京都部EMC事業主査 穩塚 功氏より4月25日の京都部EMCシンポジウム（京都YMCA三条本館マナホール）の開催の趣旨説明及び多数参加の呼びかけ、そして各担当委員長より4月4日の第6回京都部地域奉仕親善ソフトボール大会（京都女子大学大原野グランド）の案内、4月18日の夜桜フェスタ（リトセン）及び当京都パレスの川勝 勝さん設計の京都YMCAリトリートセンターの竣工式への多数参加の呼びかけを最後に終了となりました。



3月第二例会報告 —第791回—

日時 2004年3月27日(土) PM7:00~
場所 日月庵

安岡忠男

気になる桜のつぼみは三、四分咲き。当日は清水寺の夜間拝観と重なり、清水坂は大変な人混み、道路は大混雑、堤会長も渋滞に巻き込まれて少々の遅刻。平井千香子君の司会で始まり、堤会長挨拶と各委員長の諸報告。少し緊張気味の司会者。誰かさんのアドバイスを聞きながら何とか無事に例会が進み、小桜次期会長の乾杯の発声で懇親会の始まり。次期西日本区大会ホストクラブ用のユニフォームを杉本ワイズと西川ワイズがアピール。会場は騒がしくてよく聞こえなかった感じ?やはり、ハンドマイクがいるよ!閉会是一本締め。和やかな雰囲気の中終宴を迎える。メン、メネットは何処、この夜桜の闇へ消え去ったのか…。



クイズ WHO am I ?

3月号 クイズ WHO am I の解答です。皆さんお解りになったでしょうか。

- 写真1 河合信也ワイズ
- 写真2 平井 久夫ワイズ
- 写真3 井上 均ワイズ
- 写真4 荒川 徹ワイズ

西日本区大会荒川ちゃんレッツゴー！その4

西日本区大会 PT 準備委員長 荒川 徹

やったあ 660名突破！

西日本区大会も余す所、後2ヶ月あまりとなりました。3月の第一次締め切りが間近になった段階で、大会登録者が急激に増えてまいりました。今までは、何名登録いただけるか、心配でやきもきしていましたが、やっとひとつのハードルを越えたという感じです。3月31日午前現在で660名を突破いたしました。これも皆様のご協力とアピールのおかげと感謝しております。

でもこれからが本番です。ユニフォームの件(多分、黒地にかっこいいデザインのほどこされた法被になりそうです)、ツインの登録者の問題、大会プログラムの詳細、受付、金沢との調整、人数が増えた際の部屋割り、予算の詳細などなど問題は山積です。パレスの皆さんの協力無しには大会は成り立ちません。現在パレスの登録者は約40名、参加クラブではトップです。まだ登録していただけてない方、一人でも多くの参加をお願い致します。

今後はプログラムを詳細に検証して行き、当日の動きをシュミレーションしていきます。

その中で手落ちがないか、人の配置、進行の方法などなどをチェックしていきます。過去各地の大会に参加していただいているメンバーの経験も必要になっていきます。是非PTに参加していただき、意見、助言をお願いいたします。後大会まで100日です。

西日本区次期会長・主査研修会

日時 平成16年3月20日・21日
小 桜 武 彦

立春とはいえ里でも寒かった3月20日～21日、六甲山中、大阪YMCA六甲山研修センターに於いて西日本区次期会長・主査研修会が開かれた。外気の寒さとは裏腹に会場は西日本から

集まった130名を越すワイズメン達で熱気に溢れていた。京都パレスクラブの大野理事及び京都さくらクラブの柴田次期理事の指導のもと、ワイズの歴史や目的、会長・主査の役割心構え等の研修があった。パレスからは小櫻次期会長、川上次期地域奉仕主査と田中一馬西日本区書記、そして大野理事が出席した。

YYフォーラム&リーダー祝賀会に参加して

日時 2004年3月14日
岡 本 圭 司

3月14日<日>三条YMCAにてYYフォーラム&リーダー祝賀会が開催されパレスクラブからは、わたくし岡本と森田副会長と隠塚ワイズ、宮本ワイズが参加されました。

午前中はYMCAより「YMCAとワイズとの関係とありかた」についてのお話と。午後からは「リーダー祝賀会」と二分形式となりましたが、様はリーダーとの懇親祝賀会の前にYMCAから「ワイズの皆さん、学生に会う前にあまり上から物を言う態度は取らないで下さい、、、ね!」と一部で遠回しに説明を受けような物でした。なぜ?学生時代に無償の奉伺活動をしていた彼等が、学生を卒業し社会に旅立って行くと同時に奉伺活動も卒業してしまうのか?ワイズと言うYMCAと密接な関係を持つ社会人として奉伺活動を行なう組織と場が有るのに!私は未だかつて「元リーダーです」と言うワイズメンにお会いした事が有りません。パレスに居るのかな?ワイズとYMCAとリーダーとの関係が実にシンプルに分かる場であった事は確かです。

この質問をYMCAにした所、帰って来た返事は「彼等も社会に出ると忙しく、なかなか経済的にも大変だから!」「また、違うなんらかの形でYMCAに貢献してくれれば!と願っています」。おいおい!私達はヒマで金持ち道楽とでも?

4月役員会報告

- 第1号議案 リトセン夜桜フェスタチケットの件 承認
第2号議案 YMC A国際協力チャリティー映画会 チ
ケット販売協力の件 承認
第3号議案 4月第1例会ゲストスピーカーの件 承認
第4号議案 東日本区大会参加の件 承認
第5号議案 和敬学園バザー(4月29日)の件 承認
第6号議案 5月役員会日程の件 承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。
※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載して
おりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

4月スケジュール

役員会 4月7日(水) 京都ブライトンホテル
第一例会 4月14日(水) 京都ブライトンホテル
第二例会 4月28日(水) 京都ブライトンホテル
夜桜フェスタ 4月18日(日) リトセン
※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

森田 美都子 君	4月2日
佐藤 典子 メネット	4月2日
谷口 愛子 メネット	4月15日
高谷 町江 メネット	4月18日
高岡 麻美子 メネット	4月20日

HAPPY ANNIVERSARY

吉岡 明彦・由紀 夫妻	4月17日
瀬戸 伊佐雄・智恵子 夫妻	4月18日
高岡 昇・麻美子 夫妻	4月20日
河合 信也・美也子 夫妻	4月30日

YMCA NEWS

1. ご協力感謝

卒業リーダー祝会に、在京ワイズメンズクラブより多額のご
寄付を賜り、感謝申し上げます。おかげさまで今年も33名の
ボランティアリーダーが巣立ってゆく姿をみなさまとともに祝
うことができました。いただきました寄付金は記念アルバムや
写真、祝会の運営費として用いさせていただきました。ありが
とうございました。

2. 奉仕活動基金のご協力をお願い

奉仕活動基金は、地域における奉仕活動、国際協力のための
援助、障がいを持つ人々への援助、ボランティアリーダーの
養成など、さまざまな活動に用いさせていただいています。今
年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますよう願
いいたします。

キャンペーン期間 2004年4月～6月

1口募金額1,000円(何口お寄せいただいても結構です)
納入方法 京都YMCA各館受付へご持参ください。郵便振替
でも受け付けております。

3. ボランティアチューター募集! 春期チューター活動説明会

日本語科で日本語を学んでいる外国人を相手に1週間に1回、
1時間程度日常会話の練習をしてくださる方を募集します。興
味をお持ちの方はぜひ、説明会へお越しください。詳細は京都
YMCA国際教育センターまで。

とき 第1回 4月17日(土) 午後1時～2時
第2回 4月21日(水) 午後7時～8時

対 象 20歳以上の方

4. 京都YMCA100周年記念リトリートセンター新研修・ 宿泊棟 献堂式

皆様からお寄せいただいた100周年記念募金によって、こ
の度、リトリートセンターに新たに研修・宿泊棟が建設され、
完成致しました。以下の日時で献堂式を開催致します。皆様
のご参加をお待ちしております。

と き 4月18日(日) 午後4時～5時
と ころ 京都YMCAリトリートセンター

5. キッズチャレンジクラブ参加者募集 受付中

学校が休みの土曜日に、豊かな自然に囲まれた施設で手作り
おもちゃを作ったり、森や川を探検します。

学校の宿題・ドリルなどをする学習の時間もあります。

対 象 小学1～6年生 場 所 京都YMCAリトリ
ートセンター(宇治市二の尾)

活動日 2004年4月～ 月1・2回 土曜日

料 金 登録費24,000円(4～9月) 参加費 日帰り
2,000～4,000円程度 宿泊 4,000～10,00
0円程度

会員外の方は入会金・YMCA会費が必要です。

6. スイミング・体操・バスケットボール・サッカー各クラス 参加者募集 受付中

対象 スイミング: 幼児年少～中学3年生/サッカー: 小学1～
6年生

体操: 幼児年中～小学6年生/バスケット: 小学1～高校3年生
費用・クラス日程などの詳細は、京都YMCAウエルネスセン
ターまで



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

5 2004

Bulletin

2004.5.1 発行

第33巻第11号通巻383号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語 「未来にかける橋」
京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書記	平野 雅幸
書記	河合 信也
会計	西枝 攻
会計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会をまゐる

強調月間 LT

聖句 あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。この霊によってわたしたちは、「アッパ、父よ」と呼ぶのです。

ローマの信徒への手紙 第8章15節



“感動の涙をいっしょに”

西日本区理事 大野 嘉宏 (京都パレスクラブ)

いよいよ西日本区大会が目前に迫りました。ちょうどこの一年前から、ホストクラブとして金沢、金沢犀川クラブと共に取り組んでいただいたことに心から感謝いたします。第一次の登録人数が目標をクリアしたこともうれしく思います。

当初、加賀市での大会開催ということで随分心配をかけました。私自身、自信はあったものの、これだけは蓋をあけてみないとわからないという不安がありました。

部会その他で各地のワイズメン、メネットとお会いするなかで、“温泉で大会”というのが「面白そうだから行くよ」、「楽しみにしている」という声が聞こえてくるようになり、あのプロモーションビデオの評判は上々で、今回の

西日本区大会への参加意欲をかきたてたものと、そのアイデアに感心しています。

大会をホストする。という事は大変なことですし、私自身2度の経験で、その苦労はよく分かっています。しかし、自分の人生の中でこのような大会のホストをし、出席された皆さんに喜んでいただくといった経験は、ワイズに入会していなければ生涯味わえなかったものですし、今でもそのときの感動が鮮明に記憶に残っています。

間もなく当日がやってきます。私にとっては理事としての最後の務めとなります。それだけに閉会した時の感激は今まで以上だと思いません。パレスの諸君、ありがとう。この感動の涙をいっしょに流そうではありませんか。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
4月第一例会	37名	4月第一例会	4,000円	切手	OPT	4月	0円
4月第二例会	34名	4月第二例会	17,000円	累計	0円		
在籍者数	46名			現金	OPT		
出席率	90.9%	累計	306,152円	累計	135,000円	累計	1,110,610円

4月第一例会報告 ー第792回ー

日時 2004年4月14日(水) PM7:00～
場所 京都ブライトンホテル

佐藤 大臣仁

本日の例会は、「おたべ」の顧問でいらっしゃる酒井英一様をゲストにお迎えして、「おたべ」の由来や業界のお話、そして京都の菓子事情などをスピーチいただきました。

久しぶりのゲスト例会で(出席するのも)予定が変更になっていたそうなのですが、初め仲代達也さんがお見えになったのかと一瞬ビックリ?メンバーの田中さんの義理のお兄様と聞いてまたビックリ。そういえば田中さんのことを一部の人が「おたべさん」と呼んでいたのを再認識。そんなこんなで、渋い酒井様より八ツ橋とのかかわりから業界のオフレコ話まで、短い時間ではありましたが、京都人初心者の私には「おたべ」の奥の深いお話が聞けました。「ええことは、まねよ」が業界のルール。しかしその裏には共存共栄の精神があったんや!酒井様、ありがとうございました。

今日から結構、八ツ橋が語れそうです。



4月第二例会報告 ー第793回ー

日時 2004年4月28日(水) PM7:00～
場所 京都ブライトンホテル

山本 幸三郎

G. W. を明日に控えて、少し落ち着いたのない状況で始まった今期通常例会は残り2回の会場に会長が欠席、遅刻の状態です。山本一博副会長の開会点鐘は確か2回目のはず。その直後の堤会長の入室で普段通りの例会となりました。

食後は西日本アワーで荒川西日本区大会準備委員長の大会への取り組み方として、800名の参加者をいかに掌握し、楽しんでもらい、思い出深い大会を実行できるか、これより各委員会の委員長がこれまでの経過を報告してもらいます。最初は、川上プログラム委員長の文化会館会場の玄関、ロビー、室内等の詳しい説明、そして百万石の宴会場での熱気の伝わる詳しい説明で時間オーバーです。その後、杉本登録委員長のホスト役は大部屋で雑魚寝(メネットはどうするねん)する、ユニホームは黒子の姿でお客さんを誠心誠意もてなす事、すごいご老体に鞭打つ手、なかなかの意気込みに委員として頭が下がります。御苦労様。続いて山本一博君の6月11日・12日の宿泊等の説明、お弁当について等、続いて為国総務委員長より例会の残り時間を有効に使って各委員会に分かれて十分に議論して大会の成功に向け、勉強会の開始となりました。議論白昼、大会まで残りわずか、何年か前の京都部会を思い出します。

私事ですが、4月より地元の自治会の大役が当たり多忙中につき、皆様方と一緒にPT委員会活動に参加できなく申し訳ございません。(お許し下さい)



EMCシンポジウム参加

堤 雄 次

西日本区大会荒川ちゃんレッツゴー！最終回

西日本区大会 PT 準備委員長 荒 川 徹



あと大会まで約一ヶ月です。登録者もほぼ確定し、後は、部屋割り、プログラムの詳細の確定、会場の設営などまだまだやらなければならない事があります。今は、頭がパニックッテいます。各委員長様が、それぞれの持ち場で動いておられますが、そのご協力がなければ到底出来ません。約1年間どれだけ大会のために時間を費やしていただきましたか。過日雑談をしている時に、ワイズでお役をさせていただいている時期は、会社の売上げが落ち、役がないときは売上げが上がっているというお話を聞きました。なんとなく現実かなと思いつつ、ある種の焦燥感に駆られました。皆さん忙しい時間を割いてワイズ活動にご協力して頂いているわけですが、ここの問題は、誰しもが抱えている問題です。ワイズ活動を出来る環境を作るためには、どうしたらよいか。そんなことも考え持って、時間をやりくりするしか方法がありません。24時間というのは皆さんに平等ですから。

話がそれましたが、大会当日、メンバーは朝から晩までホストに徹していただかなくてはなりません。ホストのユニフォームを着るということはそういうことだと思います。申し訳ございませんが、他クラブのメンバーと同じように大会を楽しんでられないと思います。メンバーそれぞれが役割を持って動きますのでよろしく願いいたします。

大会参加人数は集まりました。あとは大会をいかにスムーズに運営するかです。皆さん最後のご協力をお願いいたします。

キャピタル20周年の翌日、4月25日日曜日に、隠塚EMC主査としての、最後？の行事がおこなわれました。仁科京都部部長のなれた挨拶を聞くのも今のうち、あと少しで聞けなくなるよん。隠塚主査より本日の趣旨説明があり、本日のシンポジウムの目的は、我々は、ワイズメンズクラブの一員であることの再確認、活動を理解する、京都部を考える、YMCA活動の理解等、私が普段考えたことも、考える気もなかった目的がズバリ勢揃い、これを聞けばオイラも今日から優秀なワイズメン！…。

新入会員の参加をお願いしていたが、十分理解していそうなオッサン、オバハンがほとんどで(失言 ワイズメン)ちょとシンパイジウム？パレスからはピカピカの新人西村君が参加してくれて、チョット安心、隠ちゃん進行サポート小西君チョット心配。その後各事業主査より事業説明があり、グループディスカッションをする事に。パレスの新入会員として他クラブの新人の方を、オリエンテーションする事に！私今までそんなんしたことないし、ウエストの大西さん、説明受ける相手エエ加減でゴメリンコ。

EMCアワーに出席して

高 田 敦

隠塚氏の京都部EMCシンポジウムは所用のため出席できなくて非常に残念でした。入会して半年足らずでまだクラブの事を良く理解していない私にとって、EMCシンポジウムは重要であり貴重な機会を逃してしまいました。

EMCアワーもまた私にとって初めての体験であり、内心は『何をしはるんやろ？』と思いつながらの参加でした。真剣な話し合いの中にも笑い有りでしたが、参加メンバー全員がクラブの事を真剣に考えていることを改めて実感しました。クラブのメンバーがここまで真剣に考え、活動するのは何故か、また一つ興味を持ち出来るだけ早くクラブの事を知りつけ込めようと心に誓った。

リトリートセンター

新研修・宿泊棟献堂式報告

日時 平成16年4月18日

宮本隼史

八重桜の咲き誇る4月18日、日曜日の午後、京都YMCAリトリートセンターに新しい研修・宿泊棟が完成し、献堂式が開催された。

式は、野外活動の施設に相応しく、和やかな雰囲気の中にも厳粛に進められた。京都府、京都市、教育委員会、京都キャンプ協会など官公庁・諸団体より多くの来賓を招き、開設当時ご苦労された会員やリーダーOB・OG、ワイズメンズクラブ会員、YMCA職員を含め300名近くの人々が集い、祝福した。

今年、創立100周年を迎えた京都YMCAは、幾多の記念行事を計画し、会員やYMCA運動に理解をいただいている方々に募金の協力をお願いし完成した記念事業のひとつがリトリートセンター内の研修・宿泊棟の建設であった。

棟の設計・施工および建築関連工事は、すべて京都部のワイズメンズクラブの会員によって建築されたことは、会員として喜びであり、誇りである。建築にご協力いただいた方々に感謝しなければならない。

パレスクラブからは、設計プロポーザルコンペにより選ばれた、川勝君の有限会社川勝建築設計室様が設計監理をし、瀬戸君の株式会社瀬戸電設様が施工され、川上君の株式会社京阪エンジニアリング様より寄贈された薪ストーブが設置され、点火、火入れ式がおこなわれ、京都府、京都市より祝辞を受け閉式された。

式後、会場をバーベキューブースに移し、夜桜フェスタに参加、花見のパーティで楽しい時間を過ごした。

において、川勝君が入選されました。実施設計施工見積になり、電気設備工事をわが社がお受けすることになりました。建築4社から引き合いを頂き、再々度の見直しをして、株式会社エムズ 佐々木様（桜クラブ）に決定となり、電気設備工事を受けることが出来ました。

年内に既存建物の解体、整地、地鎮祭とあわただしく進みました。新年早々、上棟式が行われ、高台に木造形式で雄大にどっしりと立ち上がりました。川勝君の提案により、建物の前に架空電線が見えると景観を損なうので、地中化と致しました。配線にあたってはできるだけ隠蔽して、木造のよさを出して、なおかつ長く使用出来る様に配慮致しました。照明もシンプルに致しました。

4月18日創立100周年記念リトリートセンター新研修・宿泊棟献堂式が4時より執り行われ、川上君寄贈の暖炉の火入れ式で閉会致しました。建物は、ワイズ全員、協力団体、会社、様々な方の寄付や、設計川勝建築設計室、エムズ建築施工、建築協力会社、地元協力者の寄付と協力によってなりたっております。そして、この建物は、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづき、青少年と共に精神・知性・身体的全人的な成長、人々との出会いを通じ、互いに人権を尊重し、生涯にわたって共に学び合う学習活動の場所になると思われまます。私は、ようやくワイズ精神と協力できたことを感謝しております。



リトリートセンター新研修・宿泊棟建築に携わって

瀬戸 伊佐雄

新研修・宿泊棟の設計プロポーザルコンペに





「入会にあたって」

西村道隆

早いもので、私が20歳より家業の酒屋をついでもう25年になります。当初酒屋が嫌でサラリーマンになるつもりが、父が病で入院し、取り合えず退院するまでと手伝った仕事でしたが、結局やる羽目になりました。世間のことが何も解らないところからスタートでしたので、ほんとに何をやってたかわからない10年、ようやく業界(流通)が理解できて10年、自分の商売が出来るようになって5年というところです。

狭い業界で世の中のことが解らない自分がクラブに入りたいと思ったきっかけは、小西さんの誘いでゲストで出席させて頂いた例会で、皆さんの暖かいお言葉と握手、そしてゲストスピーカーさんの1時間以上のお話に私語もなく、たばこも吸わず聞き入る皆さんの紳士な姿に感銘したからだと思います。

現在、私は妻と中学生の息子二人、妻の母と5人で暮らしています。何分店が夜9時閉店ですので、妻と従業員に月2回は早く上ることを了解して貰って入会させていただいたのですが、例会以外に結構他の委員会もあり、自分がほんとにクラブに貢献できるのか？少し戸惑っております。何とか自分なりに出来ることを少しずつさせていただく所存ですので、皆さん長い目で見てやってください。よろしくお願い致します。

コラム二の裏は五

御所

京都市内の中心部に有り、東西約700m南北約1300mの市民に親しまれたこの「国民公園」正式名称を「京都御苑」と呼びますが、この中に、京都御所・大宮御所・仙洞御所の三御所他拾翠亭・公家屋敷等の数々の貴重な家屋・門を抱えて、市民だけでなく国民の大切な財産として受け継がれています。

明治2年(1869年)東京遷都に伴い公家他関係者が東京に移住したため周辺は荒廃し、京都は一気にさびれてしまいましたが、明治10年京都に環幸された明治天皇は、その荒れ果てた様を深く悲しまれ、御所保存を決意され皇室苑地として整備されたのが現在の京都御苑の初期の姿です。

一部の人達は正式な遷都はされていないのでまだ京都が都と信じている方達があります。しかし、これはどうあれ政治・経済の中心が東京に行っているの

は事実です。

明治・大正・昭和と戦乱・大乱に明け暮れたのは、東京の荒ぶれた都市と関係なしとは言えないと考えます。東京は日本国の都としてはふさわしい土地ではなく遷都をしなくてはとの意見が出ています。でも、わざわざ新都を考えなくとも何をとってもどこよりも都としてふさわしい都市、京都は、天皇のお帰りを待っております。

北に山を頂き、東と西にやわらかい稜線を持つ東山と西山その美しい流れは賀茂川と桂川、南に大きく開けた平野そのすべてが聖地としての条件をパーフェクトに備えております。だからこそ京都は1000年の都で有り、これからも永久に都で有り続けるのです。

平和の使者

5月役員会報告

- 第1号議案 5月5月のHBを5月例会で実施する件 承認
第2号議案 京都部主催リトセンチャリティーゴルフ参加補助の件 承認
第3号議案 6月引継例会を追加会費なしとする件承認
第4号議案 事業および会計報告書の作成の件 承認
第5号議案 引継ぎ例会会場の件 承認
第6号議案 来期分サーバー利用料の件 承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。
※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

5月スケジュール

- 役員会 5月12日(水) 京都ブライトンホテル
第一例会 5月26日(水) 京都ブライトンホテル
※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

- | | |
|----------|-------|
| 山田高弘君 | 5月6日 |
| 宮本隼史君 | 5月19日 |
| 大野嘉宏君 | 5月23日 |
| 永井孝君 | 5月24日 |
| 荒川恵子メネット | 5月22日 |

HAPPY ANNIVERSARY

- | | |
|------------|-------|
| 阿部和博・和美夫妻 | 5月3日 |
| 岡本圭司・由希夫妻 | 5月4日 |
| 永井孝・邦子夫妻 | 5月14日 |
| 大野嘉宏・美恵子夫妻 | 5月19日 |
| 高谷泰市・町江夫妻 | 5月26日 |

YMCA NEWS

1. 定期会員総会のご案内

- 日時 5月28日(金) 午後6時30分
場所 京都YMCA三条本館マナホール
対象 正会員(正会員以外の方も積極的にご参加ください。)
お問い合わせは 電話075-231-4388

2. 国際協力チャリティー映画会「アイ・ラブ・ピース」

- 日時 6月6日(日) 1回目午後2時30分 2回目午後5時
場所 ひと・まち交流館 京都 河原町六条

費用 一般 1300円(当日1500円) 高校生以下 800円(当日券のみ)

チケット取り扱い・お問い合わせ 京都YMCA(三条柳馬場)
(075) 231-4388

チケットは専門学校(烏丸今出川)でも取り扱っております。

※ この映画会の収益金はYMCAを通して、世界の難民救済、自立支援、災害被災救援や国際理解をすすめるプログラムに用いられます。

3. 軽度発達障害児理解セミナー

「これからの特別支援教育と軽度発達障害～LD・ADHD児の理解と関わり方～」

文部科学省から2001年1月に「21世紀の特殊教育の在り方について」最終報告が出されました。

それに基づき軽度発達障害の子ども達への対応が変化しはじめています。

2005年度より学校で取り組みが予定されている特別支援教育について理解を深め、軽度発達障害を持つ子ども達

とのかかわり方を共に考えたいと思います。関心のある方の幅広いご参加をお待ちしております。

日時 5月15日(土) 午後1時～3時45分

場所 京都YMCA 三条本館 マナホール

講師 竹田契一先生 大阪教育大学名誉教授、大阪医科大学小児科客員教授、日本LD学会常任理事LD教育士資格認定協会準備室会長

定員 100名(定員になり次第締め切り)

参加費 1,500円(資料代含む・当日支払い)

主催 京都YMCA

共催 京都市みやびワイズメンズクラブ

後援 京都府教育委員会、京都市教育委員会、宇治市教育委員会、全国LD親の会

申し込み・お問い合わせ (075) 231-4388

4. 子どもたちのスイミングスクール・器械運動・バスケットボール・サッカー 募集中

2004年度の募集を行っています。お申し込み・お問い合わせは電話 (075) 255-4709まで。

編集後記

西日本区大会を目前にして、巻頭の執筆を3月号と4月号には元西日本区理事、今月号には現西日本区理事に依頼させていただいた。この企画は広報委員会のベテランメンバーからの発案である。感服した。ひそかに今期ブリテンの一番目玉であると思っている。改めて読み返すと共通のものが見えてくる。「リーダーシップ・高い目標設定・プロセス重視・感動…」。西日本区大会を目前に控えたパレスクラブにとっても到達点を改めて明確にする必要がある。さらなる団結とリーダーシップが求められている。(いこく)



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

6 2004

Bulletin

2004. 6. 1 発行

第 33 巻第 12 号通巻 384 号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ標語 “ピュアハート”

国際標語 “Be Agents of Change” 「変革の担い手となろう」
アジア区標語 “New thinking, New action” 「新たな思考で新たな行動を」
西日本区標語 「未来にかける橋」
京都部標語 「ワイズの森を大樹の森に」

会 長	堤 雄次
副会長	山本 一博
副会長	森田美都子
書 記	平野 雅幸
書 記	河合 信也
会 計	西枝 攻
会 計	岡見 紫

心を求めて例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 評価・計画

聖句 貧しい人々は、幸いである、神の国はあなたがたのものである。

ルカによる福音書6章20節



33 期を終えて

京都パレスクラブ副会長 森 田 美都子

「チャッチャとやってさっさと終わろ!」、「メンドウクサイコトはやめてこれで行こ!」一見投げやりで少々乱暴そうなこんな言葉のやりとりが 33 期堤会長の口癖であったような気がします。

しかしこの朴訥表現こそが美辞麗句で装飾された指針表示がいかに無意味であるかをわからしめピュアハートの心髄とは何であるかを語るそのものだったのです。

33 期は何と定例会を年三回削減、その費用を西日本で大会登録費に還元。非常に大胆且つ素晴らしい発想の転換が見事に実行されました。そしてクラブの顔ともいえるブリテンの IT 化決定。アナログの千年からデジタルの千年へと変換を求められるこのご時世、何といっても境目であり難色を示す声も聞こえる中、今期でペーパーレス、環境破壊の歯止めとして協力する一步を決定するに至り、メンバーへの還元処置として会費が現実的にレスとなる成果を残しました。IT は産業社会を刺激します。パレスも大きく刺激を受けて「チャッチャ」とスタートを切る運びとなりました。

一方、一年間をいかにつまみ振り返ってみると、それぞれの行事がやさしく軽やかに思い出を作ってくれました。ジェイソン君(草刈器)がうなるサバエ開設。生い茂る雑草や転がる丸太棒をぶった切り、ロープで引き回し、野生と化したパレスのメン面の男くささがほとぼしる夏のワーク。恐る恐る教会を訪ねたり、京都中のコスプレショップを聞き回って、やっと見つけた会長の似非牧師

スタイル、カッコよかったでしょ!? ドキッとする平野君のミニスカサンのスカートを引っ張ったのダーレ? ドタバタ楽しいクリスマス例会でした。今年は早咲きだろうと 3 月末に計画したお花見例会。ライトアップはここそこでまぶしく? 光っていたけれど桜はチラホラ。お月様が美しく「初デートを思い出すわ…」とメネットさん達のはんなりやさしい会話を背に、そぞろ歩いた清水寺散策例会でした。今年は Y M C A 創立 100 年という記念すべき年であり、100 周年記念事業に携われたパレスの役員の皆様方有難うございました。これからの歴史に永遠に刻まれる事でしょう。6 月 12、13 日と無事大会を終えました。西日本区大会へ向けての 2 年間、心血を注いでパレスクラブをリードし成功へ導いた P T 委員会の皆様方、本当に本当にお疲れ様でした。そして有難うございました。

こうしてゾロメ 33 期は終了となりました。次のゾロメは 10 年後の 44 期。どんなパレスに変貌しているのでしょうか。次期開始早々にはアテネオリンピック開会。どこかの大手広告やさんが国内経済波及試算は約 9 千億円の上積みとはじき出している幸先のよい始まりでもありません。明るさの見てきた日本経済一西日本区大会を終え、一回り大きく自信に満ち充ちたパレスクラブの期待できます此れからの発展を

“Follow your heart with Pure heart!!”

その心で...

例会出席		ニコニコ		B F ポイント		ファンド	
5 月第一例会	3 8 名	5 月第一例会	20,000 円	切手	OPT	5 月	0 円
在籍者数	4 6 名			累計	0 円		
出席率	8 6. 3 %	累計	326, 152 円	現金	OPT		
				累計	135, 000 円	累計	1, 110, 610 円

5月第一例会報告 —第794回—

日時 2004年5月26日(水) PM7:00～

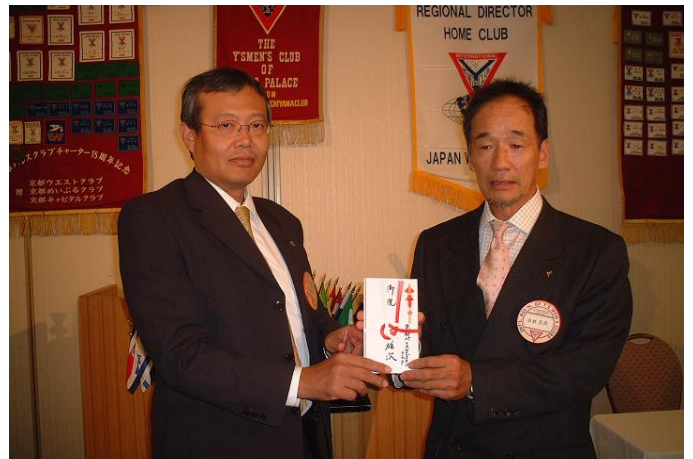
場所 京都ブライトンホテル

谷口 武士

今期最後の通常例会で、荒川徹西日本区大会準備副委員長の司会で始まる。

堤会長最後の挨拶、少しお疲れの様子、ご苦労様でした。平井君の長女のご結婚でパレスクラブからお祝金の贈呈がなされました。リトリートセンター研修・宿泊棟の完成にパレスクラブより設計監理に川勝政男君・電気設備工事に瀬戸伊佐雄君・薪ストーブを寄贈された川上孝司君に京都YMCAより感謝状を受けられましたと岡本委員長より報告がありました。

今日の課題は西日本区アワーで現在大会参加登録者数は831名とのこと。予想をはるかに越えてひと安心。メンバーの皆様ご苦労様です。登録杉本泰造委員長・プログラム岡本圭司副委員長・総務為国光俊委員長と三箇所にテーブルを別れて委員長の元に西日本区大会の細かい役割分担を決める話し合いが持たれた。メンバーは実に真剣に討議され、輝いて見えました。ニコニコではリトセンチャリティゴルフで田中一馬君が優勝、おめでとうございます。最後に大野嘉宏西日本区理事より西日本区大会のメンバーの協力に感謝すると共に、後残された少しの日々、頑張りましょうと熱い言葉の余韻のまま例会は終わる。



6月新旧役員会報告

旧

第1号議案	33期事業報告の件	承認
第2号議案	33期会計報告の件	承認

新

第1号議案	年間事業計画の件	承認
第2号議案	予算案の件	承認
第3号議案	年間スケジュールとメーキャップ対象の件	承認

第4号議案	7月第2例会・納涼例会の件	承認
第5号議案	YMCA使用の件	承認
第6号議案	委員会担当三役変更の件	承認
第7号議案	その他 ゲストスピーカー	承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

6月スケジュール

役員会	6月2日(水)	京都ブライトンホテル
第一例会	6月12・13日	加賀文化会館
第二例会	6月23日(水)	ラポー

※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

平井久夫君	6月13日
田中増美メネット	6月2日
田中淑子メネット	6月10日
阿部和美メネット	6月13日
平井恵美メネット	6月24日

HAPPY ANNIVERSARY

山本好一・節子夫妻	6月19日
-----------	-------

YMCA NEWS

1. 2004年京都YMCA国際理解教育プログラム 「インド異文化交流ツアー」(インドスタディツアー) 参加者募集

テーマ インドに住む人々との交流・現地YMCAが取り組む貧困問題の学習

訪問先 インド デリー、ランチ、バラナシ、アグラ

期間 2004年8月21日(土)～28日(土) 7泊8日

対象 18歳から30歳ぐらいの青年男女 定員13名

費用 235,000円

同行者 京都YMCAより引率スタッフが同行します。

申込み締切り 先着順

お問い合わせ・お申し込み 電話(075)231-4388

2. 京都YMCA 学習障害、注意欠陥多動性障害の子どもとその周辺の子どものサポートプログラム「ひろーい公園で手作り凧を飛ばして遊ぼう!!」

電車に乗って宝が池公園に出かけます。手作りの凧を作って飛ばします芝生の上を走り回ったりたくさんのお友達やリーダー達と一緒に一日楽しく思いっきり遊びましょう。

日程 2004年7月11日(日) 集合午前9時 解散午後4時

集合解散場所 京都YMCA三条本館

行き先 宝が池公園(京都市左京区上高野)

対象 学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD)の子どもとその周辺の子どもの達

小学1年～6年生 男女

定員 20名(最小差催行人数8名)

参加費 4,500円(プログラム費、交通費、指導費など含む)

お申し込み 6月2日(水)午前10時より 電話で受け付け開始。電話(075)231-4388

3. リトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

夏季利用の前の準備ワークを下記日程で予定しております。利用者が快適に、活動できるように準備したくご協力の程宜しくお願いいたします。

実施日: 2004年6月27日(日)

集合: 午前9時30分

解散: 午後3時頃

内容: 草刈、施設清掃、整備など

問合せ: TEL 075-231-4388

詳細につきましては改めてご案内させていただきます。

6. サバエ教育キャンプ場設営ワークご協力をお願い

サマーキャンプの季節が近づいてきました。たくさんの子どもの達がサバエ教育キャンプ場で貴重なひと時を過ごし、成長する事ができるのも長年にわたるワイズメンズクラブの皆様のお支えの賜物と感謝しております。今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。皆様のご協力をお願いいたします。

実施日: 2004年7月4日(日)、7月11日(日)(いずれか1日)

集合: 午前9時(サバエ教育キャンプ場)

解散: 午後3時(サバエ教育キャンプ場)

昼食をYMCAで用意させていただきます。

まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。恐れ入りますが、ご参加いただく人数を6月12日(土)までにYMCAまでお知らせください